



Construction specification form with multiple columns and rows. Includes sections for site information, general provisions, and detailed technical specifications for various construction items like concrete, steel reinforcement, and waterproofing. Includes a table for material specifications and a table for testing procedures.

章 項目	特記事項	章 項目	特記事項	章 項目	特記事項	章 項目	特記事項	章 項目	特記事項
10章 石 工 事	1.材 種・仕 上 (10.2.2)	11章の1 外壁 タイル 工事	※(4) 引張試験 試験タイル周囲を、コンクリートに達するまでカットする。 カットの後でテストピースを接着する事。 引張強度 4kg/cm以上 試験箇所は3ヶ所以上かつ100mm毎に1ヶ所とし、漏数は1ヶ所とする。強度が不足した場合は、監理者の指示により、試験箇所を追加する。 接着強度が不足と測定された場合にはその担当の現場職員の施工範囲全てを貼直すこと。	14章 金 属 工 事	②アルミニウム及 びアルミニウム 合金の表面処理 (14.2.1表)	16章 建 具 工 事	③鋼 製 建 具 (16.3.2)	17章 塗 装 工 事	③さび止め (17.3.1表)
	2.工 法		③鉄の亜鉛めっき (14.2.2表14.2.4表)		4.鋼製軽量建具 (16.4.2)		④合成樹脂 調合ペイント塗 (O.P)		
	3.テラゾブロック 張り		③軽量鉄骨 天井下地 (14.4.1表)		5.ステンレス建具 (16.5.2)		⑤合成樹脂 エマルジョンペ イント塗 (E.P)		
11章の1 外壁 タイル 工事	①タイルの種類	11章の2 その他の タイル 工事	①内装、及び外部床 (11.1.1)	14章 金 属 工 事	③軽量鉄骨壁下地 (14.5.1表)	16章 建 具 工 事	6.自動扉 (16.6.2)	17章 塗 装 工 事	6.塩化ビニル 樹脂エナメル塗 (V.P)
	②工 法		③軽量鉄骨壁下地 (14.5.1表)		7.重量シャッター (16.7.1)		7.塩化ビニル 樹脂エナメル塗 (V.P)		
	③伸縮目地		③軽量鉄骨壁下地 (14.5.1表)		8.軽量シャッター 及びその他のシャ ッター (16.8.1)(16.8.2)		7.アクリル樹脂 エナメル塗 (V.P)		
	④タイル貼付工事 等		③軽量鉄骨壁下地 (14.5.1表)		③建具用金物 (16.10.3)(16.10.6表)		8.フタル酸樹脂 エナメル塗 (F.P)		
11章の1 外壁 タイル 工事	※(1) コンクリート工事 a. 型枠の建て込み 下地モルタル付着改良の為、粗な表面とする。 別離材の使用は認めない。 b. コンクリート仕上検査 ジャンカ豆板は数人で検査し、不良箇所をチェックする。コンクリートの不良箇所は監理者立会のもとでハツる。 ジャンカ部分を承認なしに補修する事を禁ずる。 c. 目荒し コンクリートの表面を下地モルタルの付着強度を高める為目荒しをする。(50ヶ所/m <sup>2</sup> ) 目荒しの部分はコンクリート10mm増打とする。 ※(2) 左官工事 a. 下地モルタル施工 厚さ15~20mmとする。 表面は掃引とする。 不陸を修正しながら目地ごとに多少食い違っても良いが、平坦に仕上げる事。 モルタルのオープンタイム 30分以内。 加水練直しは禁ずる。 養生途中は、直射日光(特に西日)と風を避ける。 亀裂を出し切る事。 b. 下地モルタル検査 下地モルタルの凹凸は±2mm以内とする。 浮き上り検査としてハンマーでたたいて検査する。 (亀裂廻り、エキスパンション目地廻り) モルタルの補修は大きめにハツり取る。2週間経過後再検査。 ※(3) タイル貼工事 タイル貼に先立ち、タイルに散水して濡らせておく事。 タイル貼に先立ち、下地に散水して濡らせておく事。 貼付モルタル(1:2)(フリ粉の使用は認めない) オープンタイム 30分以内(加水練直しは禁ずる) 横上げ張りのときは1日積み上げ高さ 90cmまでとする。 外気温5℃以下の時施工中止。 仕上表面凹凸は±2mm以内とする。 目地巾 横< >mm 縦< >mm の許容誤差は±2mm以内とする。 養生は直射日光と風を遮蔽等によって避ける事。 目地詰めはモルタル目地一本引とする。 伸縮目地タテ目地は@5,000内外とする横目地は固面参照。	12章 木 工 事	①木 材 (12.1.2)	15章 左 官 工 事	①仕 上 (16.2.1~16.2.3)	17章 塗 装 工 事	①一般塗料 (18.1.1)		
	①屋 根		①仕 上 (16.2.1~16.2.3)		②ビニル床シート 張り (18.1.2)				
	②と い		②ロクウール吹付 (16.2.1~16.2.3)		②ビニル床タイル 及びゴム床タイル 張り (18.2.1)				
11章の1 外壁 タイル 工事	③ルーフトレン	13章 屋 根 及 び 土 工 事	③ルーフトレン (13.4.7)	15章 左 官 工 事	②ガ ラ ス (16.11.1)	17章 塗 装 工 事	③ビニル欄木 (18.2.1)		
	①ステンレス鋼の 表面仕上げ (14.2.1)		③ルーフトレン (13.4.7)		①アルミニウム製 建具 (16.2.1~16.2.3)		4.男性ウレタン樹 脂塗布床材 (18.3.2)(18.3.5表)		
11章の1 外壁 タイル 工事	①ステンレス鋼の 表面仕上げ (14.2.1)	14章 金 属 工 事	①ステンレス鋼の 表面仕上げ (14.2.1)	16章 建 具 工 事	②網 戸 (16.2.5)	17章 塗 装 工 事	5.エポキシ樹脂塗 布床材 (18.3.2)(18.3.5表)		
	②工 法		①ステンレス鋼の 表面仕上げ (14.2.1)		②網 戸 (16.2.5)		①一般塗料 (18.3.2)(18.3.5表)		

章 項目	特記事項	章 項目	特記事項	章 項目	特記事項	章 項目	特記事項																																																																																									
⑥既設間仕切	<table border="1"> <tr> <th>組立て形式</th> <th>耐火・防火性能</th> <th>メーカー・仕様</th> </tr> <tr> <td>○モルタル</td> <td>○不燃 ●準不燃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○スチール</td> <td>○不燃 ●準不燃</td> <td></td> </tr> </table>	組立て形式	耐火・防火性能	メーカー・仕様	○モルタル	○不燃 ●準不燃		○スチール	○不燃 ●準不燃		18章内装工事	<p>⑫吸音材 (18.4.1表)</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>メーカー・仕様</th> </tr> <tr> <td>天井</td> <td>75</td> <td>EM 64K 100型以上</td> </tr> <tr> <td>壁</td> <td>75</td> <td>195トシE(75)型以上</td> </tr> <tr> <td>床</td> <td>75</td> <td>40B フォスター型以上</td> </tr> </table> <p>⑬内装木工事</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>仕様</th> <th>施工業者</th> </tr> <tr> <td>フローリング</td> <td>フローリング</td> <td>クワックラック</td> <td>三井物産工業</td> </tr> <tr> <td>床</td> <td>床</td> <td>クワックラック</td> <td>三井物産工業</td> </tr> <tr> <td>壁</td> <td>壁</td> <td>クワックラック</td> <td>三井物産工業</td> </tr> <tr> <td>天井</td> <td>天井</td> <td>クワックラック</td> <td>三井物産工業</td> </tr> </table> <p>⑭その他の内装工事</p> <p>ステーション・化粧性 400mm 厚程度以上</p>	施工箇所	厚さ(mm)	メーカー・仕様	天井	75	EM 64K 100型以上	壁	75	195トシE(75)型以上	床	75	40B フォスター型以上	種別	施工箇所	仕様	施工業者	フローリング	フローリング	クワックラック	三井物産工業	床	床	クワックラック	三井物産工業	壁	壁	クワックラック	三井物産工業	天井	天井	クワックラック	三井物産工業	④天井裏り線	埋込型	22章内装工事	<p>①しゃ断層及び液上抑制層材料</p> <p>しゃ断層 ※山砂 (19.2.1)</p> <p>液上抑制層 ※山砂又は砕石 (19.2.2)</p> <p>②盛土材料</p> <p>路床の盛土材料 (19.2.2)</p> <p>③路床土の支持力比(CBR)試験</p> <p>※行わない (19.2.3)</p> <p>④路盤材料</p> <p>※クラッシュランのC-40 (19.3.1表) (19.3.1)</p> <p>又はクラッシュランラックCS-40 (下層)</p> <p>粒径砕石 50mm 又は粒径 40mm 以上 (上層)</p> <p>⑤路盤の締固め度の検査</p> <p>※行わない (19.3.3)</p> <p>⑥アスファルト舗装</p> <p>加熱アスファルト混合物の種類 (19.4.2表) (19.4.2)</p> <table border="1"> <tr> <th>表層</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>①</td> <td>50</td> <td>粗粒アスファルトコンクリート(30)車道用</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>50</td> <td>粗粒アスファルトコンクリート(30)歩道用</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td>50</td> <td>粗粒アスファルトコンクリート(30)</td> </tr> </table> <p>⑦コンクリート舗装</p> <p>カラー舗装の種類 (19.6.2)</p> <p>※顔料を使用した加熱アスファルト混合物</p> <p>コンクリート平板の大きさ</p> <p>※呼び名300</p> <p>インターロッキングブロックの種類</p> <p>厚さ(mm) ※60・80</p> <p>⑧特殊舗装</p> <p>カラー舗装の種類 (19.6.2)</p> <p>※顔料を使用した加熱アスファルト混合物</p> <p>コンクリート平板の大きさ</p> <p>※呼び名300</p> <p>インターロッキングブロックの種類</p> <p>厚さ(mm) ※60・80</p> <p>⑨緑石及び側溝</p> <p>L型・コンクリートL型 (19.7.1)</p> <p>・鉄筋コンクリートL型</p> <p>外観図参照</p>	表層	厚さ(mm)	備考	①	50	粗粒アスファルトコンクリート(30)車道用	②	50	粗粒アスファルトコンクリート(30)歩道用	③	50	粗粒アスファルトコンクリート(30)	⑤壁	埋込型	23章その他の追加事項	<p>⑮遮音壁</p> <p>埋込型</p> <p>⑯黒板</p> <p>埋込型</p> <p>⑰カーテン</p> <p>(22.3.1) (22.3.1表) (22.3.2)</p> <table border="1"> <tr> <th>生地地の品質など</th> <th>ひたの種別</th> <th>型式</th> <th>引分け位置</th> </tr> <tr> <td></td> <td>A種・B種・C種</td> <td>片引き・引分け</td> <td>あり・なし</td> </tr> </table> <p>⑱カーテンレール</p> <p>材質 ※ステンレス (22.3.2)</p> <p>・アルミニウム合金</p> <p>⑲アルミニウム製カーテンボックス</p> <p>型式</p> <p>⑳ブラインド</p> <p>(22.4.1)</p> <table border="1"> <tr> <th>型式</th> <th>※形状アライメント</th> <th>※形状アライメント</th> </tr> <tr> <td>スラット</td> <td>※アルミニウム合金</td> <td>※アルミニウム合金</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・クロス</td> <td>・クロス</td> </tr> </table> <p>開閉方式</p> <p>※キー式</p> <p>・コード式</p> <p>スラットの成り幅(mm)</p> <p>※25</p> <p>・80・100</p> <p>昇降ケーブルの材質</p> <p>※ポリエチレン繊維</p> <p>⑪アコーディオンドア</p> <p>表面材 ※ビニルレザー張り (防炎加工)</p> <p>⑫スライディングウォール</p> <p>表面材 ※ビニルレザー張り (防炎加工)</p> <p>⑬点検口</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>材料</th> <th>メーカー・仕様</th> </tr> <tr> <td>大 井</td> <td>○アルミニウム</td> <td>ナカ工機</td> </tr> <tr> <td>床</td> <td>○アルミニウム</td> <td>カネソウ</td> </tr> <tr> <td>配管ヒット蓋</td> <td>○アルミニウム</td> <td>カネソウ</td> </tr> <tr> <td>屋上点検口</td> <td>※ステンレス</td> <td></td> </tr> </table> <p>⑭ステンレス流し台</p> <p>ステンレストラップ付 (メーカー仕様)</p> <p>⑮コンロ台</p> <p>サンデー・フカウ・フス</p> <p>⑯つり戸だな</p> <p>⑰水切りだな</p> <p>⑱浴槽</p> <p>⑲電話台</p> <p>⑳郵便箱</p> <p>㉑ルーバー</p> <p>㉒防塵たれ壁</p> <p>⑳くつふきマット</p> <p>材質</p> <p>・塩化ビニル又はゴム</p> <p>(受わく ステンレスSUS304)</p> <p>・硬質アルミニウム合金</p> <p>(受わく 硬質アルミニウム合金)</p> <p>○ステンレス(SUS304)</p> <p>(受わく ステンレスSUS304)</p> <p>⑳ガラスブロック</p> <p>㉑郵便受</p> <p>⑳遊離ハッチ</p> <p>⑳遊離器具</p> <p>⑳旗ざお</p> <p>㉑アルミニウム製笠木</p> <p>表面処理</p> <p>・A-2種 (曲げ加工着色) (14.2.1表)</p> <p>・B-2種 (既製品着色)</p> <p>○C-1種 (無着色)</p> <p>⑳屋上丸環</p> <p>※ステンレス</p> <p>㉑トップライト</p> <p>⑳煙突</p> <p>⑳車道進入止め</p> <p>⑳フェンス</p> <p>⑳エレベーター</p> <p>⑳エスカレーター</p> <p>㉑サイン工事</p> <p>○定礎: 花崗岩 760 450×600 (定礎、印付)</p> <p>・案内札</p> <p>・ピクトグラフ</p> <p>・とびら番号</p> <p>・誘導標識</p> <p>・社名表示</p> <p>・看板</p> <p>・案内板</p> <p>⑳体育用器具</p> <p>⑳移動観覧席</p> <p>⑳舞台機張</p> <p>⑳消火器ボックス</p>	生地地の品質など	ひたの種別	型式	引分け位置		A種・B種・C種	片引き・引分け	あり・なし	型式	※形状アライメント	※形状アライメント	スラット	※アルミニウム合金	※アルミニウム合金		・クロス	・クロス	施工箇所	材料	メーカー・仕様	大 井	○アルミニウム	ナカ工機	床	○アルミニウム	カネソウ	配管ヒット蓋	○アルミニウム	カネソウ	屋上点検口	※ステンレス	
組立て形式	耐火・防火性能	メーカー・仕様																																																																																														
○モルタル	○不燃 ●準不燃																																																																																															
○スチール	○不燃 ●準不燃																																																																																															
施工箇所	厚さ(mm)	メーカー・仕様																																																																																														
天井	75	EM 64K 100型以上																																																																																														
壁	75	195トシE(75)型以上																																																																																														
床	75	40B フォスター型以上																																																																																														
種別	施工箇所	仕様	施工業者																																																																																													
フローリング	フローリング	クワックラック	三井物産工業																																																																																													
床	床	クワックラック	三井物産工業																																																																																													
壁	壁	クワックラック	三井物産工業																																																																																													
天井	天井	クワックラック	三井物産工業																																																																																													
表層	厚さ(mm)	備考																																																																																														
①	50	粗粒アスファルトコンクリート(30)車道用																																																																																														
②	50	粗粒アスファルトコンクリート(30)歩道用																																																																																														
③	50	粗粒アスファルトコンクリート(30)																																																																																														
生地地の品質など	ひたの種別	型式	引分け位置																																																																																													
	A種・B種・C種	片引き・引分け	あり・なし																																																																																													
型式	※形状アライメント	※形状アライメント																																																																																														
スラット	※アルミニウム合金	※アルミニウム合金																																																																																														
	・クロス	・クロス																																																																																														
施工箇所	材料	メーカー・仕様																																																																																														
大 井	○アルミニウム	ナカ工機																																																																																														
床	○アルミニウム	カネソウ																																																																																														
配管ヒット蓋	○アルミニウム	カネソウ																																																																																														
屋上点検口	※ステンレス																																																																																															
⑦石こうボード及びその他ボード張り	(18.4.1) (18.4.1表)	19章舗装工事	<p>①排水ます及び溝ふた (20.1.1)</p> <table border="1"> <tr> <th>材質</th> <th>適用箇所</th> <th>型式</th> <th>場所</th> <th>メーカー</th> </tr> <tr> <td>マンホール</td> <td>マンホール</td> <td>500型</td> <td>マンホール</td> <td>カネソウ</td> </tr> <tr> <td>マンホール</td> <td>マンホール</td> <td>500型</td> <td>マンホール</td> <td>カネソウ</td> </tr> <tr> <td>マンホール</td> <td>マンホール</td> <td>500型</td> <td>マンホール</td> <td>カネソウ</td> </tr> </table>	材質	適用箇所	型式	場所	メーカー	マンホール	マンホール	500型	マンホール	カネソウ	マンホール	マンホール	500型	マンホール	カネソウ	マンホール	マンホール	500型	マンホール	カネソウ	26.遊離ハッチ <p>⑳遊離器具</p> <p>⑳旗ざお</p> <p>㉑アルミニウム製笠木</p> <p>⑳屋上丸環</p> <p>㉑トップライト</p> <p>⑳煙突</p> <p>⑳車道進入止め</p> <p>⑳フェンス</p> <p>⑳エレベーター</p> <p>⑳エスカレーター</p> <p>㉑サイン工事</p>	⑩フローリング張り	(18.5.1) (18.5.2) (18.5.3) (18.5.4)	20章排水工事	<p>①排水ます及び溝ふた (20.1.1)</p> <table border="1"> <tr> <th>材質</th> <th>適用箇所</th> <th>型式</th> <th>場所</th> <th>メーカー</th> </tr> <tr> <td>マンホール</td> <td>マンホール</td> <td>500型</td> <td>マンホール</td> <td>カネソウ</td> </tr> <tr> <td>マンホール</td> <td>マンホール</td> <td>500型</td> <td>マンホール</td> <td>カネソウ</td> </tr> <tr> <td>マンホール</td> <td>マンホール</td> <td>500型</td> <td>マンホール</td> <td>カネソウ</td> </tr> </table>	材質	適用箇所	型式	場所	メーカー	マンホール	マンホール	500型	マンホール	カネソウ	マンホール	マンホール	500型	マンホール	カネソウ	マンホール	マンホール	500型	マンホール	カネソウ	26.遊離ハッチ	⑳遊離器具	⑳移動観覧席	⑳舞台機張	⑳消火器ボックス																																											
材質	適用箇所	型式	場所	メーカー																																																																																												
マンホール	マンホール	500型	マンホール	カネソウ																																																																																												
マンホール	マンホール	500型	マンホール	カネソウ																																																																																												
マンホール	マンホール	500型	マンホール	カネソウ																																																																																												
材質	適用箇所	型式	場所	メーカー																																																																																												
マンホール	マンホール	500型	マンホール	カネソウ																																																																																												
マンホール	マンホール	500型	マンホール	カネソウ																																																																																												
マンホール	マンホール	500型	マンホール	カネソウ																																																																																												
⑧壁紙張り	(18.6.1)	21章植栽工事	<p>1. 枯損樹木等の補償</p> <p>※引渡しの日から1年 (21.1.4) (21.2.4)</p> <p>2. 植込み用土</p> <p>※現場発生の良質土 (客土) (21.1.1)</p> <p>3. 支柱丸木及び添木丸木</p> <p>※防腐剤塗布 (焼き丸木) (21.1.2)</p> <p>4. 芝</p> <p>種別 ※こららい芝・野芝の類 (21.2.1)</p> <p>客土・行う・行わない (21.2.2)</p> <p>5. ツリーサークル</p> <p>材質</p> <p>①断面材</p> <p>②階段滑り止め</p> <p>③床目地材</p>	27.遊離器具	⑳旗ざお	㉑アルミニウム製笠木	⑳屋上丸環	㉑トップライト	⑳煙突	⑳車道進入止め	⑳フェンス	⑳エレベーター	⑳エスカレーター	㉑サイン工事																																																																																		
⑩セキヤクたん敷きタイルカーペット	(18.9.2) (18.9.3)	22章雑工事	<p>1. コーナービード</p> <p>材質 (22.1.1)</p> <p>②階段滑り止め</p> <p>材質 (22.1.2)</p> <p>③床目地材</p> <p>SUS 304 6X20 床目上の異なる部分</p>	28.旗ざお	㉑アルミニウム製笠木	⑳屋上丸環	㉑トップライト	⑳煙突	⑳車道進入止め	⑳フェンス	⑳エレベーター	⑳エスカレーター	㉑サイン工事																																																																																			
⑪断熱材	(18.9.2) (18.9.3)			29.旗ざお	㉑アルミニウム製笠木	⑳屋上丸環	㉑トップライト	⑳煙突	⑳車道進入止め	⑳フェンス	⑳エレベーター	⑳エスカレーター	㉑サイン工事																																																																																			

# 建築工事写真作成要領

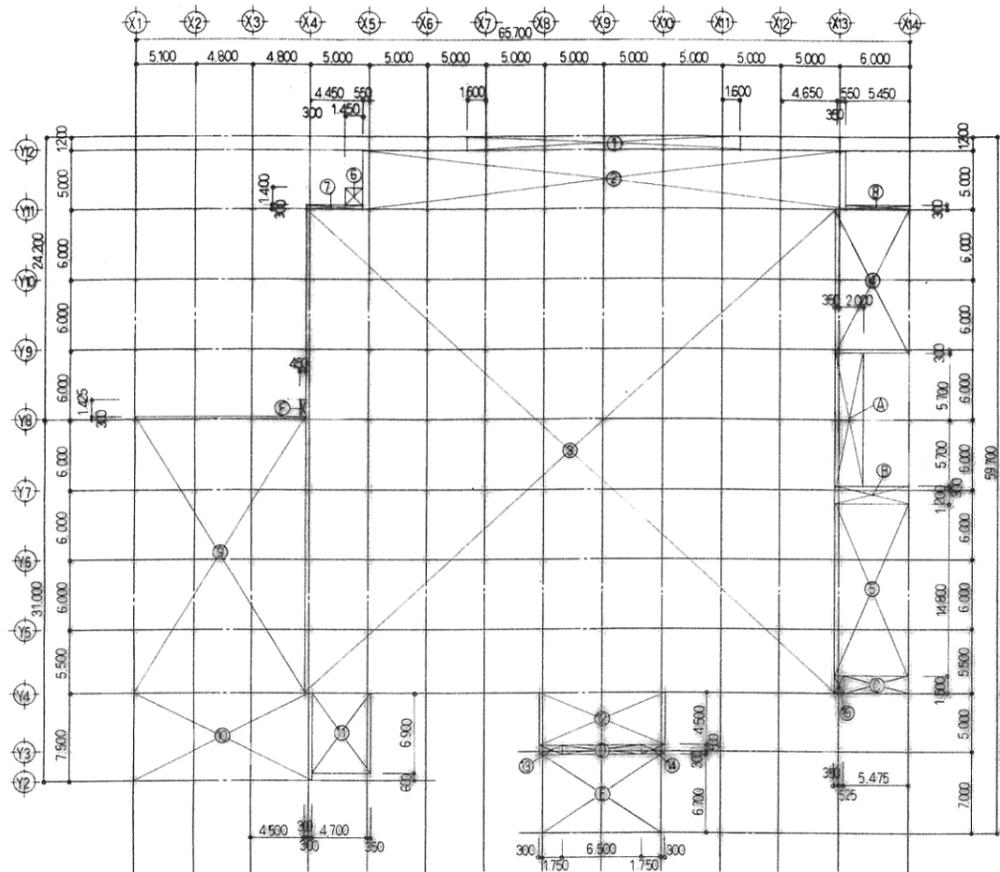
建築工事写真撮影対象及撮影枚数の標準

1. 目的 この要領は、工事に適用し設計図書に準拠して工事写真の撮影及び保管が円滑に取り扱われることを目的とする。
2. 写真の分類 工事写真は工事着工前および工事期間中の写真という。
3. 工事写真撮影要領
- (1) 写真撮影者  
請負者は写真撮影者を定め監督員に届け出て撮影及び記録を行なう。
- (2) 撮影箇所  
工事写真は主として工事の不可視部分及び施工の状況を撮影するものとし別表を標準とする。なお写真は施工が適切であることを証明できるものでなければならない。設計変更部分及び請負者に代行させる認定部分の撮影については監督員の指示による。
- (3) 撮影方法  
a 写真には工事名及び撮影対象の位置、寸法等を記入した小黒板を入れる。(略図で示しても良い)  
b 撮影対象には、必要に応じ基準線及び主要寸法が読み取れる目盛りを入れる。又材質の確認としてラベル、JISマーク等を貼って撮影する。
4. 写真の大きさ  
工事写真は原則としてモノクロームの手札版(原画は24mm×36mm)とする。
5. 編集  
アルバムはハッチ規定様式を使用し表紙には工事名称、工期、施工業者名等を記入する。又写真の下には必要な説明を付ける。
4. 提出時期  
請負者は工事写真用アルバムを1部監督員事務所に常備し撮影の都度整理する。又工事完了後はすみやかに工事写真用アルバムと原画を提出する。
7. 提出部数  
施主及び設計事務所へ建築、電気、機械、その他を各1部ずつ提出する。

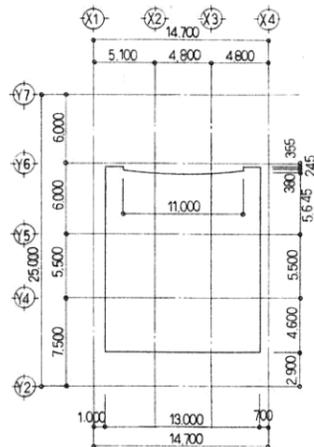
項目	撮影対象	撮影方法及び注意	撮影枚数
1 着工前	着工前の敷地	・敷地の状況を示す。 ・建築物等の状況を示す。	見透しのきく場合 5枚 見透しのきかない場合 10枚
2 仮設工事	仮設道路	・仮設道路の敷砂、砕石厚さの状況(当初施工時) ・仮設道路の補修の状況(各施工月日を黒板にて記入)	100~150m毎に 1枚 100~150m毎に 1枚
	品質管理等	・舗装のコア一抜き取り等は資料にNOを附して整備を1枚の写真に撮影する。	必要枚数 1枚
3 土工	山留工法	・矢板、土羽打ち等を示す。又概要の判定のできるもの	工種 } 毎に 1枚 個所 }
	根切りの出来形	・根切り深さ及び巾を示す。 (設計の深さ及び巾(設計変更の対象となる部分は別に撮影する))	広い場合は4方向 細長い場合は1方向 1枚
4 地業工事	排水設備	・排水溝、集水坑、ポンプ等	工種ごとに 1枚
	くい打工法	・くい打機を入れて撮影する。	工種ごとに 1枚
5 鉄筋工事	くい継手の工法	・主として溶接の状況を示す。	棟ごとに 1枚
	ヤットコ	・ヤットコを使ったくい打込の状況を示す。 ・根切底又は地表面との関連を示す。	棟ごとに 1枚
	くい頭の処理	・割栗、玉石張りとの関連及びくい間隔を示す。	棟ごとに 1枚
	その他の地業の工法	・各地業の張り立て及び突き固めの状況を示す。 (設計変更の対象となる部分は別に撮影する)	棟及工種毎に1枚
6 コンクリート工事	鉄筋の組み立て	・鉄筋組み立ての状況及びスベークサーを示す	コンクリート打設ごとに 基礎 1枚 柱 1枚 梁 1枚 柱梁定着部分 1枚 床版 1枚 壁 1枚 開口部補強 1枚 庇 1枚 階段 1枚
	基礎の出来形	・内法寸法及断熱材の張付け状況を示す。	コンクリート打設ごとに 床版 1枚 壁 1枚 コンクリート打設ごとに 2枚 " 1枚 " 1枚
7 鉄骨工事	アンカーボルト埋込み	・アンカープレート、ねじ山保護の状況を示す。 ・ならし仕上げの種類を示す。	棟又は基礎20ヶ所ごとに 1枚 " 1枚
	鉄骨建て方	・建て方の機械を入れて撮影する。	階ごとに 1枚
8 ブロック及ALCパネル工事	高力ボルト検査	・締め付け検査の状況を示す。	階ごとに 1枚
	現場溶接工法	・溶接機を入れて撮影する。 ・鉄骨及鉄筋の組み立ての状況を示す。 S R C造の場合 S造の場合	棟ごとに 1枚 棟ごとに 2枚
9 防水工事	コンクリートブロック積み工法	・鉄筋の位置及モルタルてん充の状況を示す。 ・主要部分を示す。型枠、鉄筋の組立て及スベークサーを示す。 ・取り付け状況を示す。	階ごとに 1枚 階ごとに 1枚 工種ごとに 1枚
	プレキャストコンクリートALCパネル	・取り付け状況を示す。 ・階及タイプごとに 1枚	工種ごとに 1枚 階及タイプごとに 1枚
10 石工事	防水層の下地	・下地の平坦度及びすみ角部の丸面を示す。	屋内外防水層毎に1枚 屋外防水面積500㎡ごとに 1枚
	防水材料の継手	・継手及重ね長さを材料ごとに示す。	屋内外防水箇所かつ材種ごとに 1枚 屋外500㎡かつ材種ごとに 1枚
11 タイル工事	防水層立上り部分	・増し張り及コーキングの状況を示す。	屋内外防水層毎に 屋外500㎡かつ材質ごとに 1枚 棟ごとに 1枚
	結合材の塗布	・塗布の状況を示す。	棟ごとに 1枚
12 木工事	取付け金物	・鉄筋、緊結線及び引き金物を示す。	箇所ごとに 2枚
13 屋根及土間工事	モルタルてん充	・目地の養生及びつぎとりの状況を示す。	箇所ごとに 2枚
	床組	・継手、仕口及組立ての状況を示す。 ・わく、その他の取付け状況を示す。	棟ごとに 2枚 階ごとに 2枚
14 金属工事	ふきかた	・つり子の状況を示す。	棟ごとに 1枚
	壁、下地	・下地組の状況を示す。	床面積500㎡ごとに 1枚 棟ごとに 2枚 面積500㎡ごとに 1枚
15 左官工事	天井、下地	・出入口補強。 ・下地組の状況を示す。	開口面ごとに 1枚
	亀裂防止の処置	・平ラシ張りの状況を示す。 ・下地処理等 ・塗厚及工程	箇所ごとに 1枚 工種ごとに 1枚 工種ごとに 1枚

項目	撮影対象	撮影方法及び注意	撮影枚数	
16 建具工事	木製建具	・フラッシュドアの骨組を示す。 ・取付の状況を示す。 ・モルタルてん充の状況を示す。	1枚 材種ごとに 2枚 材種ごとに 2枚	
17 塗装工事	取付工法	・取付の状況を示す。 ・モルタルてん充の状況を示す。	材種ごとに 2枚 材種ごとに 2枚	
18 内装工事	塗料	・施工中	材種ごとに 1枚	
19 舗装工事	路床の転圧	・基準面からの深さ、転圧の状況等を示す。	舗装面積500㎡ごとに 1枚	
	路盤の転圧	・転圧、機械、転圧の状況等を示す。	舗装面積500㎡ごとに 1枚	
20 排水工事	路盤の厚さ	・路盤の厚さ及基準面との関係を示す。	舗装面積500㎡ごとに 1枚	
	表層の施工	・施工の状況を示す。	舗装面積500㎡ごとに 1枚	
21 植栽工事	排水管の出来形	・排水管の径、埋込み深さ及継手の状況及基礎工が判明できるもの。	延長50mごとに 1枚	
	客土	・客土の厚さを示す。 ・樹木又は芝付等	面積300㎡ごとに 1枚 面積300㎡ごとに 1枚	
22 雑工事	種目別	・施工中	材種ごとに 1枚	
その他	断熱工事	断熱材の補修	・窓及電気ボックスまわりの補修状況を示す。	箇所ごとに 1枚
	試験・調査	地耐力試験	・試験の状況を示す。	試験箇所ごとに 1枚
		くい載荷試験	・試験の状況を示す。	試験箇所ごとに 1枚



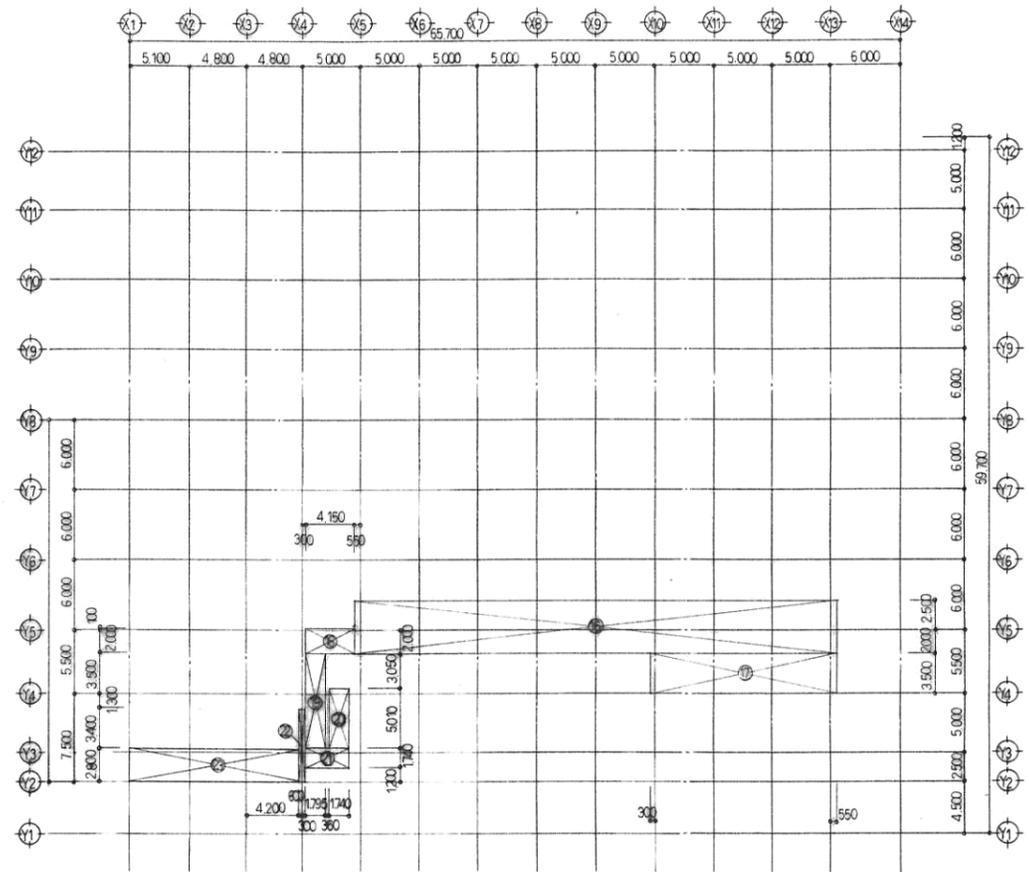


1階求積図 1/300

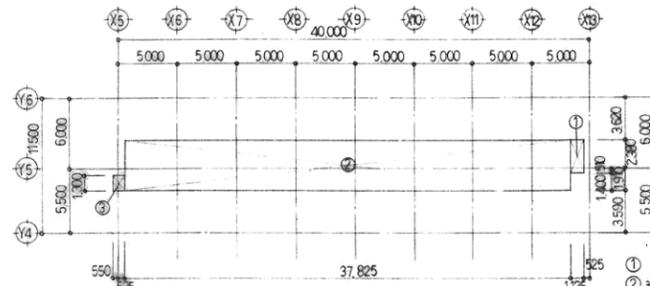


1階山面-山背部分求積図 1/300

$13 \times (5.498 + 5.5 + 4.4) = 204.685$   
 $\Delta 11 \times 0.245 = \Delta 2.695$   
 $\Delta 5.5 \times 0.38 \times 0.5 \times 2 = \Delta 2.09$   
 $199.9$   
 主要出入口の幅の合計  
 $199.9 \div 10 \times 0.2 = 3.998$  以上



2階求積図 1/300



2階ベンチ求積図 1/300

①  $1.25 \times 2.89 = 3.61$   
 ②  $37.825 \times 4.79 = 181.201$   
 ③  $1.025 \times 1.1 = 1.128$   
 186.539

階中の算定 (基準を35条、四)  
 $166.998 \times 10 \times 0.2 = 3339.96$   
 A階段  $W=1.6$ 、B階段  $1.739$  以上

主要出入口の幅の合計  
 $199.9 + 166.998 = 366.898$  (階段部分の面積合計)  
 $366.898 \div 10 \times 0.2 \times 0.5 = 3.669$  以上

①	$1.2 \times (5.0 \times 4 + 1.5 \times 2)$	=	27.60	⑩	$7.5 \times (5.1 + 4.8 \times 2 + 0.3)$	=	112.50
②	$5.0 \times (5.0 \times 8 + 0.5 \times 2)$	=	205.00	⑪	$6.9 \times (4.7 \times 0.35)$	=	34.845
③	$(6.0 \times 6 + 5.5) \times (0.3 + 5.0 \times 8 + 4.45)$	=	1065.425	⑫	$4.5 \times (0.3 \times 2 + 5.0 \times 2)$	=	47.70
④	$(0.3 + 6.0 \times 2) \times (0.3 \times 2 + 4.45)$	=	78.105	⑬	$(0.5 + 0.3) \times (0.3 + 1.75)$	=	1.64
⑤	$14.80 \times (6.0 \times 0.35)$	=	31.24	⑭	$(0.5 + 0.3) \times (0.3 + 1.75)$	=	1.64
⑥	$1.4 \times 1.45$	=	2.03	⑮	$1.5 \times (0.3 \times 0.525)$	=	1.3125
⑦	$0.3 \times (0.3 + 4.45)$	=	1.425	⑯	$(2.0 + 0.35) \times (5.7 \times 2)$	=	26.79
⑧	$0.3 \times 5.45$	=	1.635	⑰	$(6.0 + 0.35) \times (1.2 + 0.3)$	=	9.525
⑨	$(5.5 \times 6.0 \times 3 + 0.3) \times (5.1 + 4.8 \times 2 + 0.3)$	=	342.72	⑱	$1.5 \times 5.425$	=	8.1375
⑫	$0.5 \times 0.3 \times 2$	=	0.3	⑳	$(0.7 + 0.3) \times 6.5$	=	5.10
⑬	$0.5 \times 0.3 \times 2$	=	0.3	㉑	$6.7 \times (5.0 \times 2)$	=	67.00
⑭	$0.5 \times 0.3 \times 2$	=	0.3	㉒	$1.425 \times 0.45$	=	0.64125
⑮	$1.5 \times (0.3 \times 0.525)$	=	1.3125				

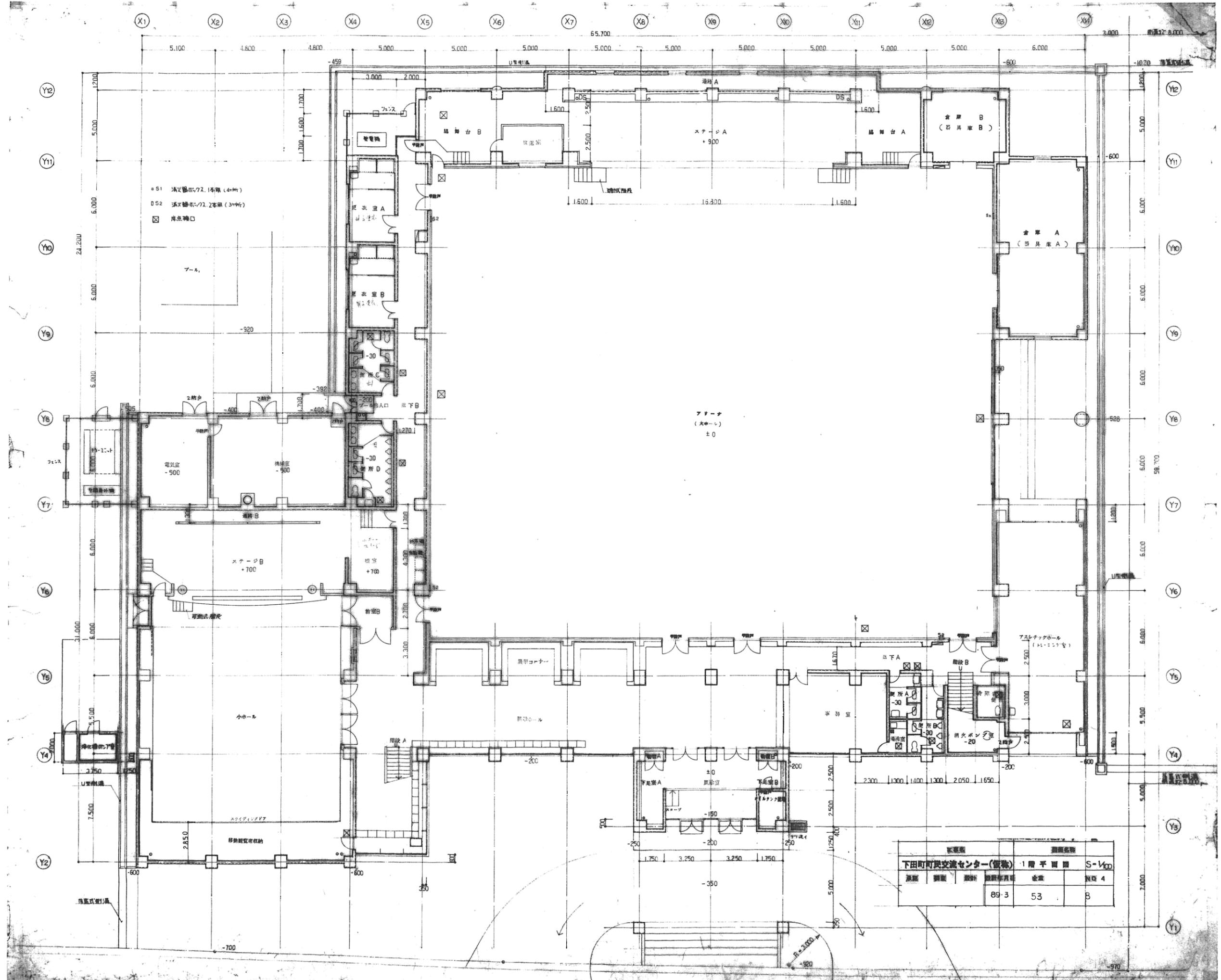
建築面積 ①+②+③+④+⑤+⑥+⑦+⑧+⑨+⑩+⑪+⑫+⑬+⑭+⑮+A+B+C+D+E+F = 2935.666

床面積 1F ①+②+③+④+⑤+⑥+⑦+⑧+⑨+⑩+⑪+⑫+⑬+⑭+⑮ = 2818.298

2F ⑯+⑰+⑱+⑳+㉑+㉒+㉓+㉔+㉕ = 324.162

延床面積 3/42.440

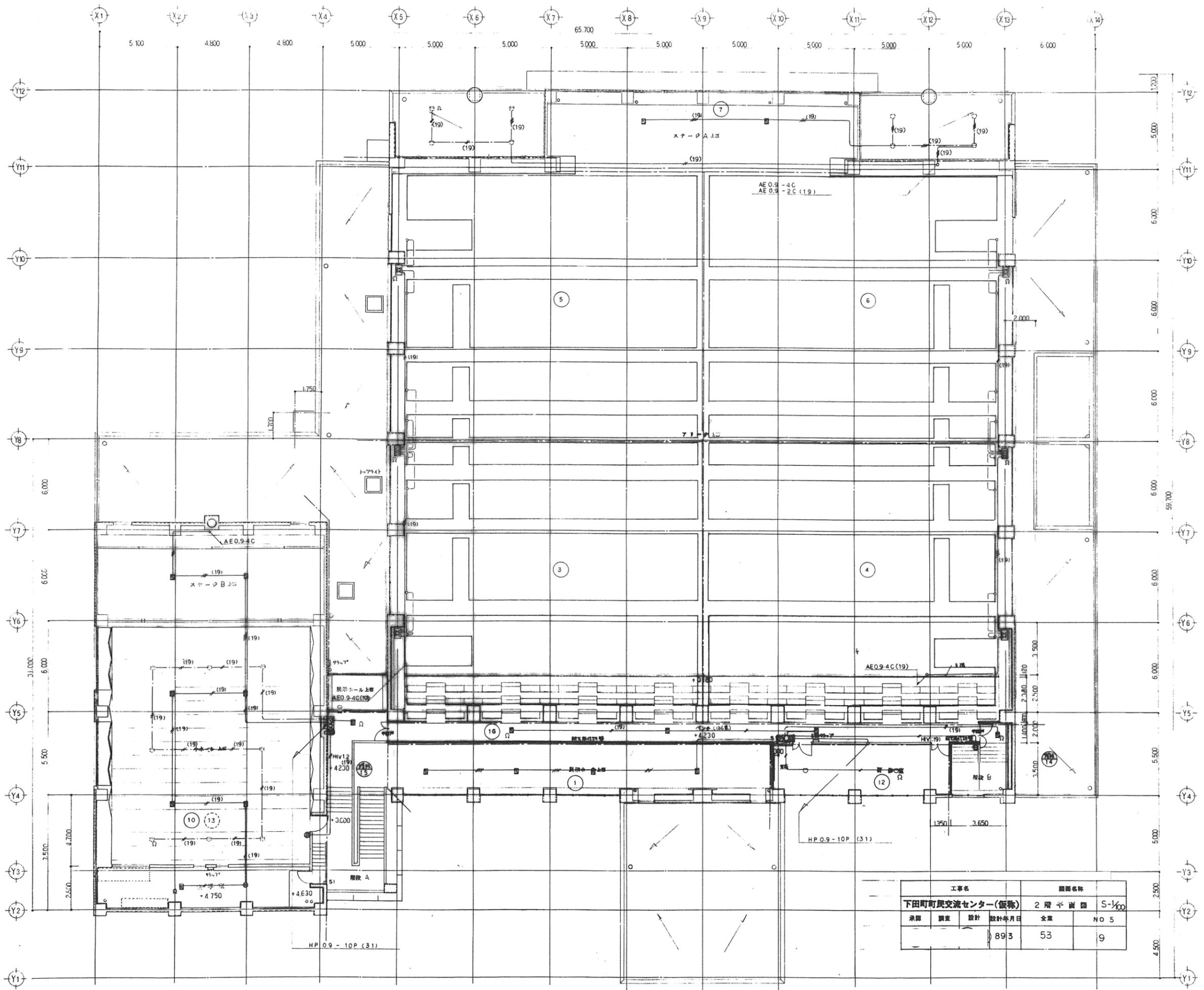




- S1 消火器 72.1本 (4+1)
- S2 消火器 72.2本 (3+1)
- ☒ 床点検口

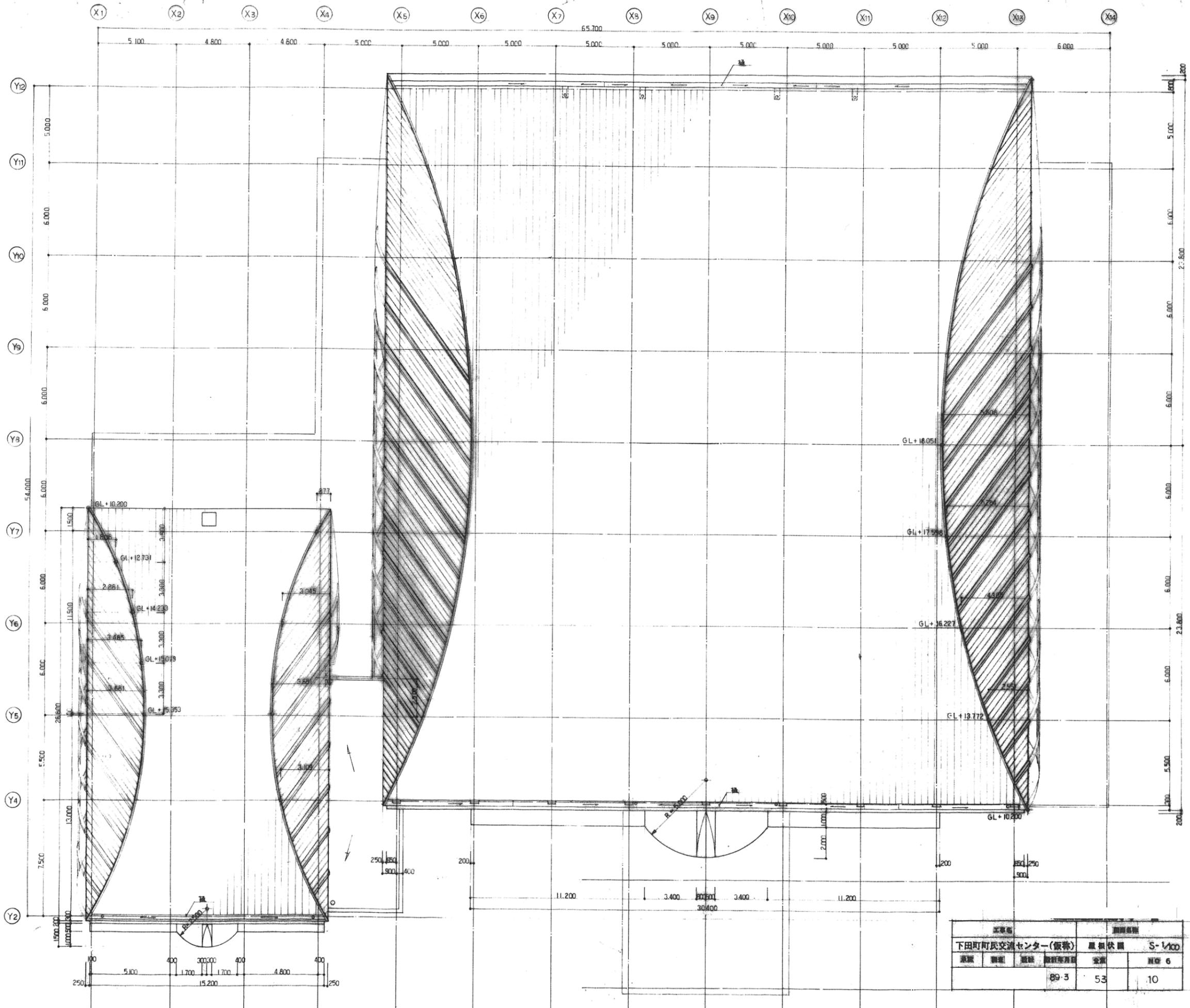
アトリー  
(大ホール)  
±0

概要		計画		計画	
名称	用途	面積	容積率	床面積	容積率
下田町町民交流センター(仮称)	1階平面図	S-100			
89-3	53	8			



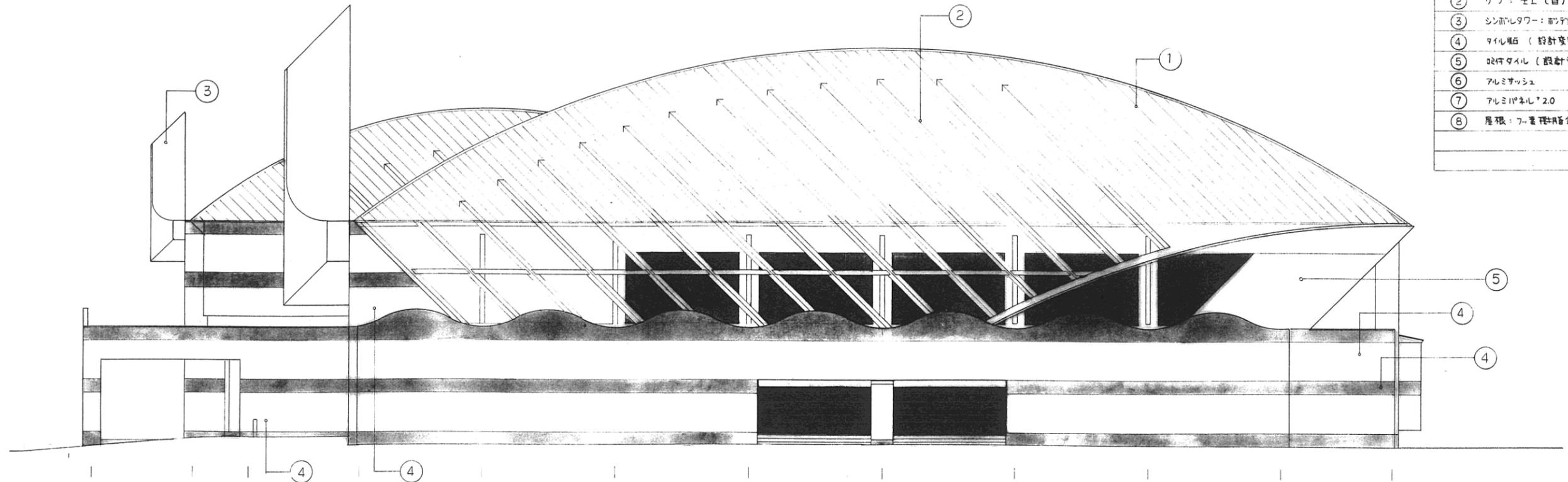
工事名			図面名称		
下田町町民交流センター(仮称)			2 階 平 面 図		
承認	調査	設計	設計年月日	全業	S-1/100
			89.3	53	NO.5
					9



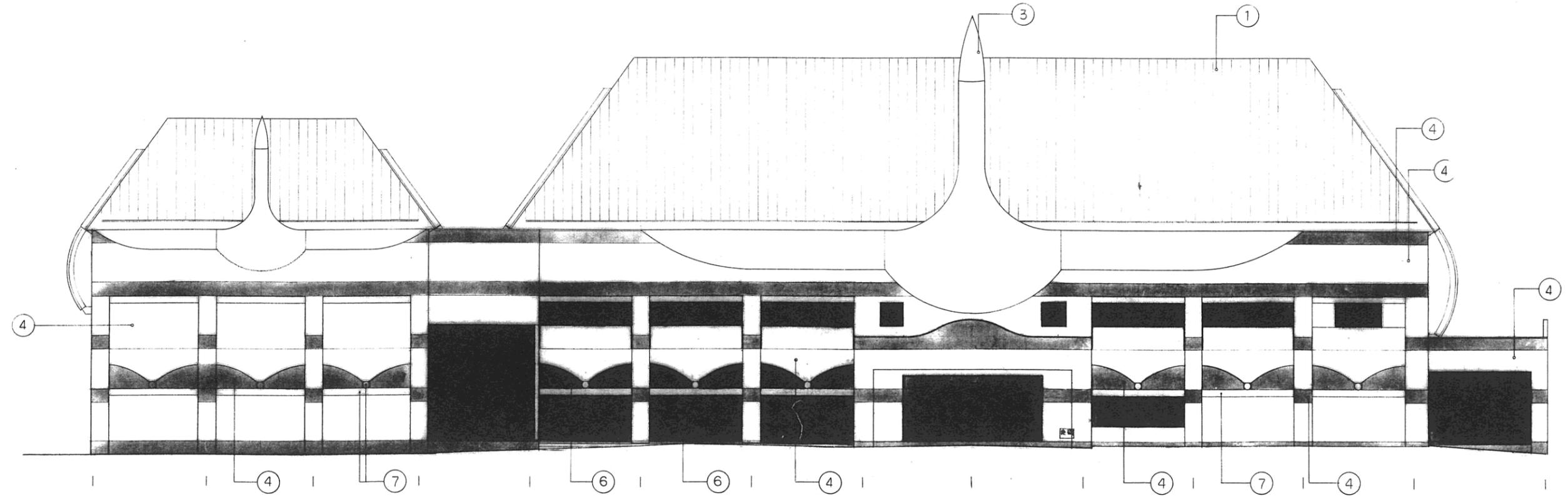


工事名		図面番号			
下田町町民交流センター(仮称)		原案	設計	竣工	S-1/100
原案	設計	竣工	図面番号	全数	冊数 6
		89-3		53	10

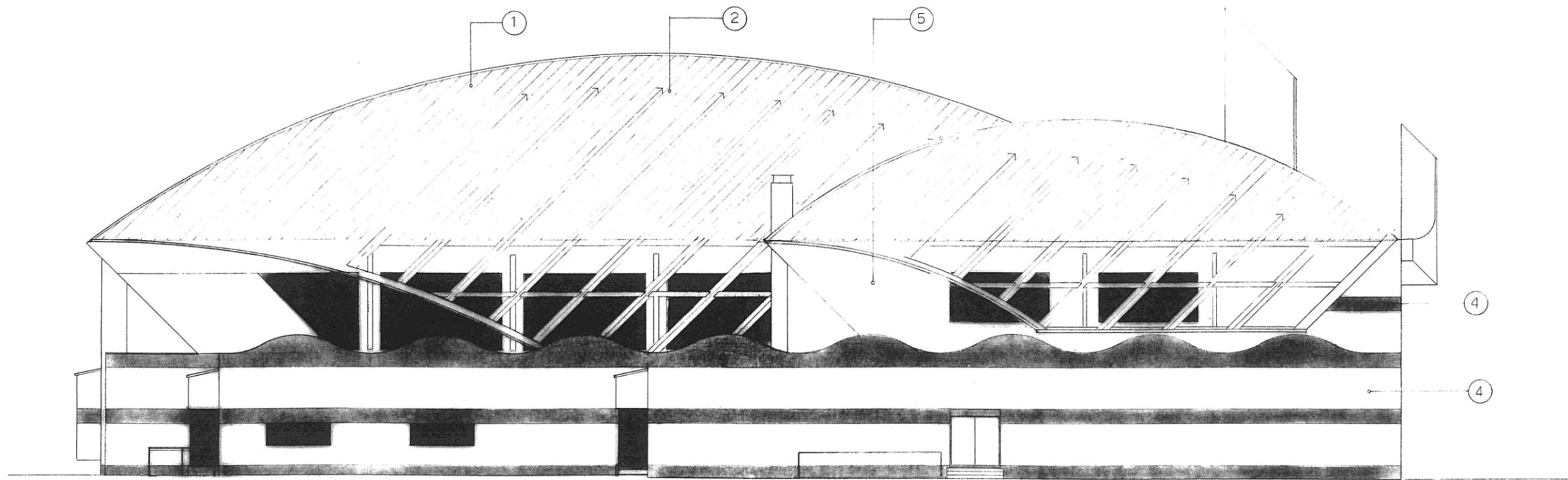
- ① 屋根：フッ素樹脂鋼板<sup>2</sup>0.4 及降蓋（白）
- ② リーフ：全上（白）
- ③ シンボルタワー：ステン鋼板<sup>2</sup>16フッ素樹脂（白）
- ④ タイル貼（設計変更）
- ⑤ 0.24タイル（設計変更）
- ⑥ アルミサッシ
- ⑦ アルミサッシ<sup>2</sup>2.0
- ⑧ 屋根：フッ素樹脂鋼板<sup>2</sup>0.4 立平蓋（白）



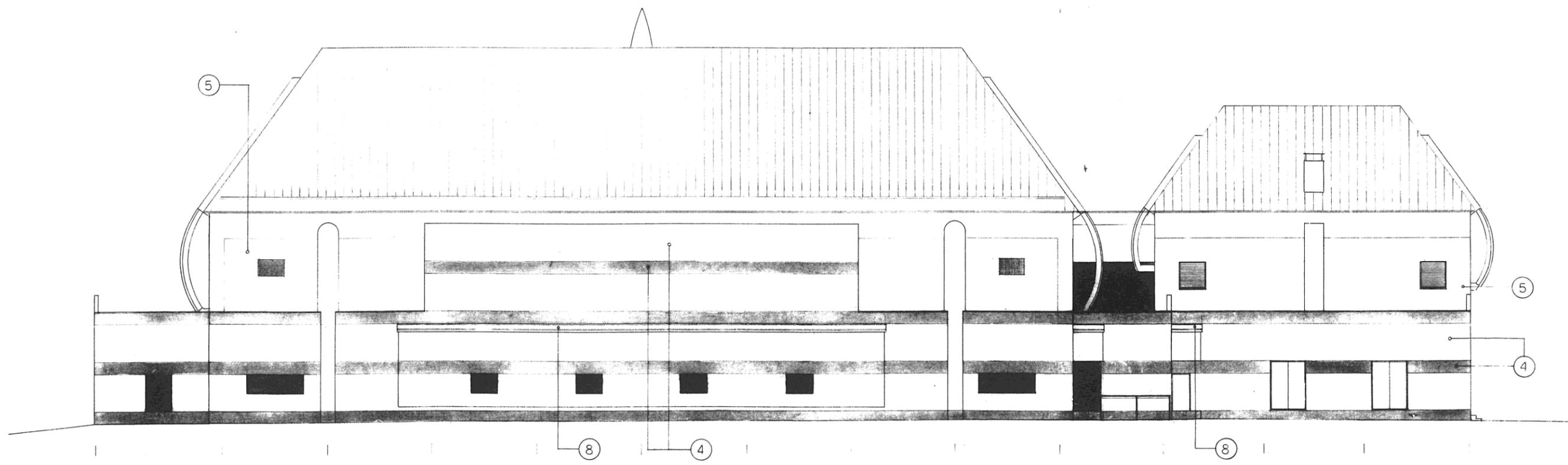
南立面図



西立面図



北立面圖

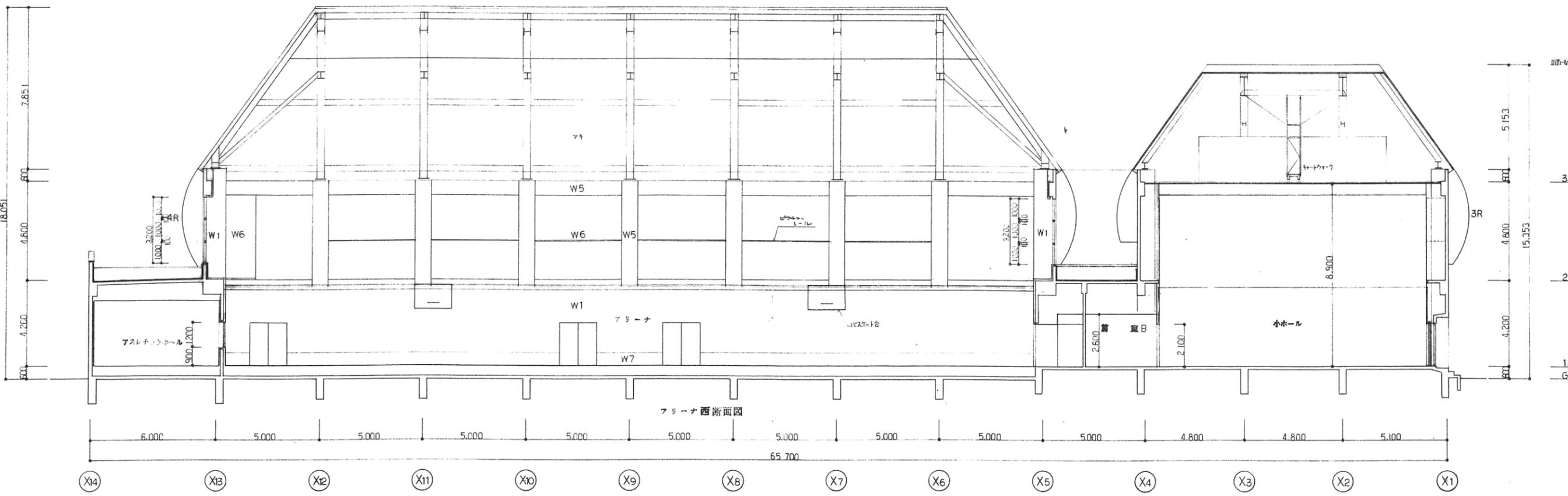
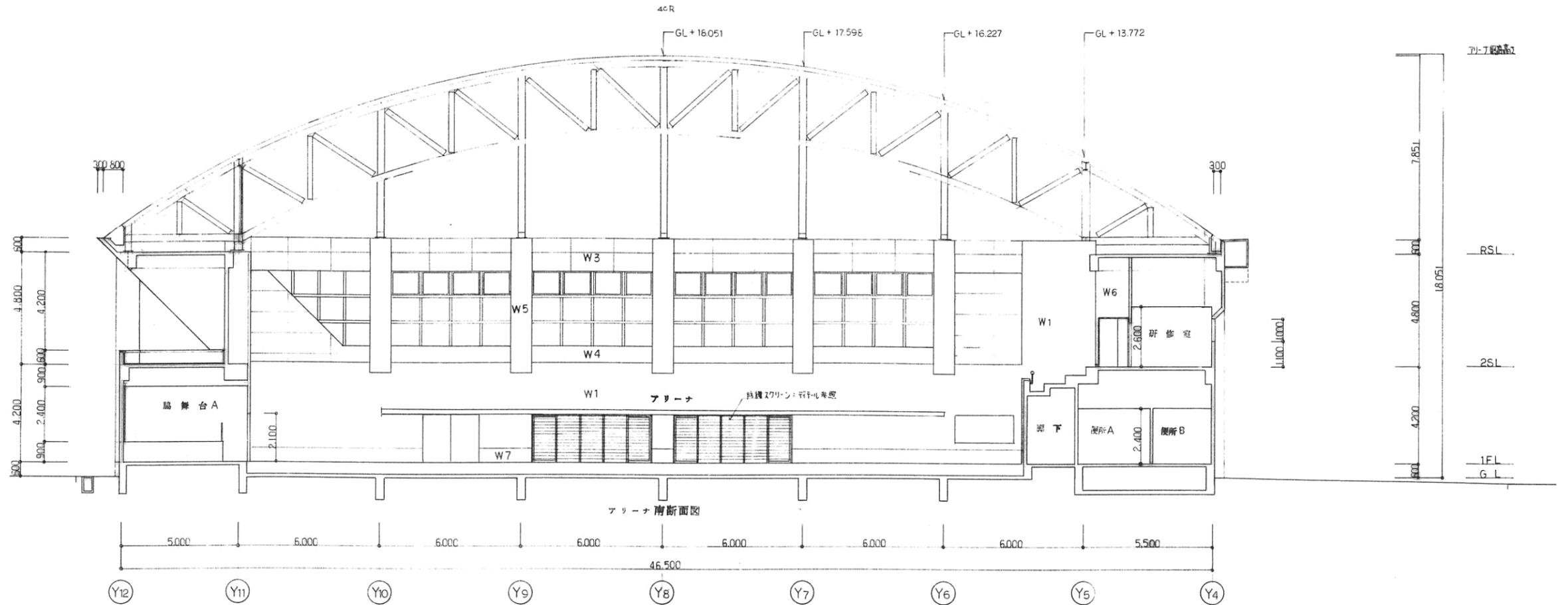


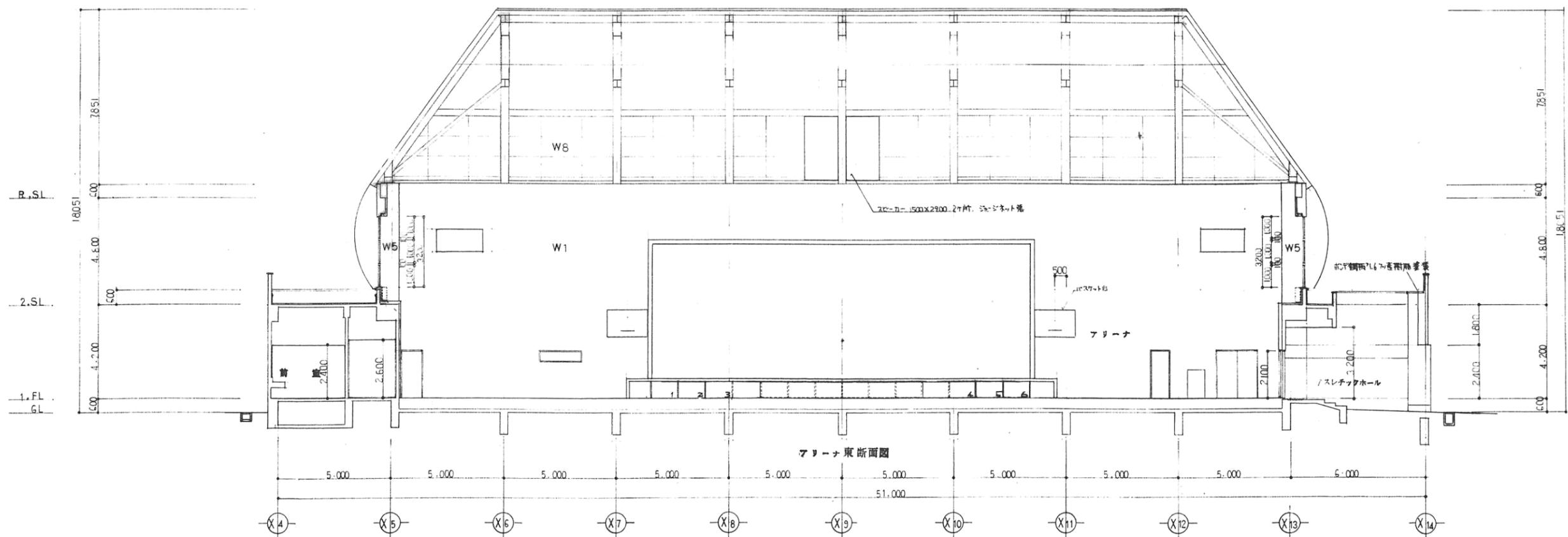
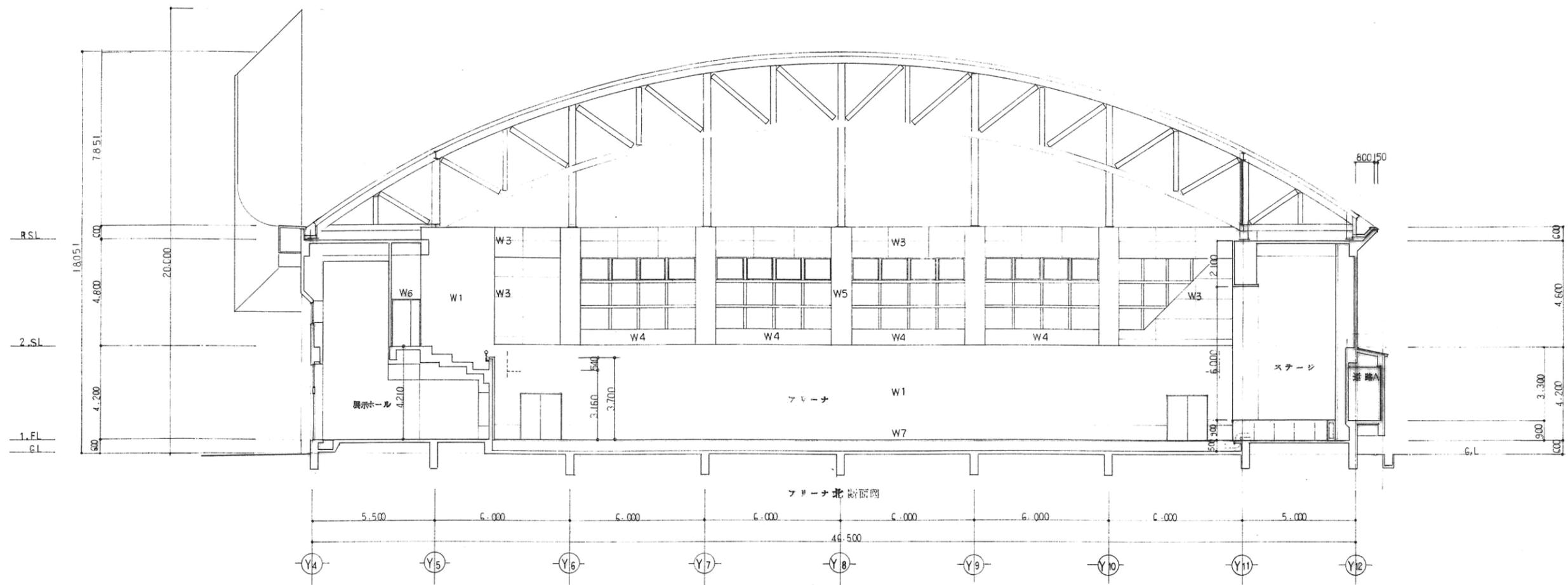
東立面圖

備 考	整理番号	設計年月日	全 葉	No. 8	工 事 名	下田町町民交流センター(仮称)	工 事
		89-3	53	12	図面名称	立面圖(2)	Scale 1/100

アリーナ
床 鋼床合板 木地
床 725鋼合板 鋼骨床
巾木 コウクリート打敷
壁 W1~W8
天井 GWB55kg クラスII断熱
断熱

W1	木下地 W90 64016K225
W2	木下地 W90
W3	3725鋼合板 712
W4	3725鋼合板 712
W5	3725鋼合板 712
W6	3725鋼合板 712
W7	3725鋼合板 712
W8	3725鋼合板 712

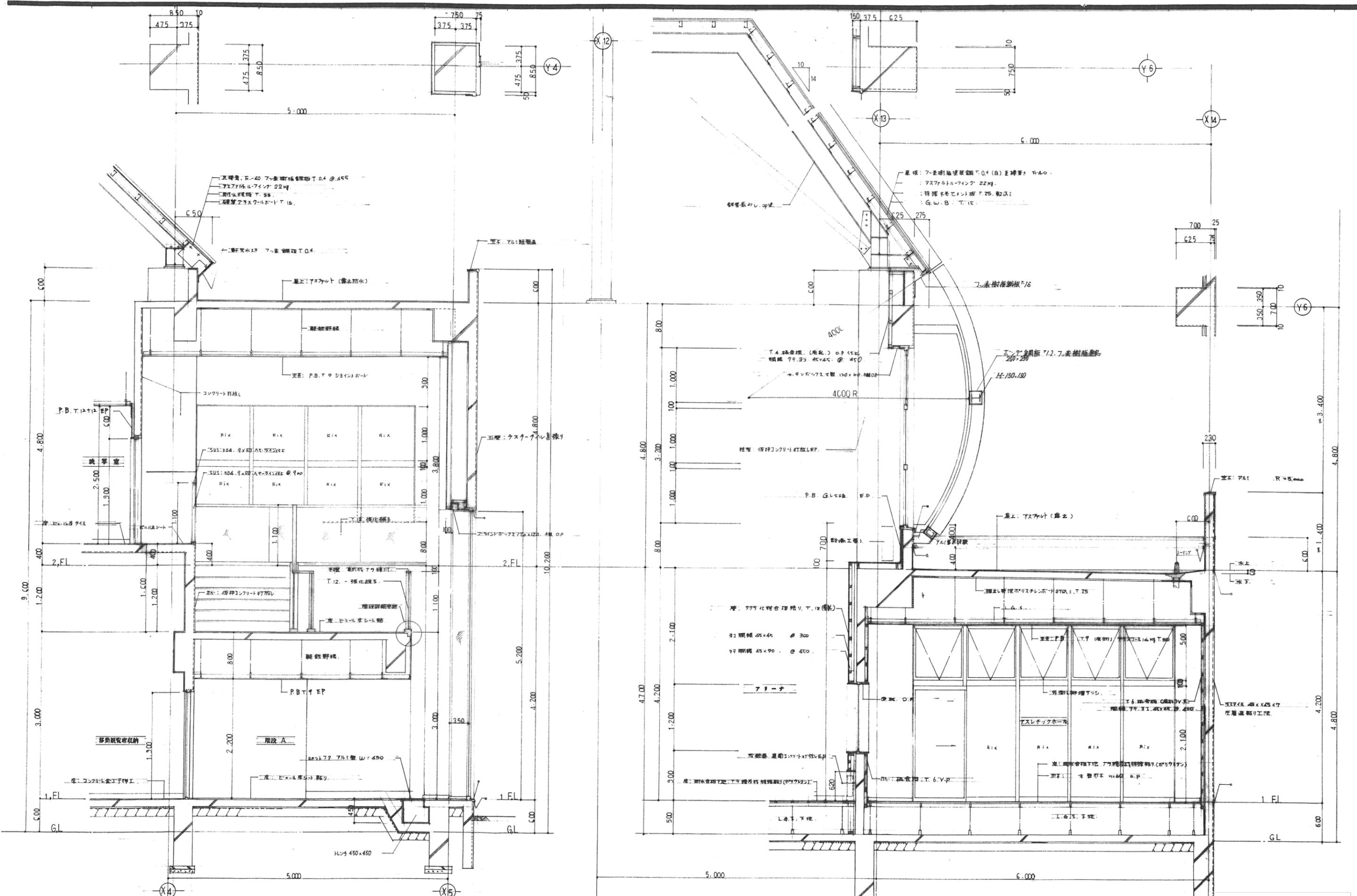




備考

整理番号

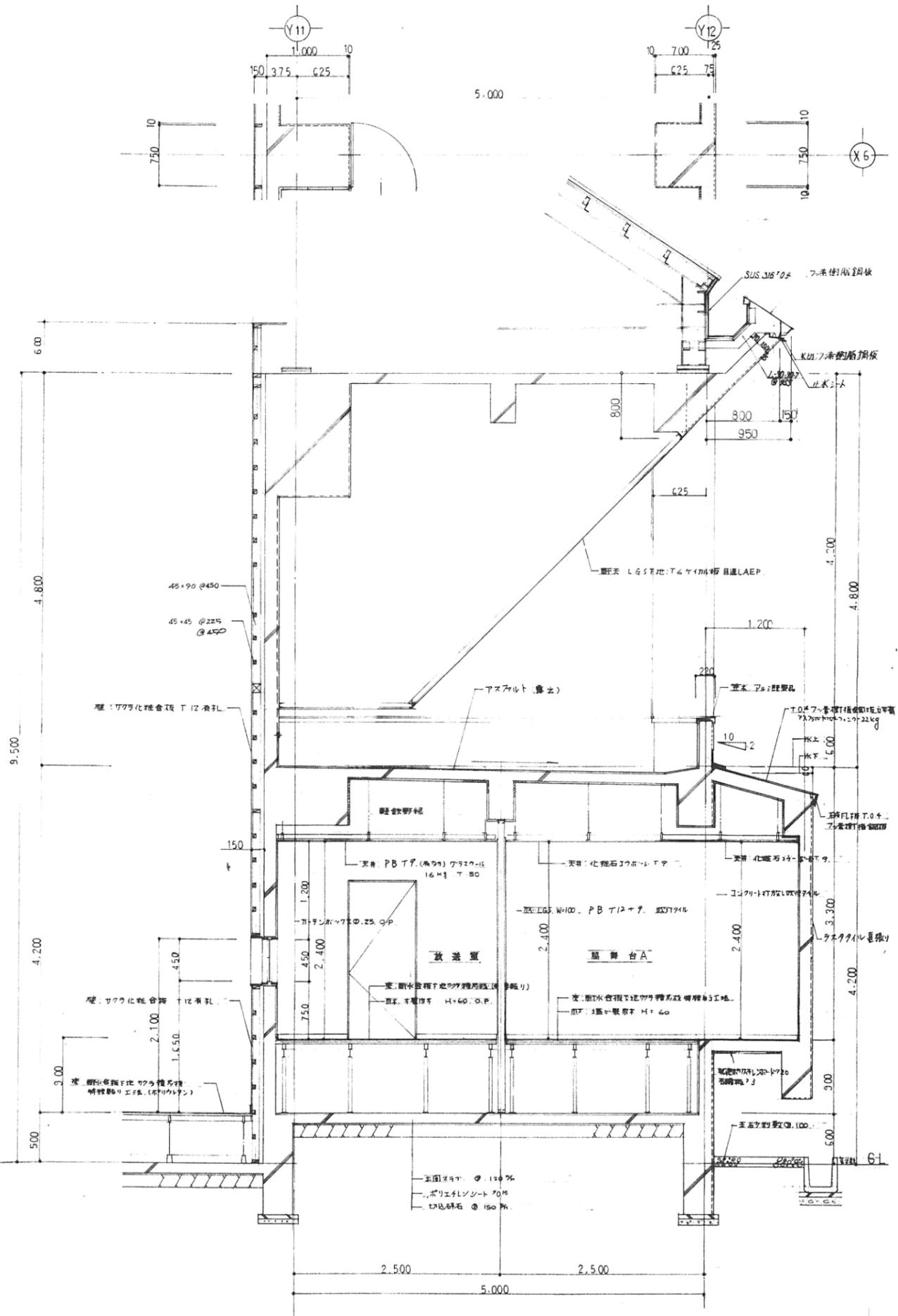
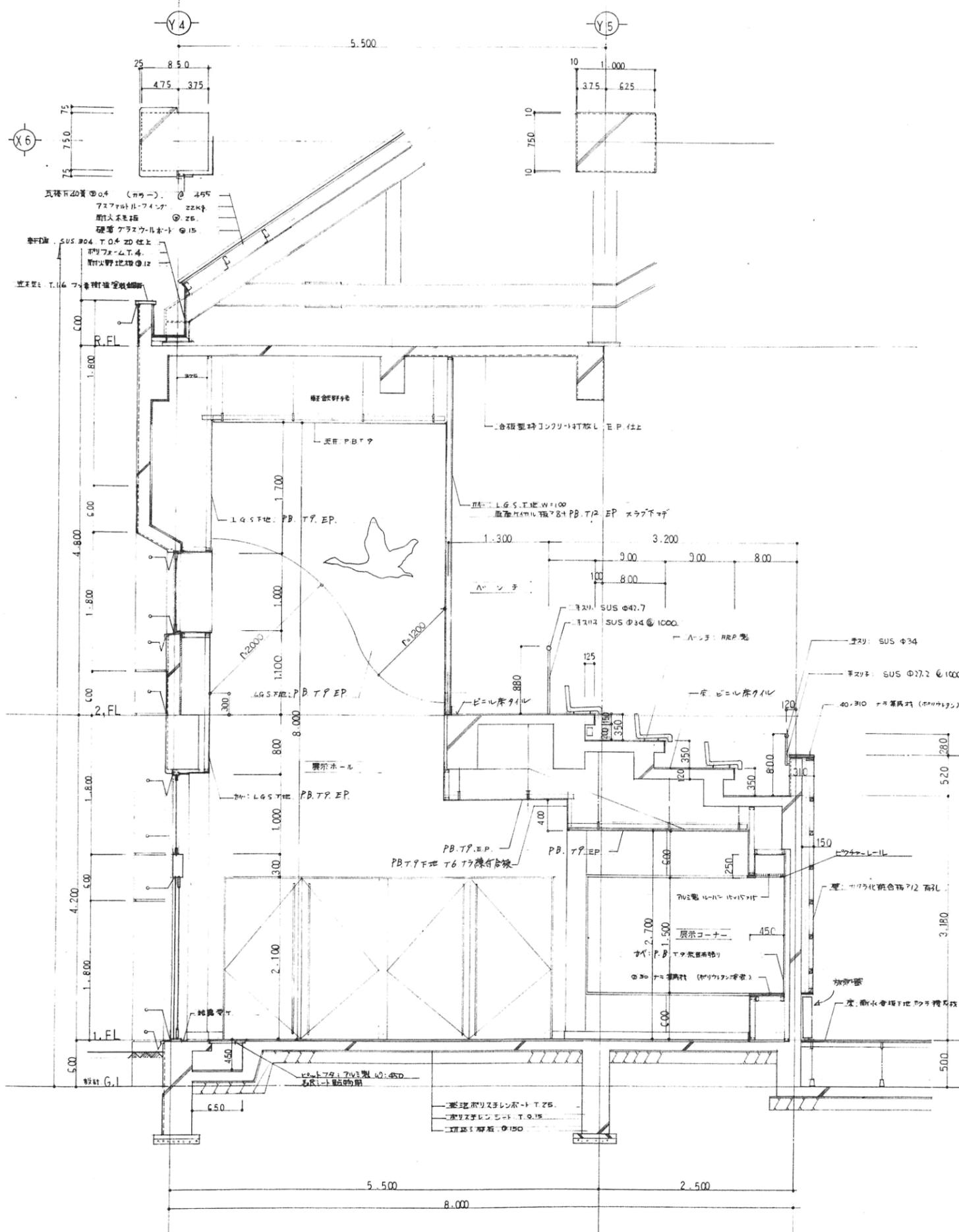
設計年月日	全業	No. 10	工事名	下田町町民交流センター(仮称)	工事
89-3	53	14	断面名称	断面図(2)	Scale 1/100



備考

整理番号

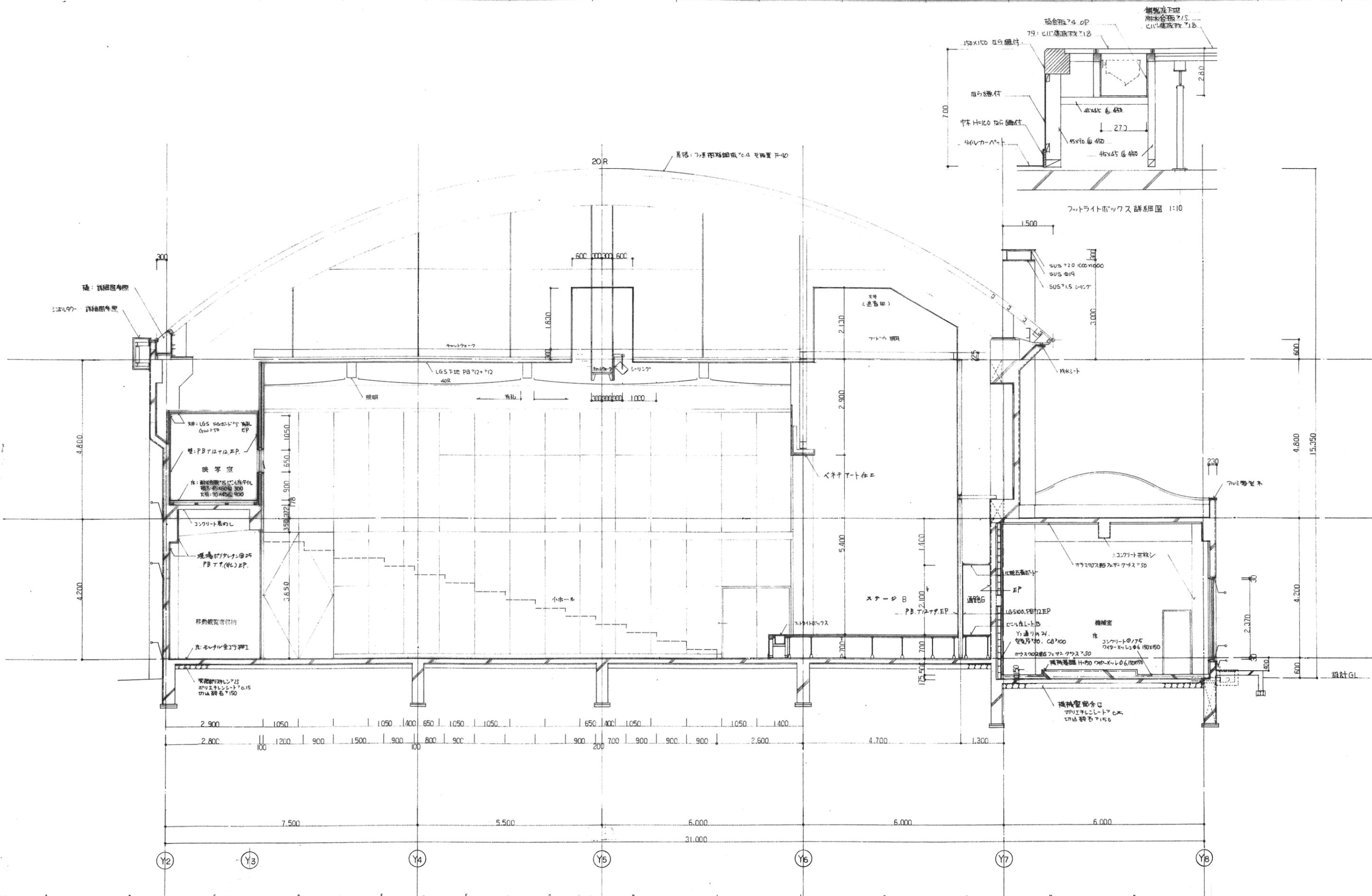
設計年月日	全葉	No. 11	工事名	下田町町民交流センター(仮称)	工事
89.3	53	15	図面名称	短計図(1)	Scale 1/30



備考

整理番号

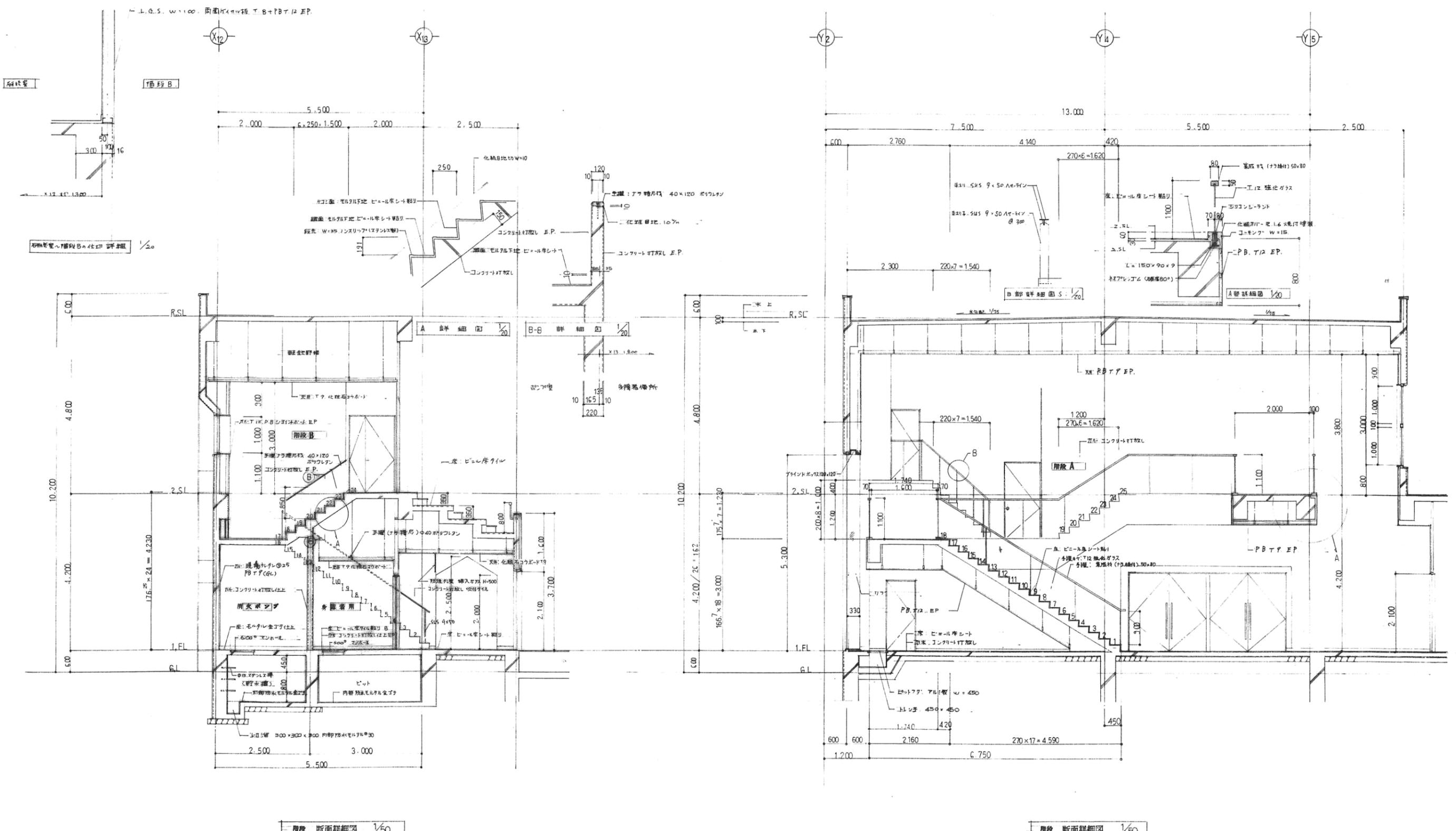
設計年月日	全葉	No. 12	工事名	下田町町民交流センター(仮称)	工事
69.3	53	16	図面名称	炬計図	Scale 1/30



備考

整理番号

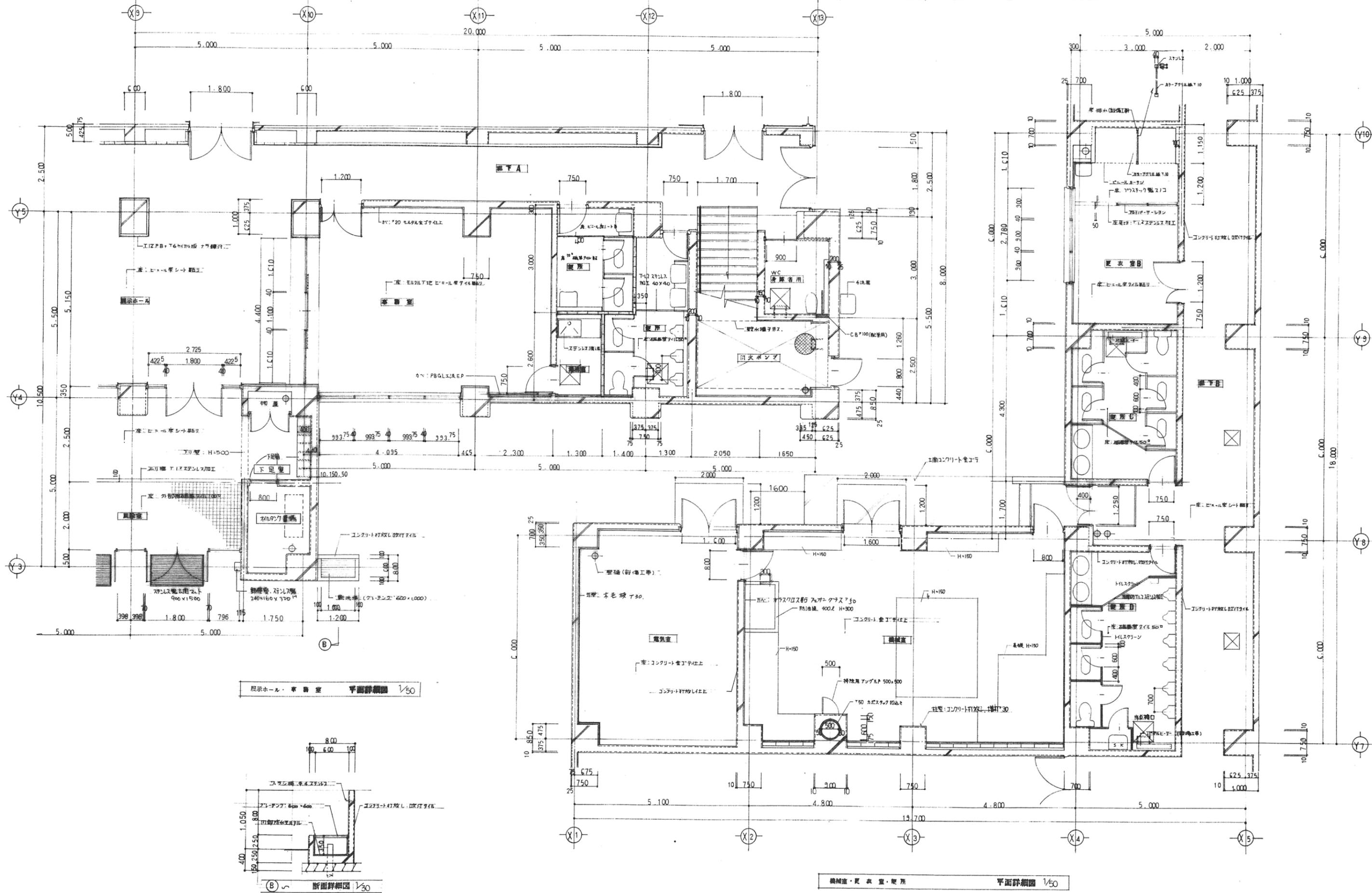
設計年月日	全葉	No. 13	工事名	下田町町民交流センター(仮称)	工事
89-3	53	17	図面名称	矩計図	Scale 1/50



階段 断面詳細図 1/50

階段 断面詳細図 1/50

備考	整理番号	設計年月日 89.3	全業 53	No. 14 18	工事名 下田町町民交流センター(仮称)	工事 図面名称 階段 断面詳細図	Scale 1/50
----	------	---------------	----------	--------------	------------------------	------------------------	---------------

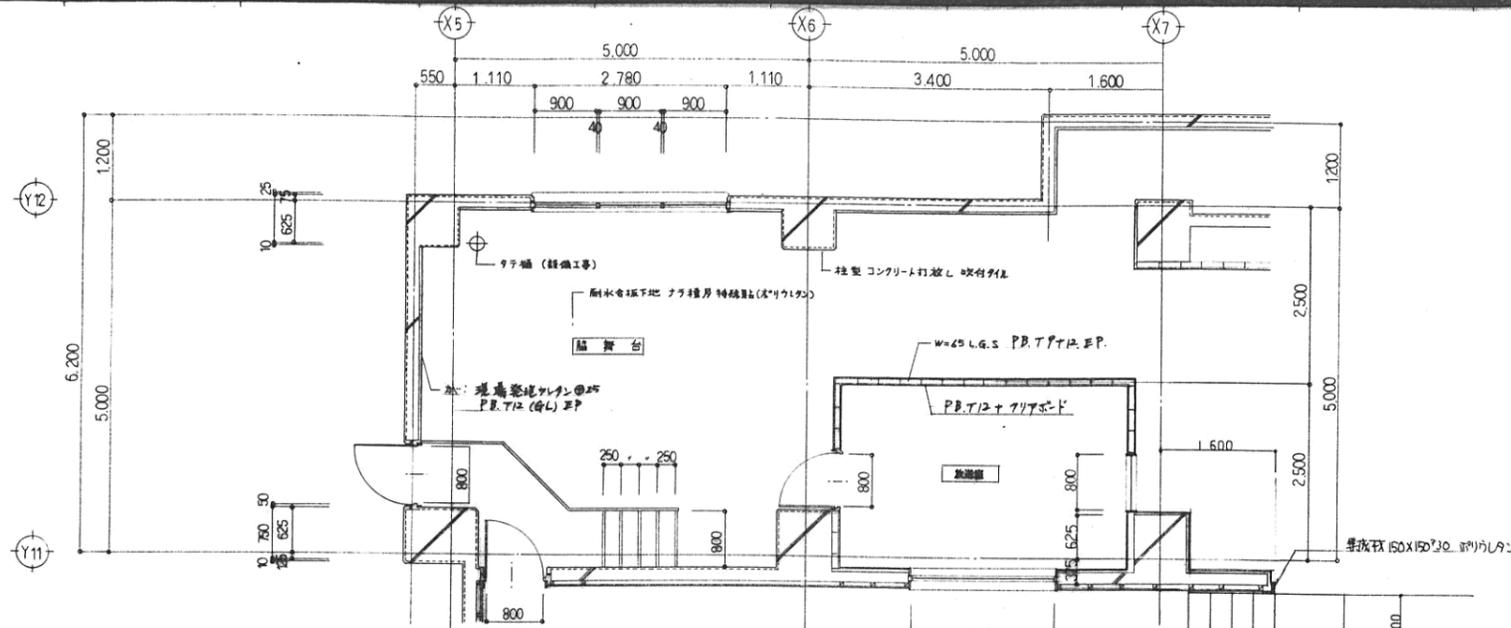


受付ホール・待合室 平面詳細図 1/50

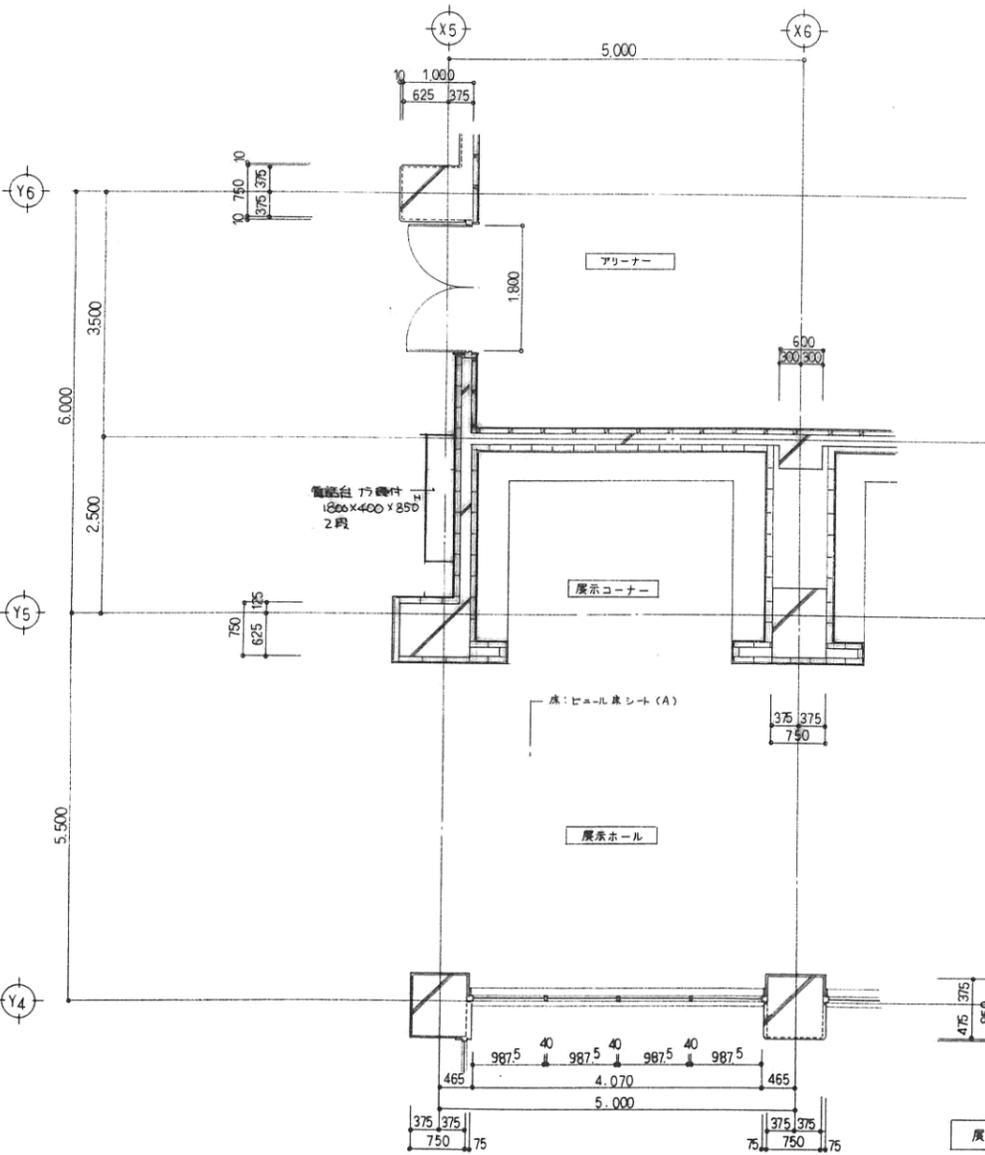
断面詳細図 1/30

機械室・更衣室・トイレ 平面詳細図 1/50

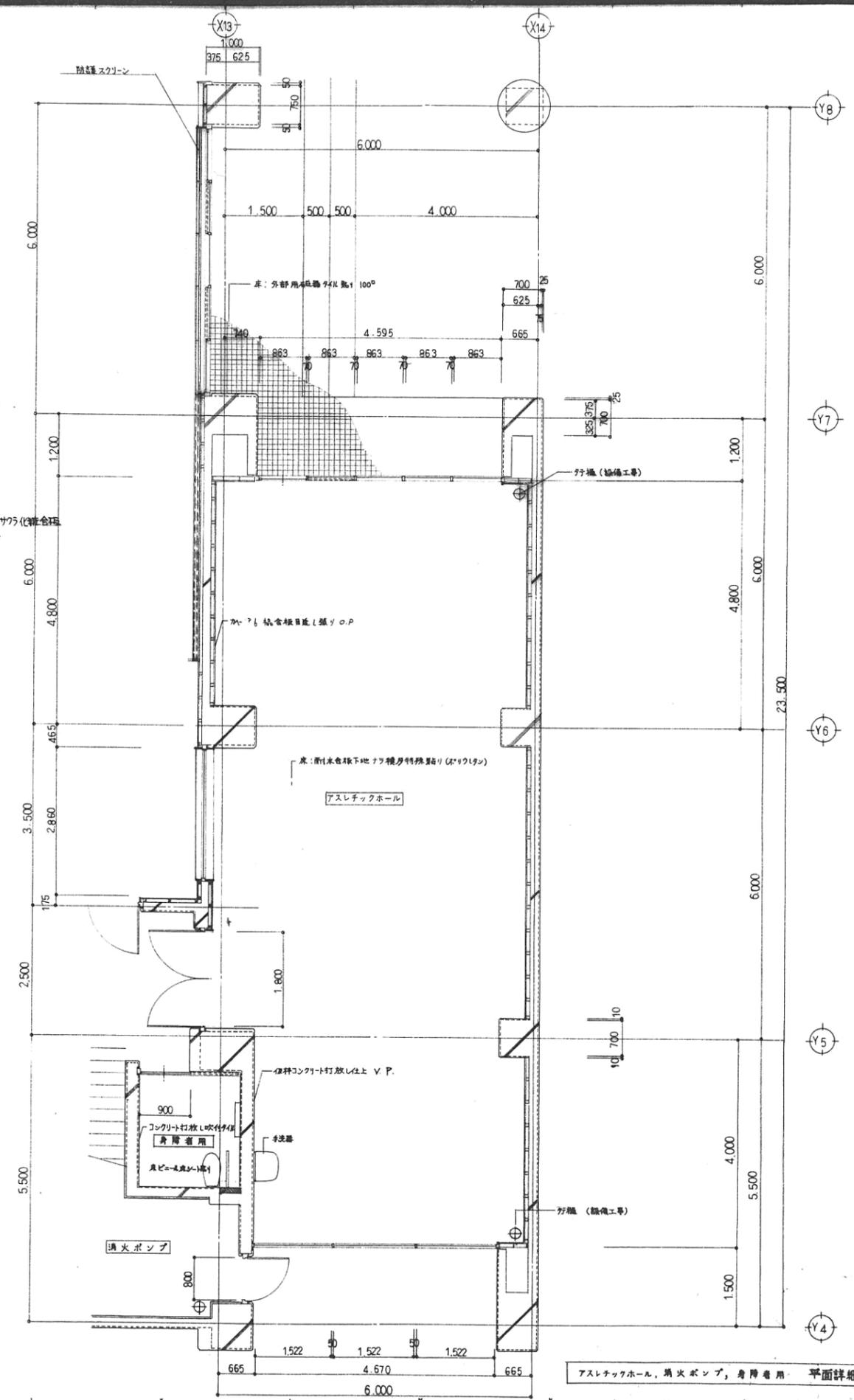
備考	整理番号	設計年月日	全葉	No.	工事名	工率
		89.3	53	19	下田町町民交流センター(仮称)	
					図面名称	Scale 1/50
					平面詳細図	



舞台台、放送室 平面詳細図 1/50

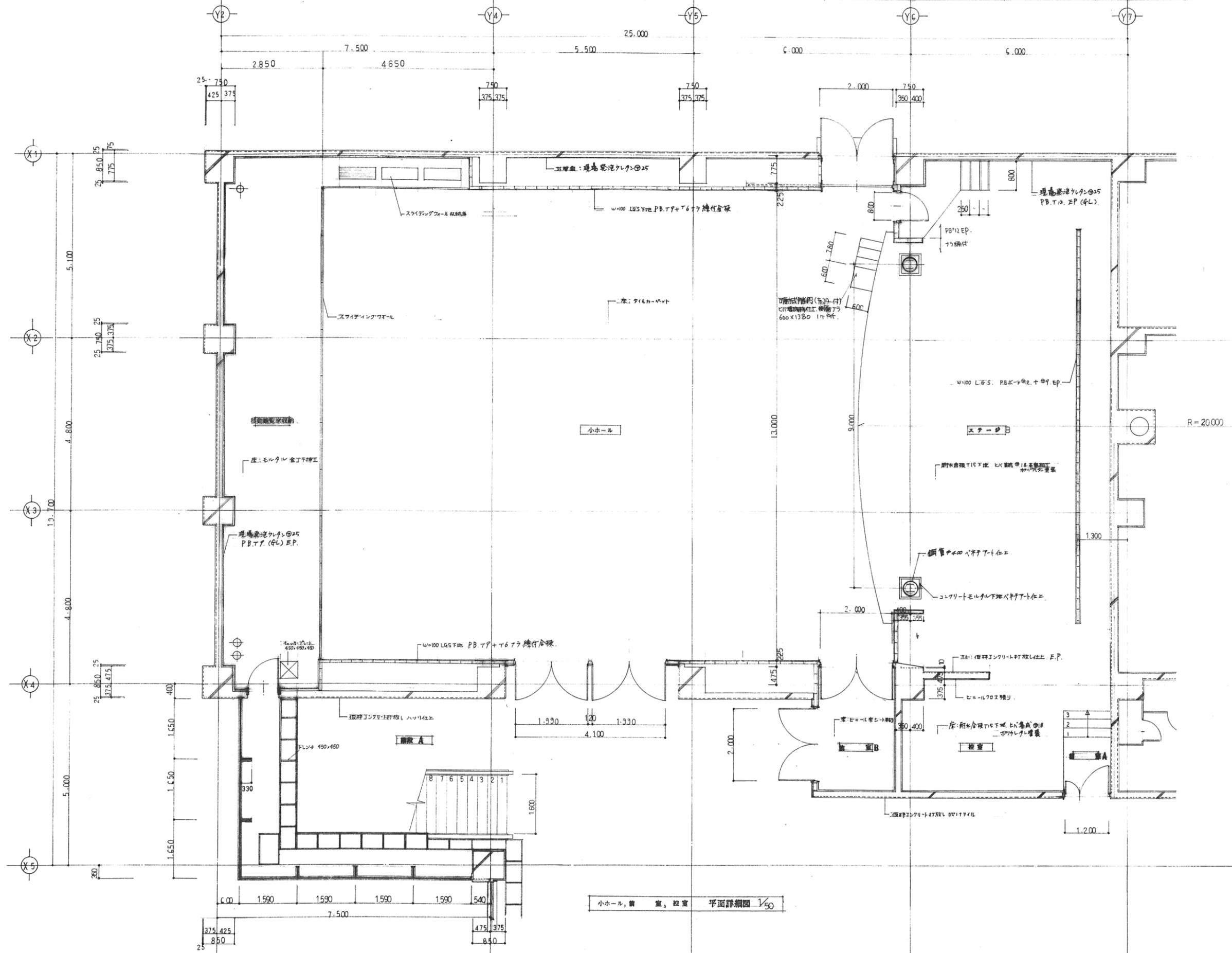


展示ホール、展示コーナー 平面詳細図 1/50



アスレチックホール、消防ポンプ、身障者用 平面詳細図 1/50

備考	整理番号	設計年月日	全葉	No.	工事名	下田町町民交流センター(仮称)	工事
		89.3.	53	20	図面名称	平面詳細図	Scale 1/50

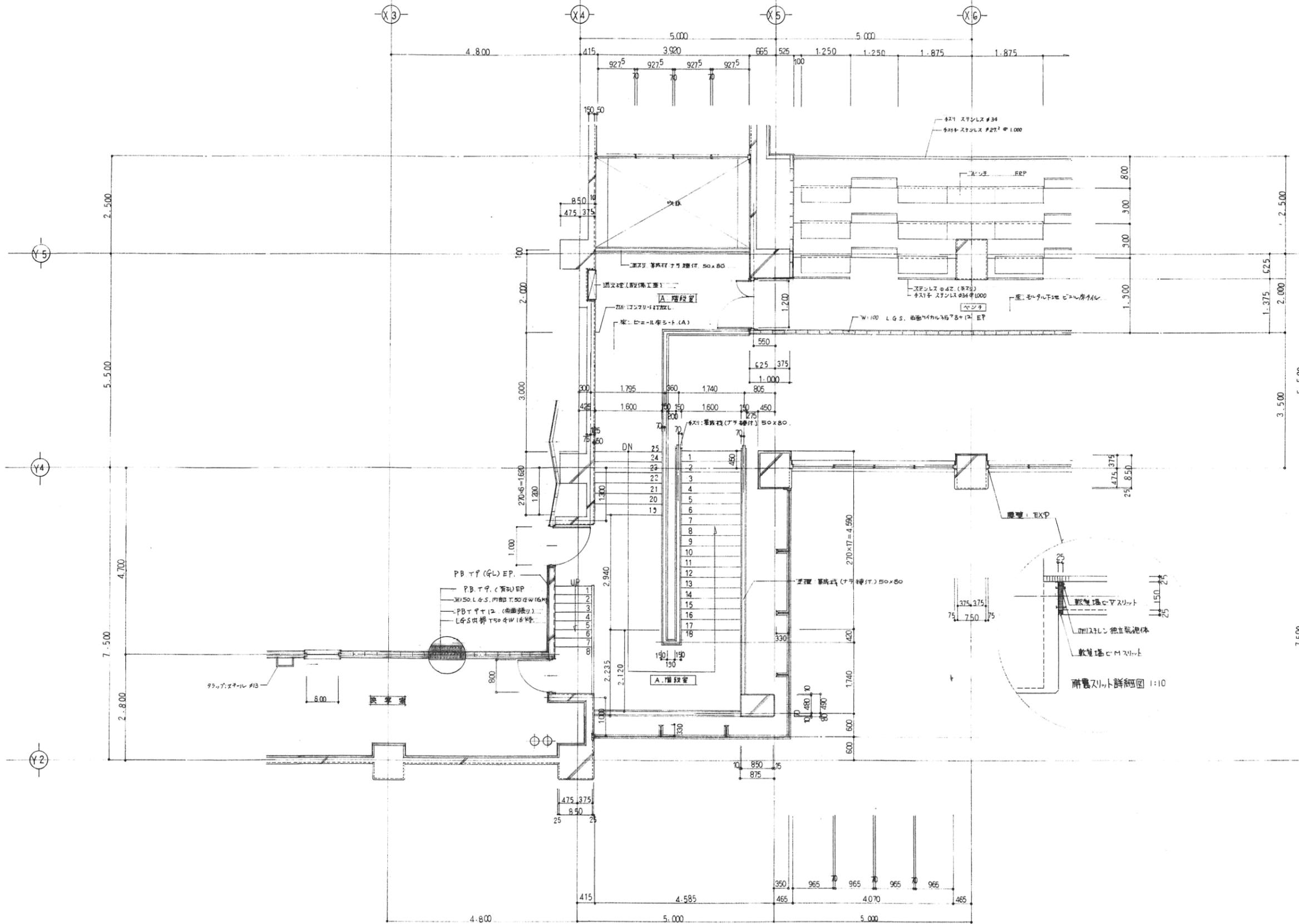


小ホール、前室、検査 平面詳細図 1/50

備考

整理番号

設計年月日	全業	No.	工事名	下田町町民交流センター(仮称)	工事
89-3	53	21	図面名称	平面詳細図	Scale 1/50

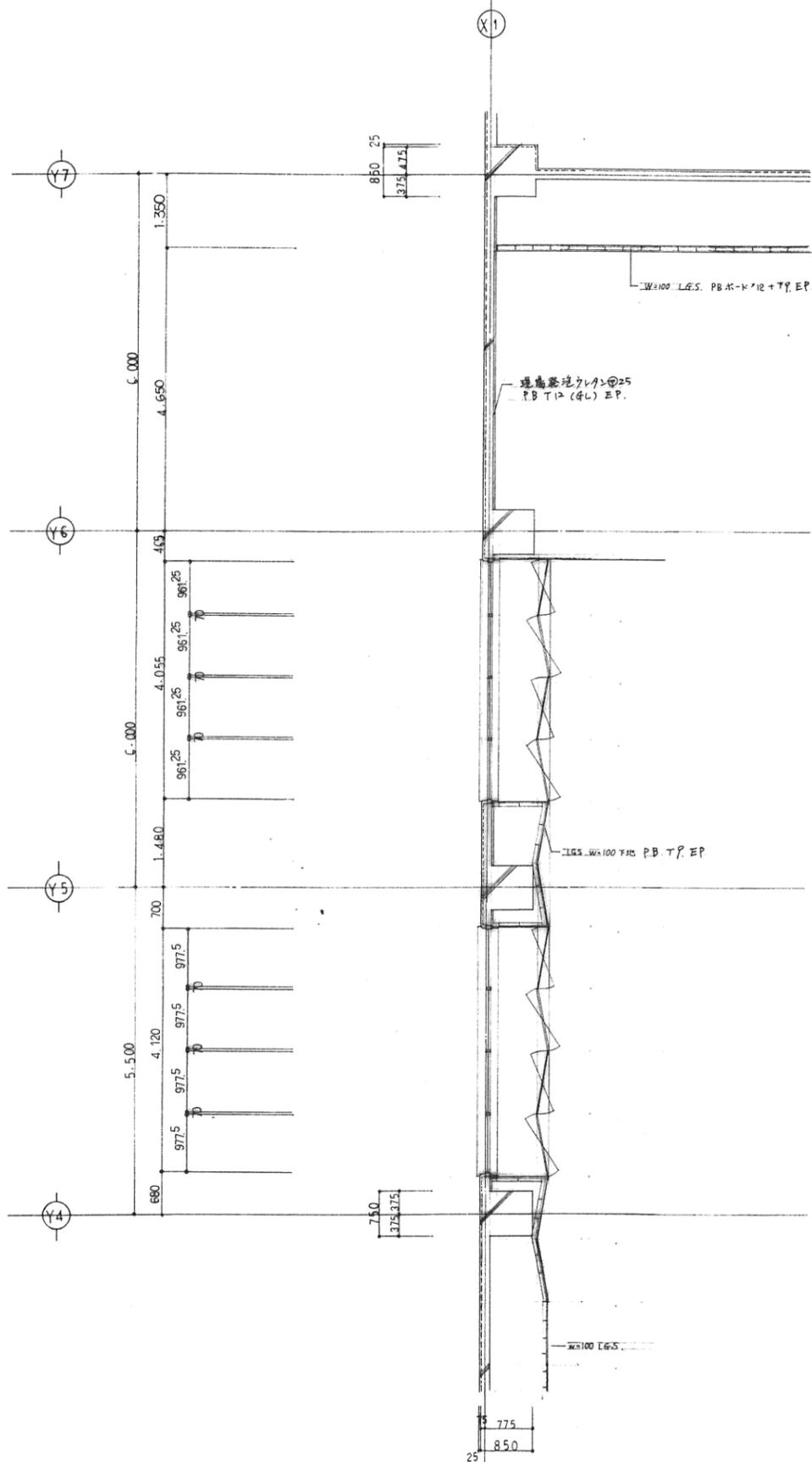


A.1階控室, 観覧席, 待合室 平面詳細図 1/50

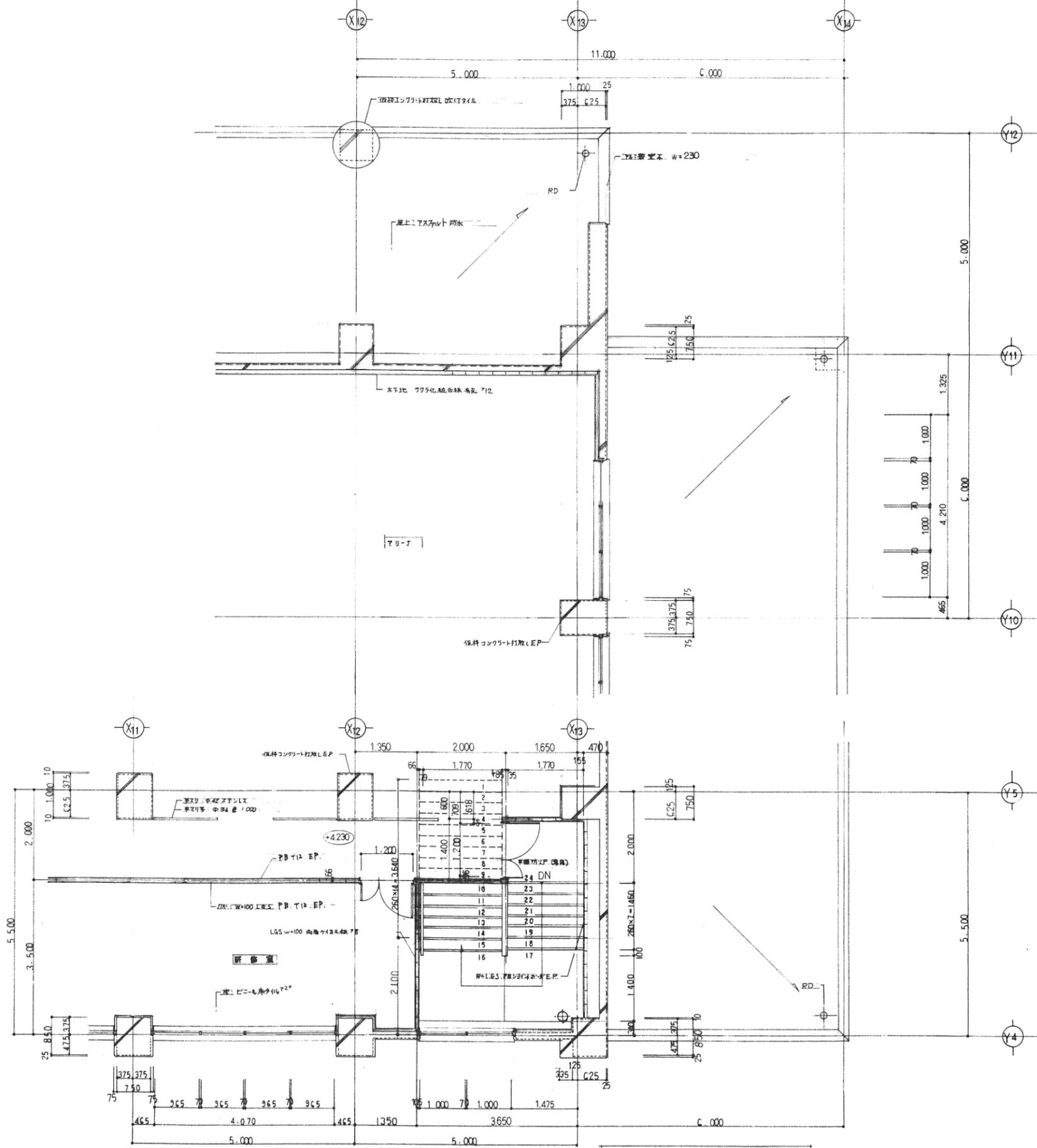
備考

整理番号

設計年月日	全業	No. 15	工事名	下田町町民交流センター(仮称)	工事
89.3	53	22	図面名称	平面詳細図	Scale 1/50



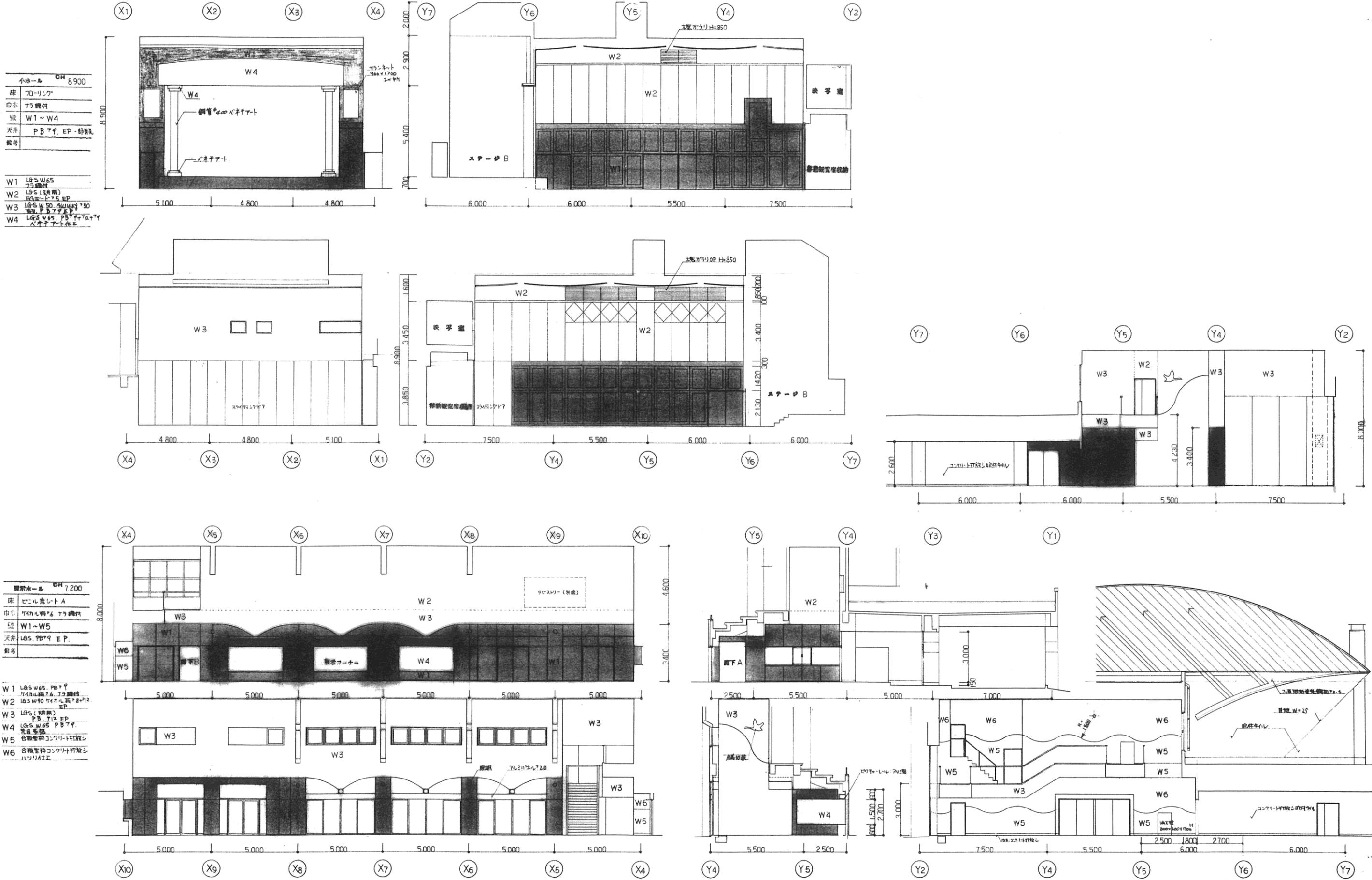
小ホール 平面詳細図 1/50

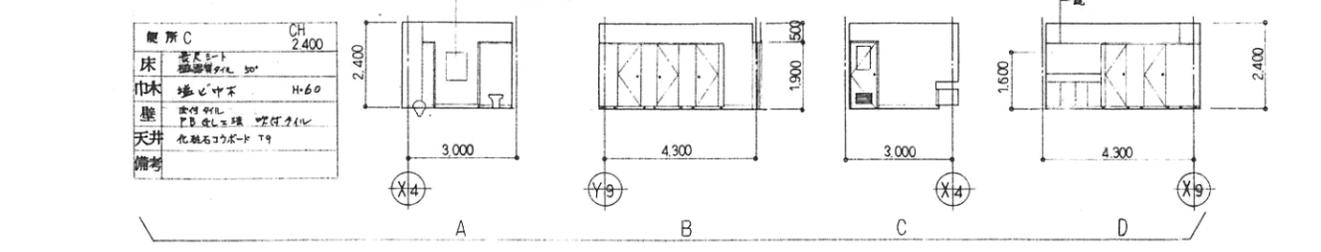
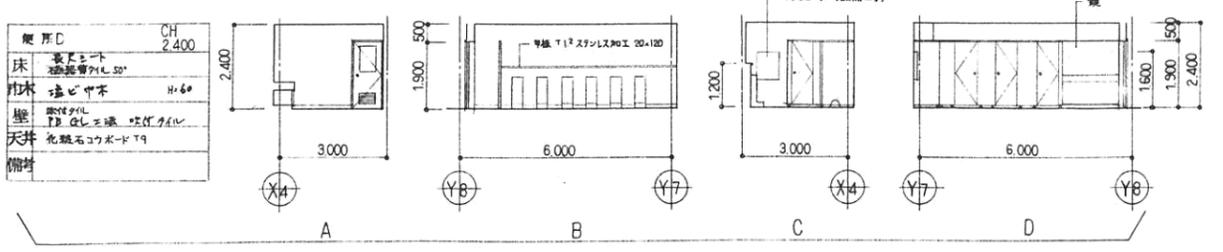
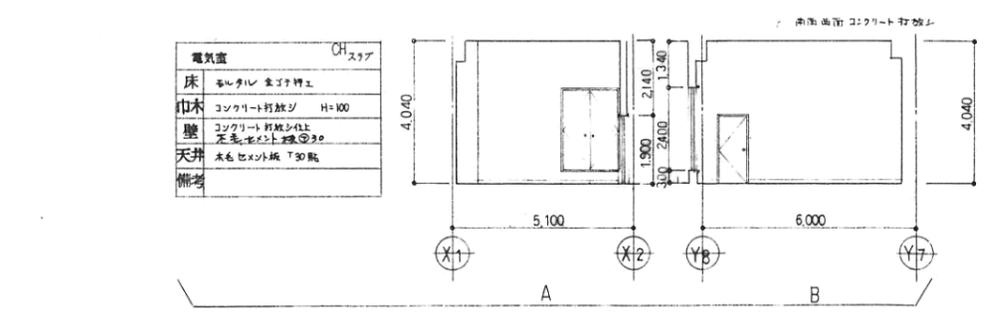
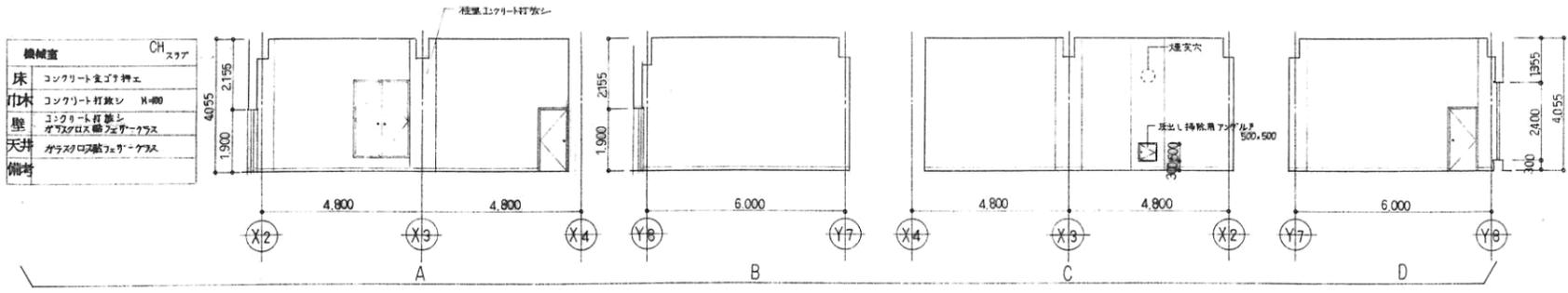
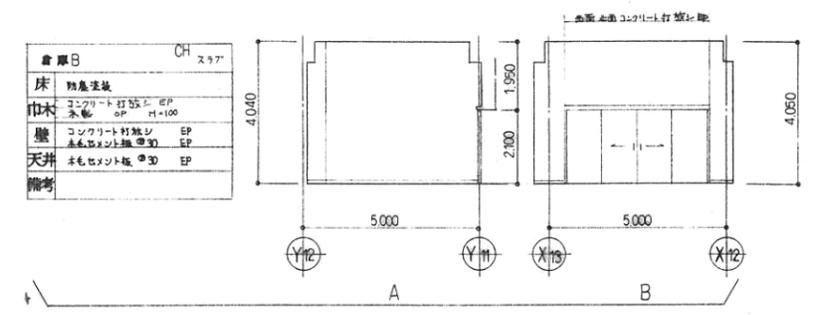
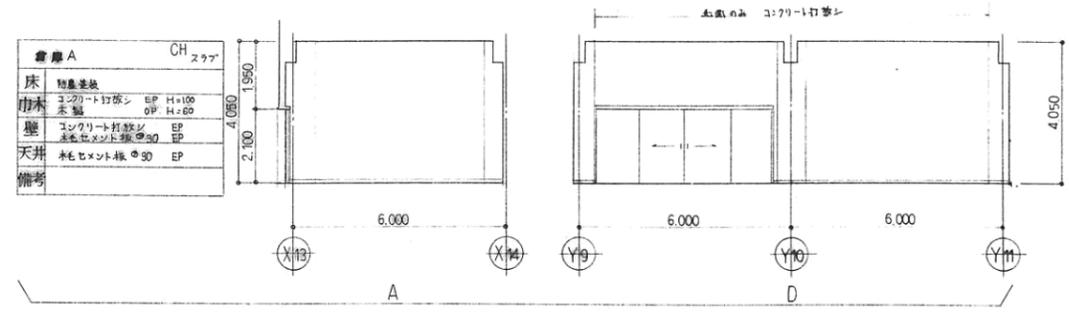
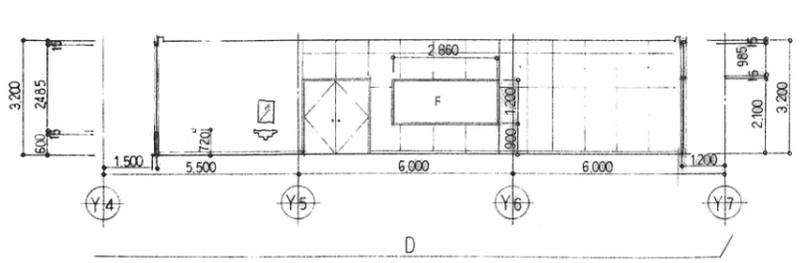
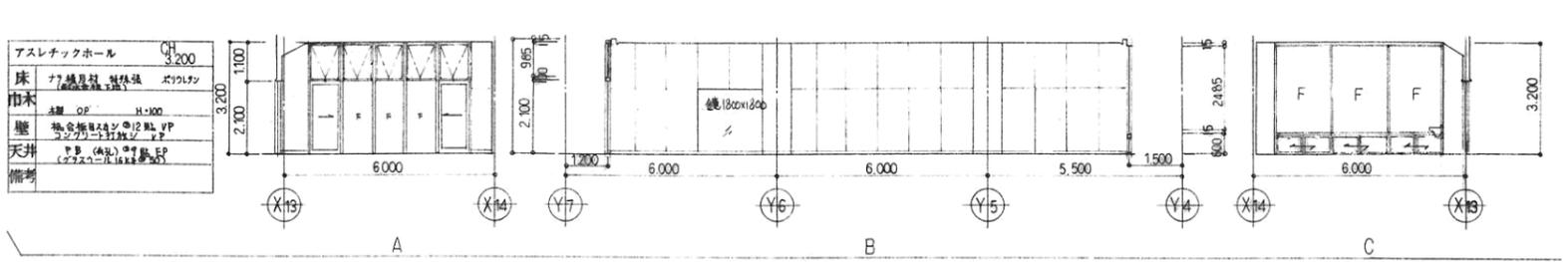
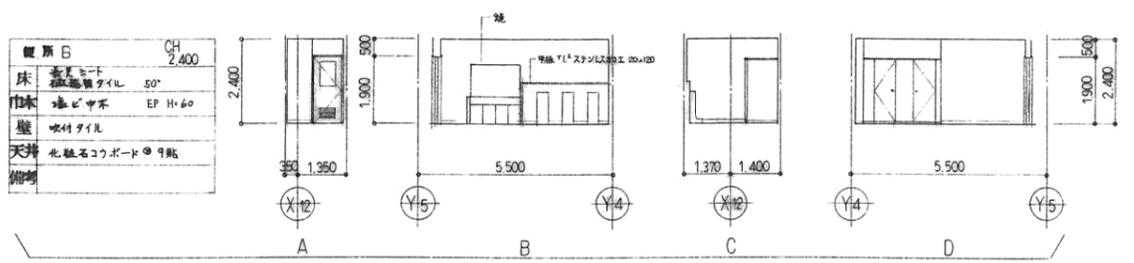
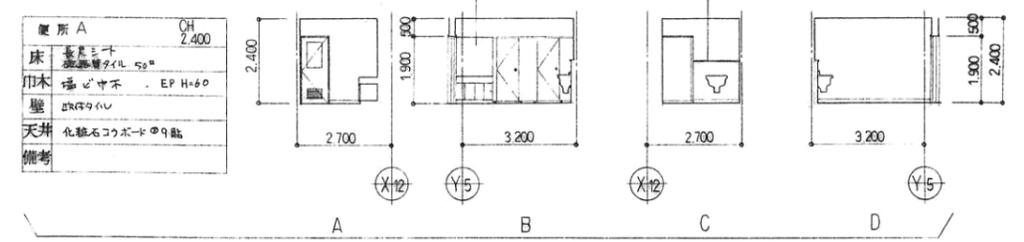
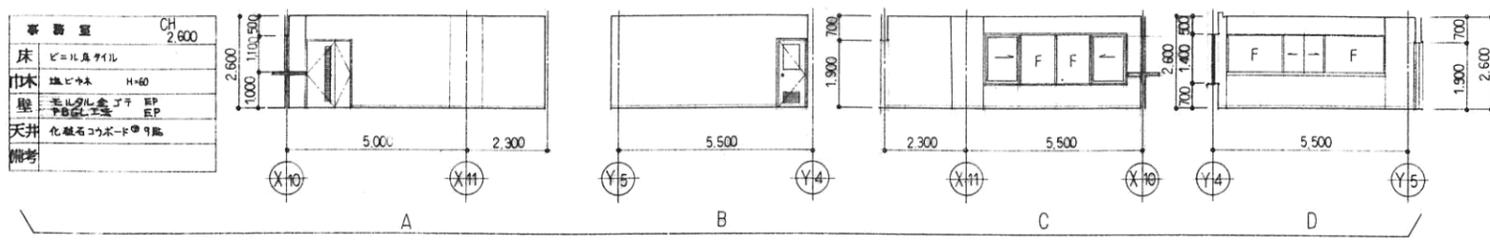
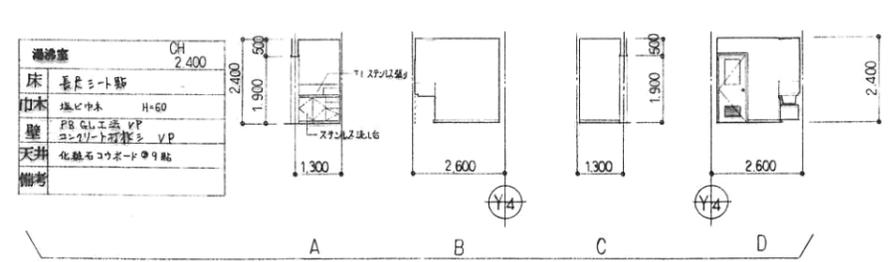
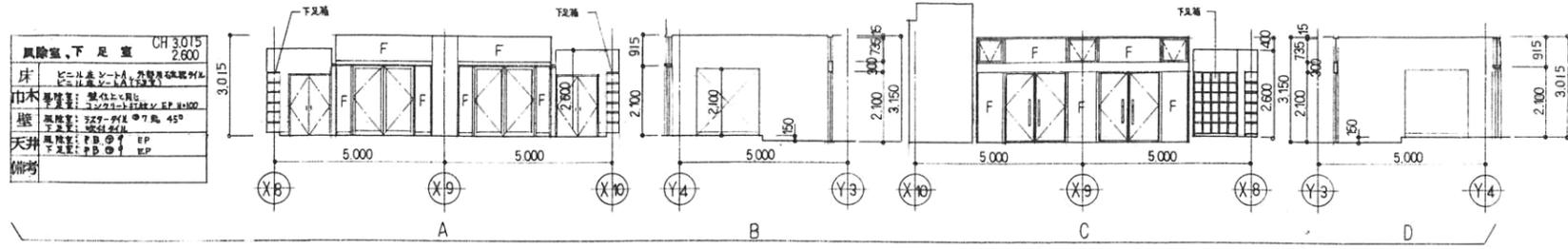


新図書室, 2F 平面詳細図 1/50

備考

整理番号

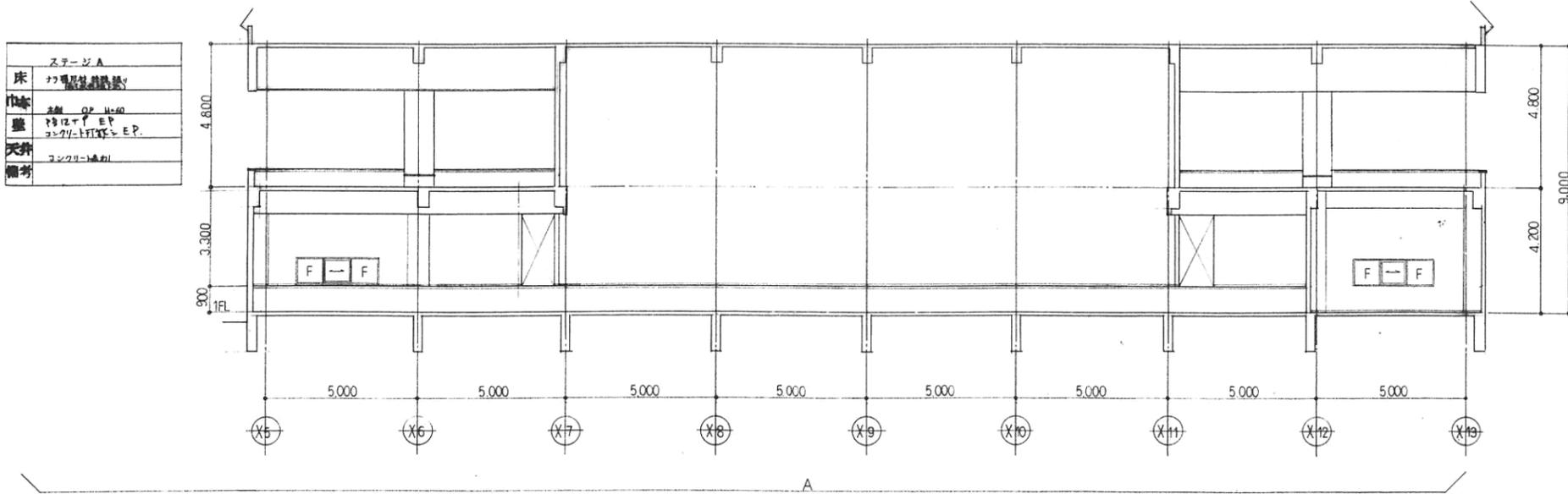
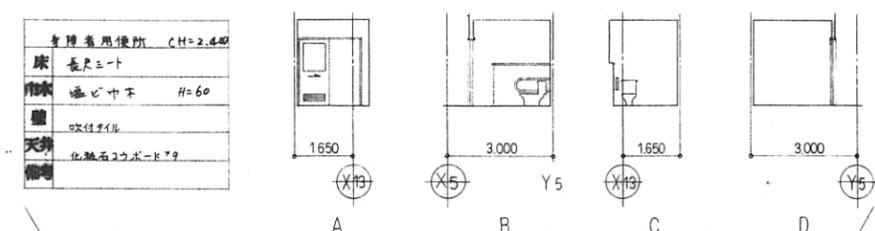
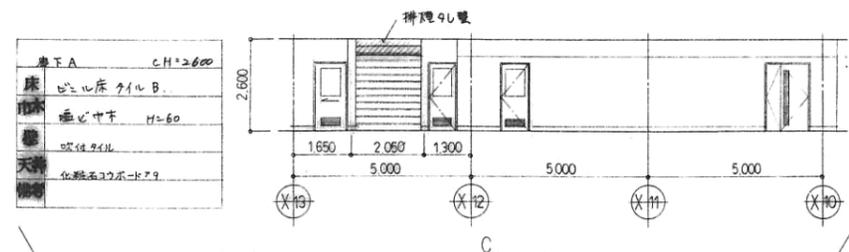
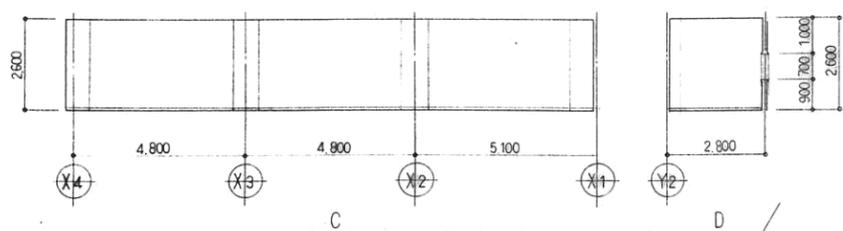
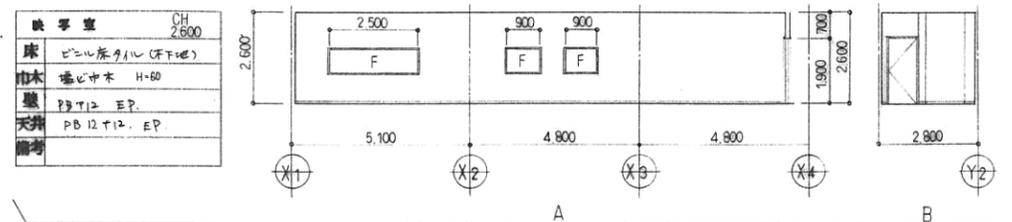
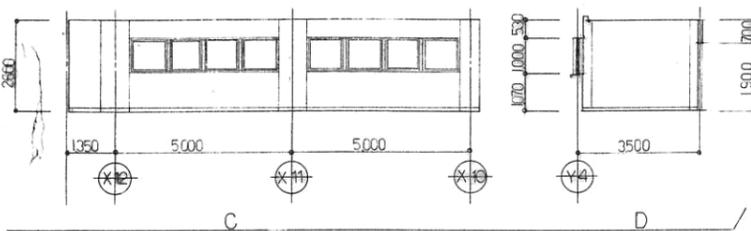
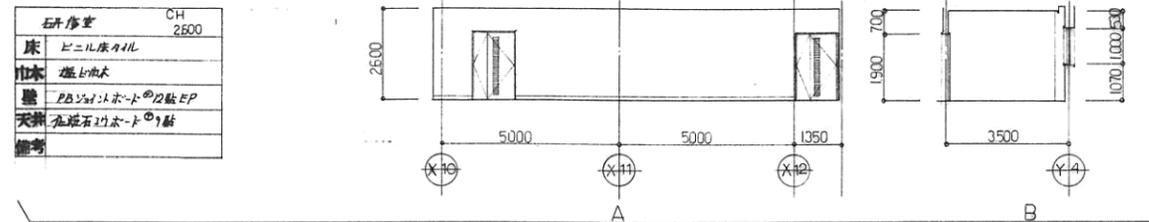
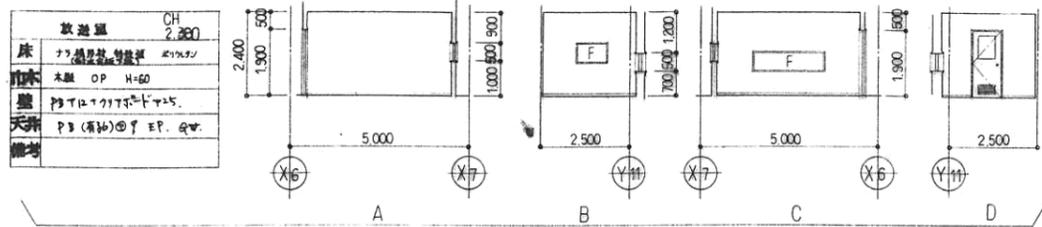
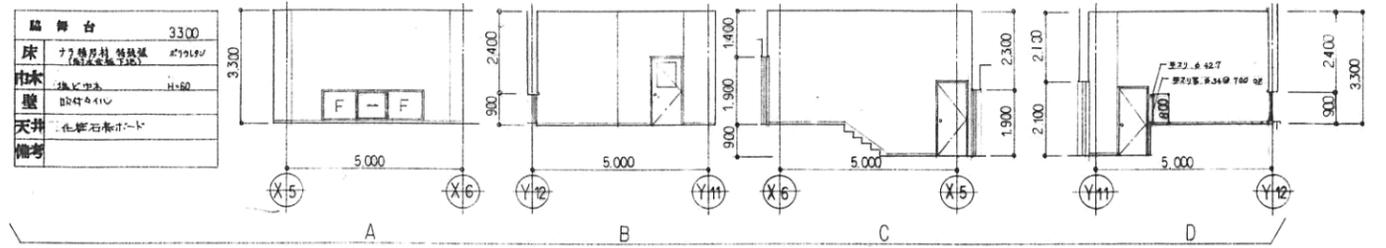
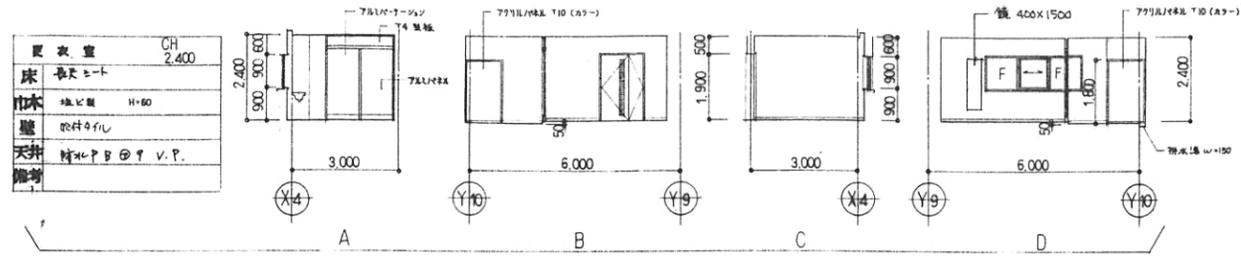




備考

整理番号

設計年月日 89-3 全葉 53 No. 25 工事名 下田町町民交流センター(仮称) 工事 図面名称 展開図 Scale 1/100



備考

整理番号

設計年月日

全葉

No.

工事名 下田町民交流センター(仮称)

工事

89.3

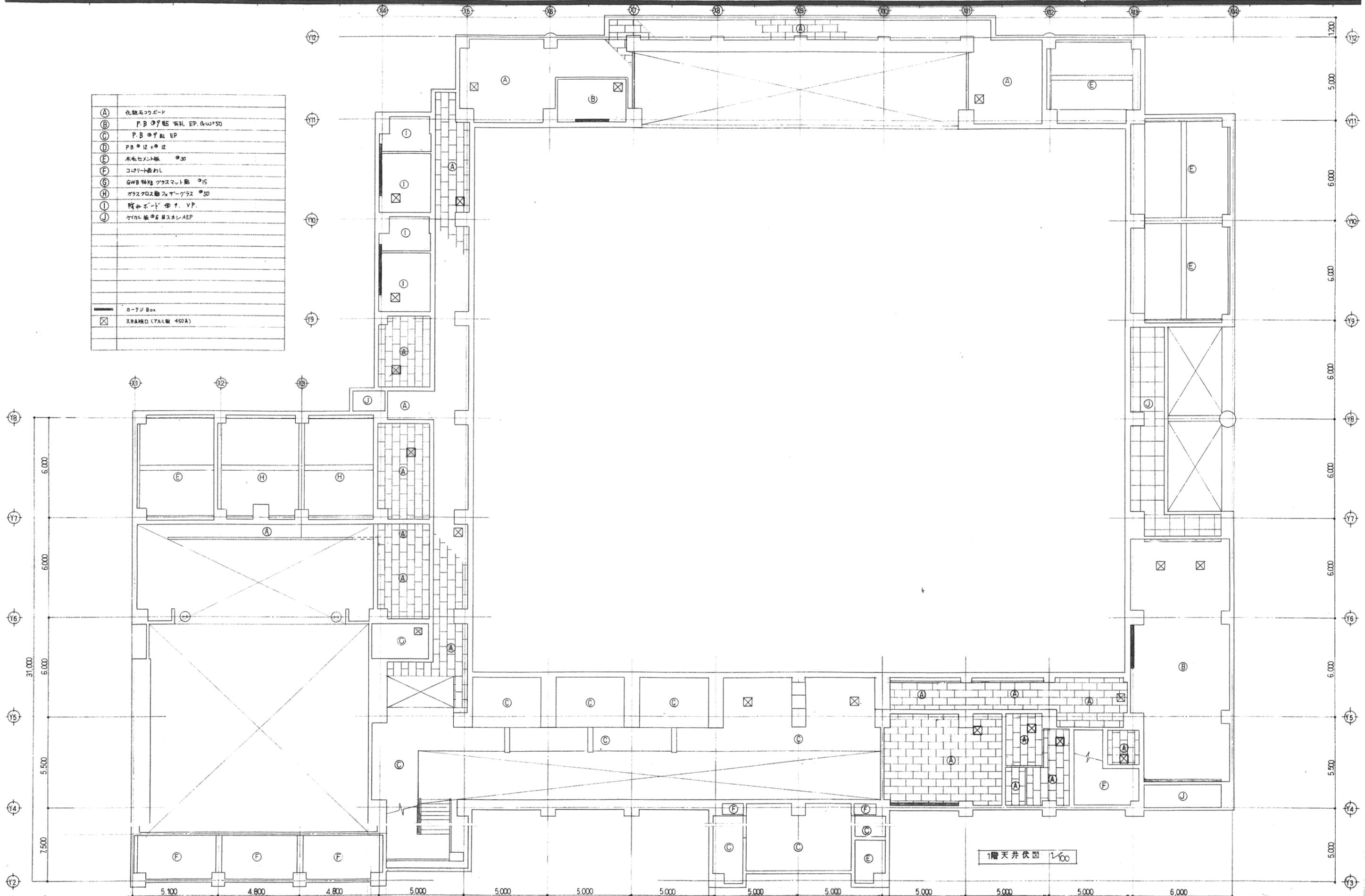
53

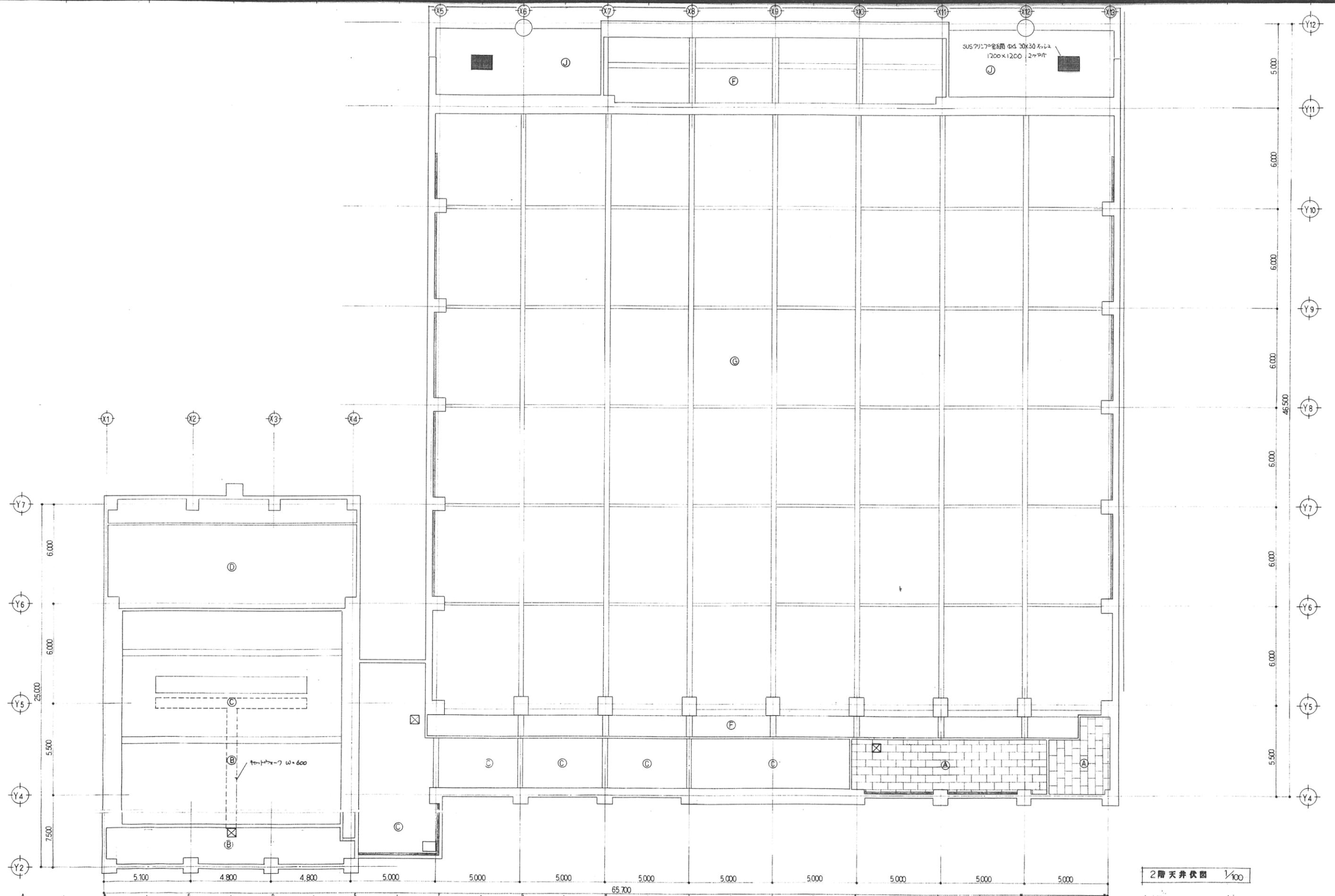
26

図面名称 展 開 図

Scale 1/100

(A)	化粧石コウボート
(B)	P.B. 97 55 両孔 EP. 6w750
(C)	P.B. 97 55 EP
(D)	P.B. 12 12
(E)	木毛セメント板 30
(F)	コンクリート床
(G)	GWB 96kg クラスマート 15
(H)	ガラスクロス 磨きガラス 30
(I)	防湿ボード 9. Y.P.
(J)	ケイカル板 6 目スチレン AEP
カーテン Box	
玄関換気口 (75x150 450A)	





備考

整理番号

設計年月日 89.3  
 全業 53  
 No. 28

工事名 下田町町民交流センター(仮称) 工事  
 図面名称 2階天井伏図 Scale 1/100



# 建具表

- 特記事項**
- アルミ製窓
  - 鋼製窓
  - ステンレス製窓
  - アルミ製戸
  - 鋼製戸
- 1. 略式記号凡例**
- アルミ製窓
  - 鋼製窓
  - ステンレス製窓
  - アルミ製戸
  - 鋼製戸
- 仕上凡例**
- OP: 合成樹脂顔合ペイント塗
  - CL: クリヤーラッカー
  - EL: 合成樹脂ラッカー
  - ELB: 両面焼付
  - U: 本ワシ
  - K: カシュー
  - A: アルミ酸化皮膜処理(白)
- AC: アルミ電解発色処理(色)**

**MP: メラミン化粧板**

**H: ヘアライン 色4**

**硝子凡例**

  - F: フロート
  - A: 硝子
  - B: 硝子
  - C: 硝子

**乾燥凡例**

  - A: SUS304
  - B: SUS304
  - C: 目地硝子SUS304

**防音凡例**

  - A: 枠四周合成ゴム
  - B: 枠四周合成ゴム又はセンターブロック
  - C: センターブロック

**2. 特記以外の金物は附属金物一式とする。**

**3. 附属金物はステンレス製とし金具、木製建具同型とする。**

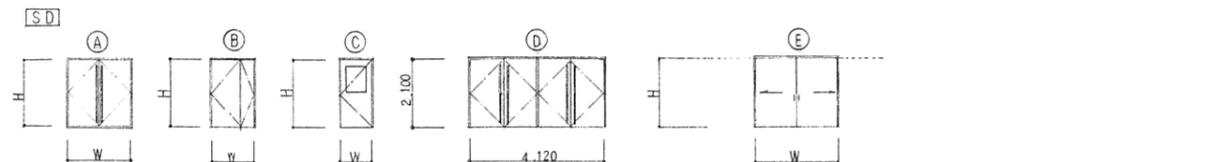
**4. 丁番は3枚吊とする。**

**5. 感知器連動の防火戸はレリーズまでとする。**

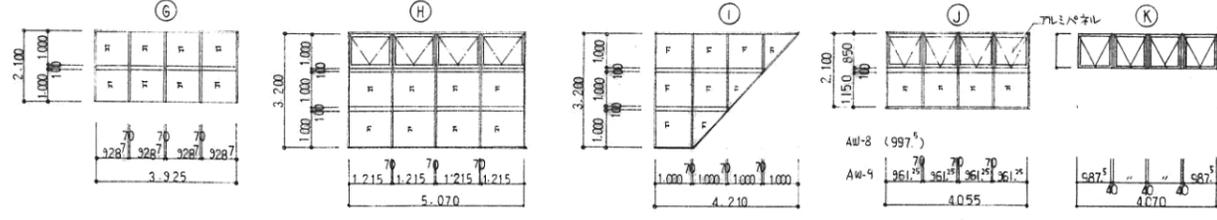
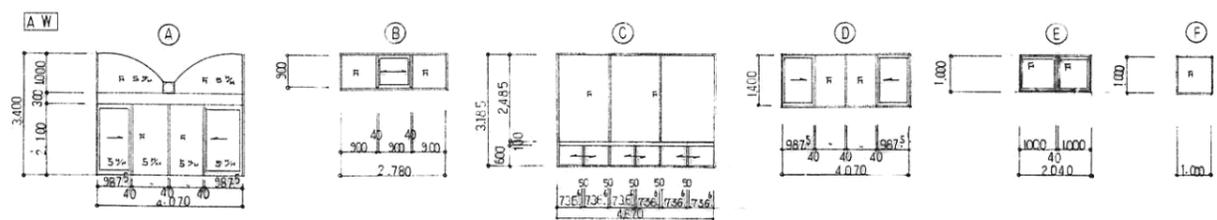
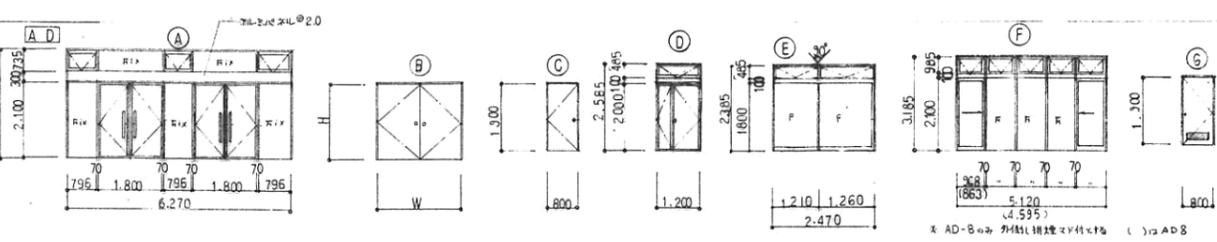
**6. 各キーの使用場所を示したネームプレート付のキーボックスを作成のこと。**

**7. 木建ガタリはアルミ色付とする。**

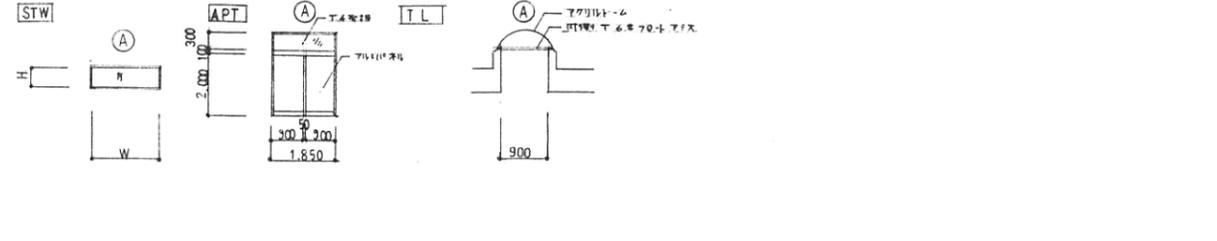
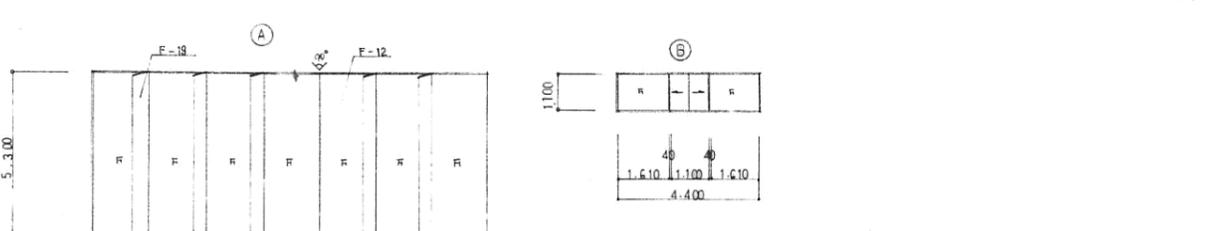
網戸付設計変更



符号	図	型	式	個数	使用場所	見込	W×H	枠	仕上	硝子	取合	施	吊	元	その他	備考
AD	A	両開きフラッシュドア	6	玄関	40	1,800 × 2,100	120	OP	A	OP	○					甲種防火戸(表裏両面)
AD	C	片開きフラッシュドア	2	廊下	40	800 × 2,100	120	OP	A	OP	○					
AD	A	両開きフラッシュドア	1	廊下	40	2,000 × 2,100	120	OP	A	OP	○					
AD	D	全上	1	小ホール	40	4,100 × 2,100	120	OP	B	OP	○					
AD	B	親子フラッシュドア	1	廊下	40	1,200 × 1,900	120	OP	B	OP	○					
AD	C	片開きフラッシュドア	5	廊下	40	800 × 1,900	120	OP	A	OP	○					6'3"枠用甲種防火戸(表裏両面)
AD	B	親子フラッシュドア	2	廊下	40	1,200 × 2,100	120	OP	A	OP	○					甲種防火戸(表裏両面)
AD	C	片開きフラッシュドア	1	小ホール	40	1,000 × 2,100	120	OP	B	OP	○					
AD	E	両開き分フラッシュドア	1	倉庫	40	2,400 × 2,100	120	OP	OP	OP	○					
AD	E	全上	1	倉庫	40	1,800 × 2,100	120	OP	OP	OP	○					
AD	C	片開きフラッシュドア	2	浄化槽	40	750 × 1,800	120	OP	OP	OP	○					
AD	A	両開きドア	1	玄関	100	6,270 × 3,150		A	T-5	F-5(2)	○					60°両開きドア方式
AD	B	両開きドア	1	小ホール	100	2,000 × 2,400		A	A	A	○					2層防火戸(表裏両面)
AD	B	全上	2	倉庫	70	1,400 × 2,400		A	A	A	○					全上
AD	C	片開きドア	1	玄関	70	825 × 1,970		A	A	A	○					全上
AD	D	片開きドア	1	玄関	70	1,200 × 2,620		A	T-5	A	○					60°両開きドア方式
AD	E	片開きドア	1	廊下	70	2,470 × 2,385		A	F-5	A	○					全上
AD	F	片開きドア	2	アリーナ	70	5,120 × 2,100		A	F-5	A	○					60°両開きドア方式
AD	F	片開きドア	1	アリーナ	70	4,535 × 3,155		A	F-5	A	○					60°両開きドア方式
AD	G	片開きドア	1	玄関	70	800 × 1,800		A	A	A	○					2層防火戸(表裏両面)
AD	A	アルミガラス	2	ステージ	70	1,350 × 1,350		A	A	A	○					



符号	図	型	式	個数	使用場所	見込	W×H	枠	仕上	硝子	取合	施	吊	元	その他	備考
AW	A	両開きドア	FIX	3	玄関	70	4,070 × 3,400		A	F-5	○					
AW	B	両開きドア	FIX	4	玄関	70	2,780 × 900		A	F-5	○					
AW	C	両開きドア	FIX	1	玄関	70	4,670 × 3,200		A	F-5.6	○					
AW	D	両開きドア	FIX	1	玄関	70	4,095 × 1,400		A	F-5	○					
AW	E	両開きドア	FIX	1	玄関	70	2,070 × 1,000		A	F-5	○					
AW	K	両開きドア	FIX	5	玄関	70	4,070 × 1,000		A	P-6	○					60°両開きドア方式
AW	F	両開きドア	FIX	2	玄関	70	1,000 × 1,000		A	P-6	○					
AW	J	両開きドア	FIX	1	小ホール	70	4,120 × 2,000		A	D-B	○					内部不透明
AW	J	全上	1	小ホール	70	4,055 × 2,100		A	D-B	○						全上
AW	G	両開きドア	FIX	1	玄関	70	3,890 × 2,100		A	F-5	○					
AW	H	両開きドア	FIX	8	アリーナ	70	5,070 × 3,200		A	F-5	○					60°両開きドア方式
AW	I	両開きドア	FIX	2	アリーナ	70	4,210 × 3,200		A	F-5	○					
AW	F	両開きドア	FIX	2	倉庫	70	1,200 × 1,700		A	P-6	○					
AW	F	両開きドア	FIX	4	倉庫	70	1,280 × 860		A	P-6	○					
AW	F	両開きドア	FIX	1	倉庫	74	11,000 × 5,300		A	F-12	○					
STW	B	両開きドア	FIX	1	倉庫	60	4,400 × 1,100		SUS304	F-5	○					
STW	A	両開きドア	FIX	1	アリーナ	50	1,800 × 450		SUS304	T-5	○					
STW	A	両開きドア	FIX	1	アリーナ	50	2,500 × 1,200		SUS304	T-5	○					
APT	A	両開きドア	FIX	2	倉庫	50	1,850 × 2,400		アルミ	F-5	○					
APT	A	両開きドア	FIX	2	倉庫	900	900 × 900		アルミ	F-5	○					



# 建具表

## 特記事項

- 1.略式記号凡例
- アルミ製窓
  - 鋼製窓
  - ステンレス製窓
  - アルミ製戸
  - 鋼製戸

- 木製戸
- 鋼製シャッター
- ふすま
- 障子

- 仕上凡例
- OP:合成樹脂顔料ペイント塗
  - CL:クリヤーラッカー
  - EL:合成樹脂色ラッカー
  - ELB:同上焼付
  - U:本ワルシ
  - K:カシュー
  - A:アルミ酸化皮膜処理(白)

- AC:アルミ電解着色処理(色)
- MP:メラミン化粧板
- H:ヘアライン #4

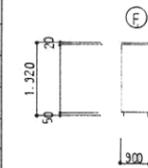
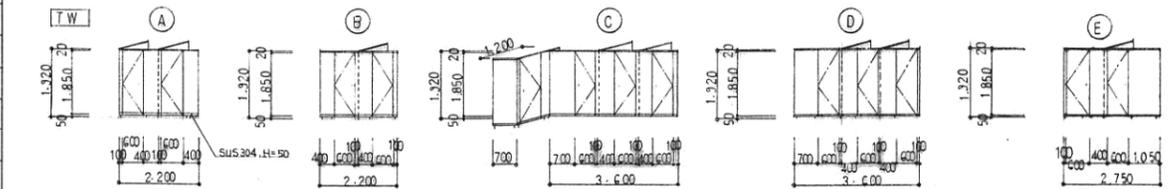
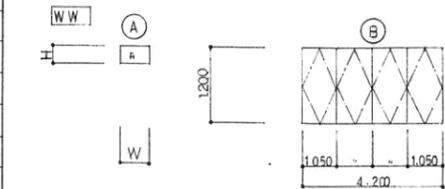
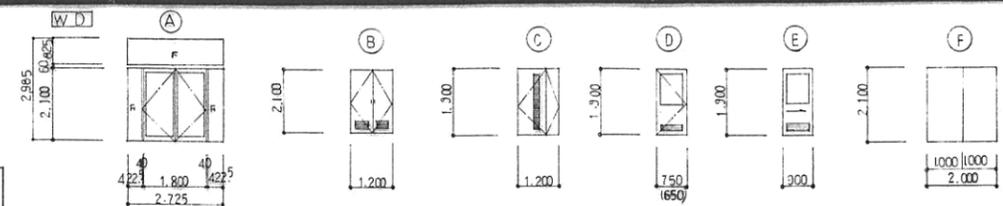
- 硝子凡例
- F:フロート
  - P:型紙
  - W:網入
  - H:熱線吸収
  - R:熱線反射
  - D:複層
  - T:強化

- 転写凡例
- A: SUS304
  - B: SUS304
  - C: 目地轉SUS304

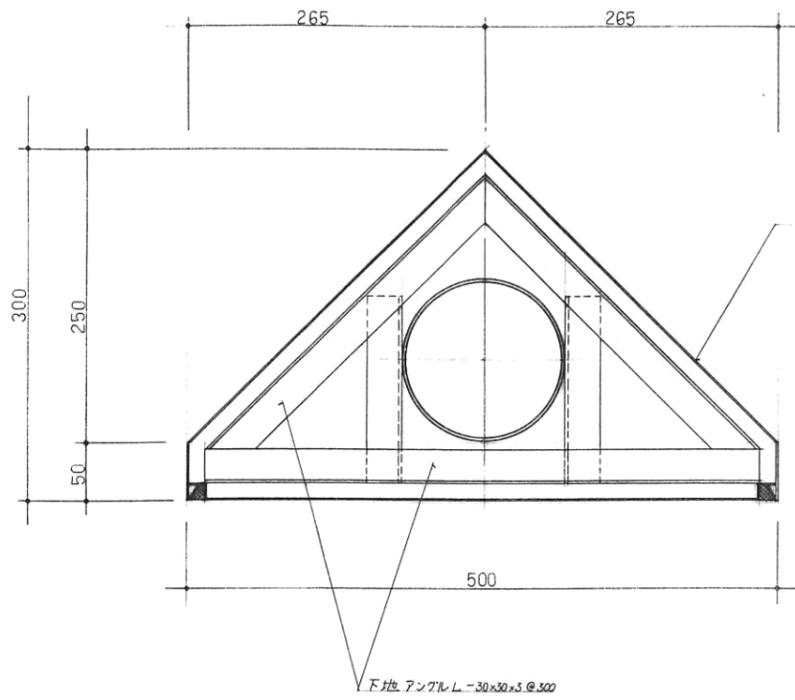
- 防音凡例
- A: 枠四面合成ゴム
  - B: ロックワール充填
  - C: ロックワール充填又はピンチブロック
  - D: ロックワール充填
  - E: ビンチブロック

- その他
- 2. 特記以外の金物は付属金物一式とする。
  - 3. 付属金物はステンレス製とし金具、木製建具同型とする。
  - 4. 丁番は3枚系とする。
  - 5. 感知器連動の防火戸はレリーズまでとする。

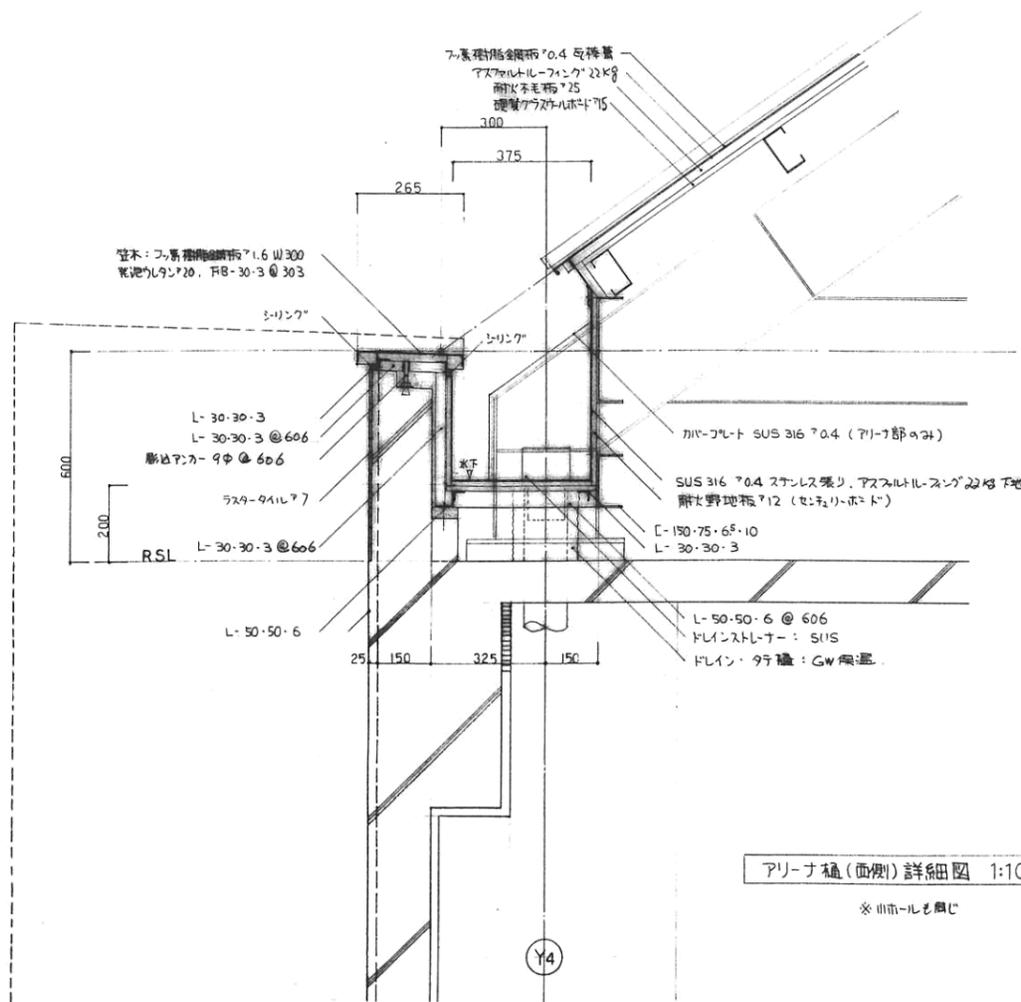
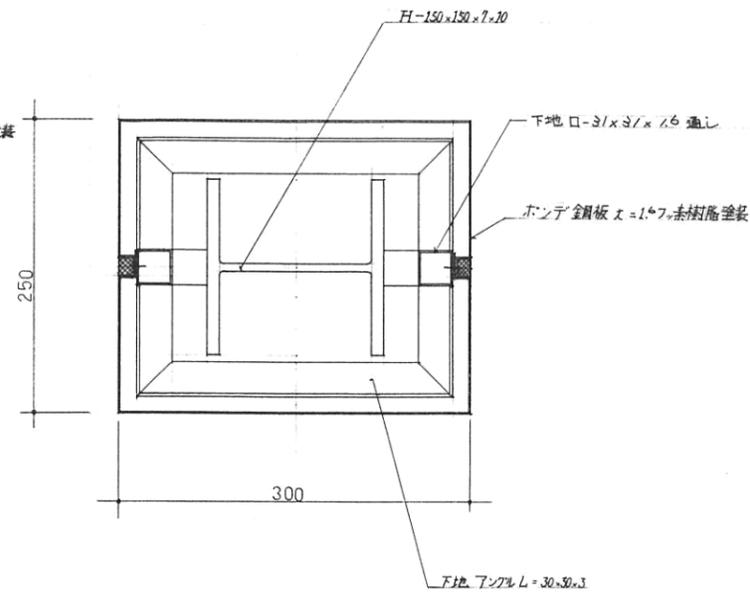
6. 各キーの使用場所を表示したネームプレート付のキーボックスを作成のこと。
7. 木建ガリはアルミ色付とする。



符号	装図	型式	個数	使用場所	寸法		枠	額付	仕上	硝子一厚	取合い				施錠				吊元				その他				備考			
					見込	W×H					見込	W×H	靴	アング	水切	モ/ノ	本建付	シリン	空	表示付	丁番	ビス	フロア	ラバ	ドア	戸		フラン	引手	押
A	両開扉	(Fixat)	2	裏菜園	40	2,725 × 2,985		●	OP	T-5																				
B	両開扉		2	片除室	40	1,200 × 2,100		●	OP																					
C	両開扉		7	控室A/B	40	1,200 × 1,300		●	OP																					
D	片開扉		5	通風室A/B	40	750 × 1,300		●	OP																					
E	片開扉		1	通風室A/B	40	900 × 1,900		●	OP																					
G	両開扉		1	小ホール	40	2,000 × 2,100			OP																					
F	片開扉		1	全上	50	2,000 × 2,100			OP																					
H	片開扉		1	スライダ	40	800 × 2,100			OP																					
J	片開扉		1	伝達室	40	800 × 1,900			OP																					
I	片開扉		1	小ホール上層	40	600 × 1,800			OP																					
A	Fixat		1	伝達室	50	800 × 450			OP	F-5																				
A	全上		2	片開扉	50	800 × 650			OP	F-5																				
A	全上		1	小ホール	50	2,500 × 650			OP	F-5																				
B	両開扉		2	小ホール	50	4,200 × 1,200			OP																					
A	トイスクリーン		1	備所 (A)	40	2,200 × 1,320			M.P																					
B	全上		1	備所 (B)	40	2,200 × 1,320			M.P																					
C	全上		1	備所 (D)	40	3,600 × 1,320			M.P																					
D	全上		1	備所 (C)	40	3,600 × 1,320			M.P																					
E	全上		1	備所 (C)	40	2,750 × 1,320			M.P																					
F	全上		1	備所 (D)	40	900 × 1,320			M.P																					

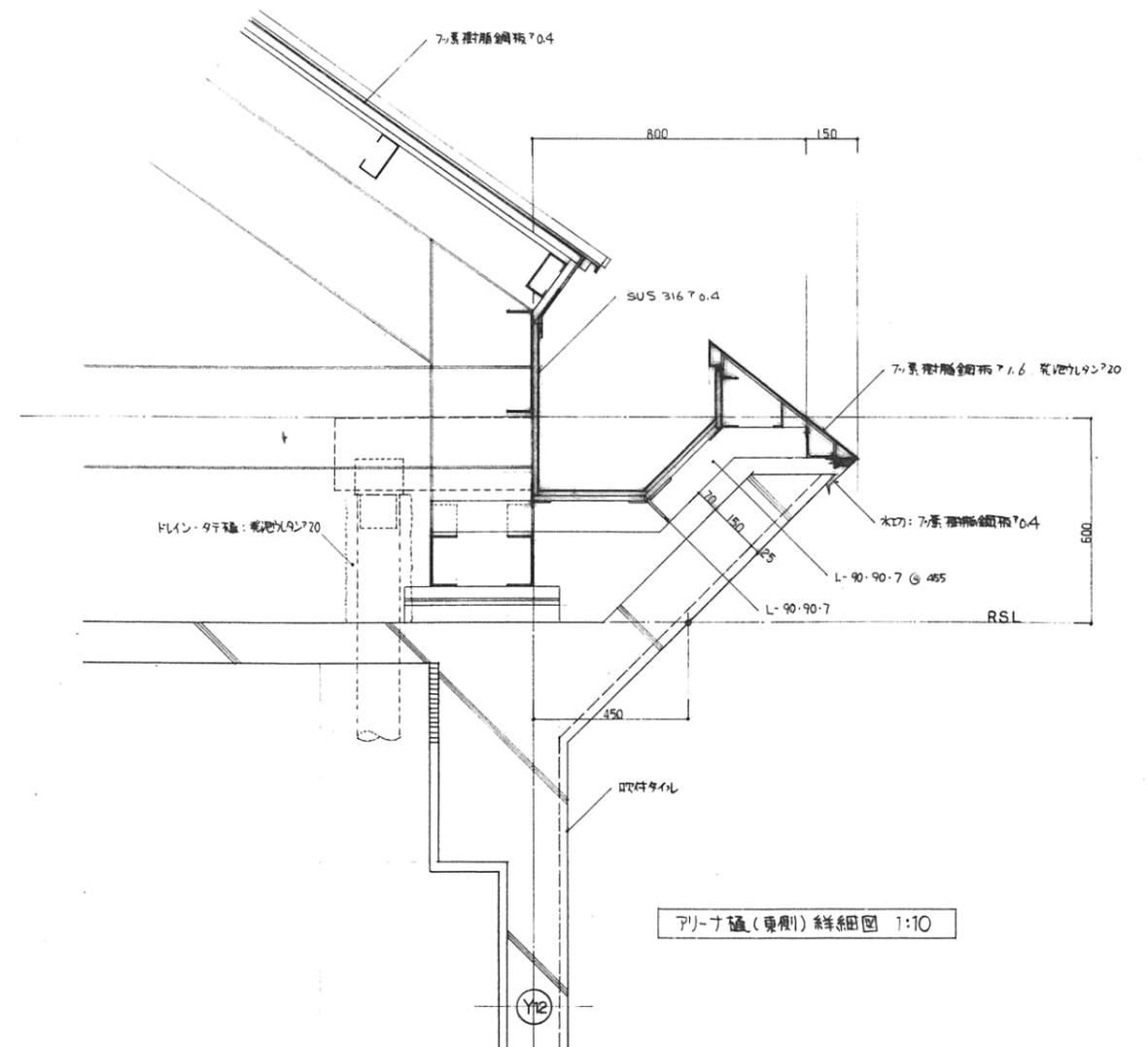


ボンデ鋼板 t=1.6 素樹脂塗装



ア-1ナ植(西側)詳細図 1:10

※山形-ルも同じ

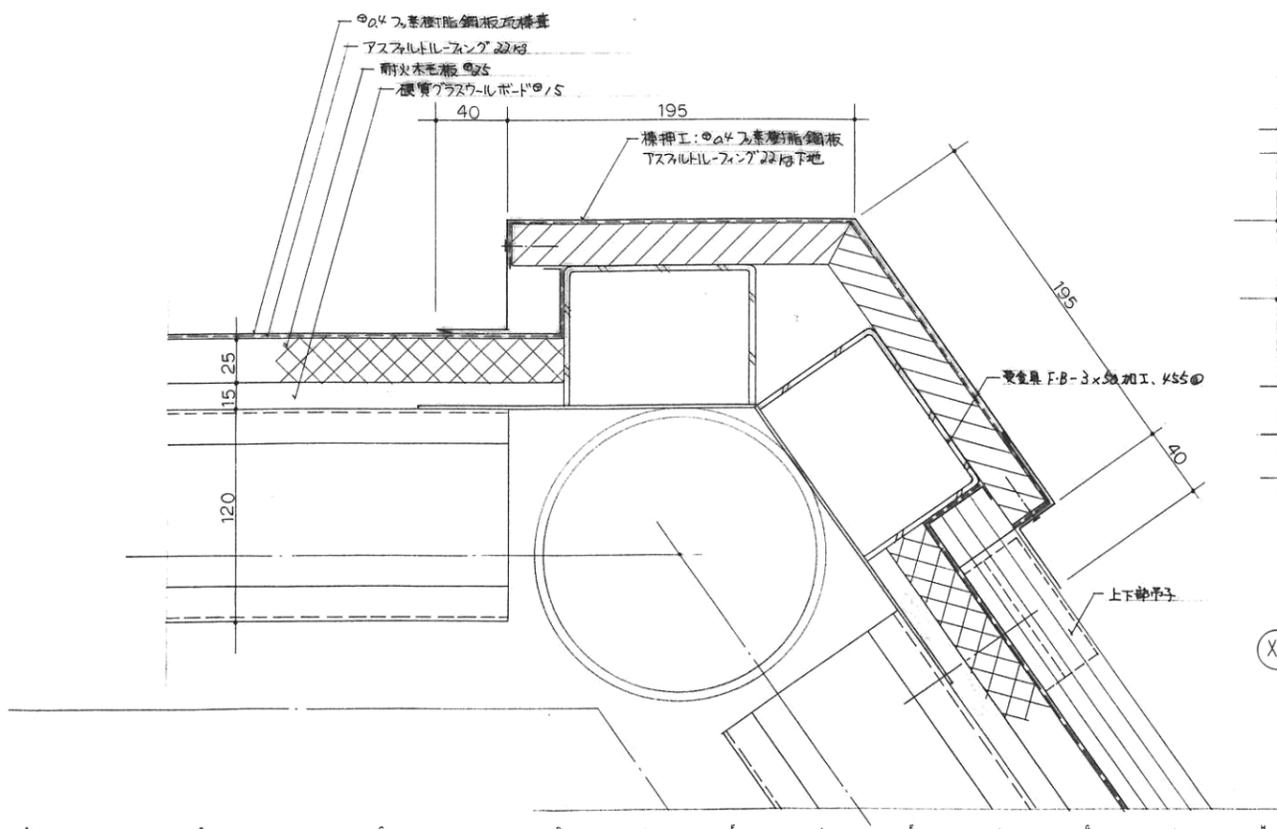
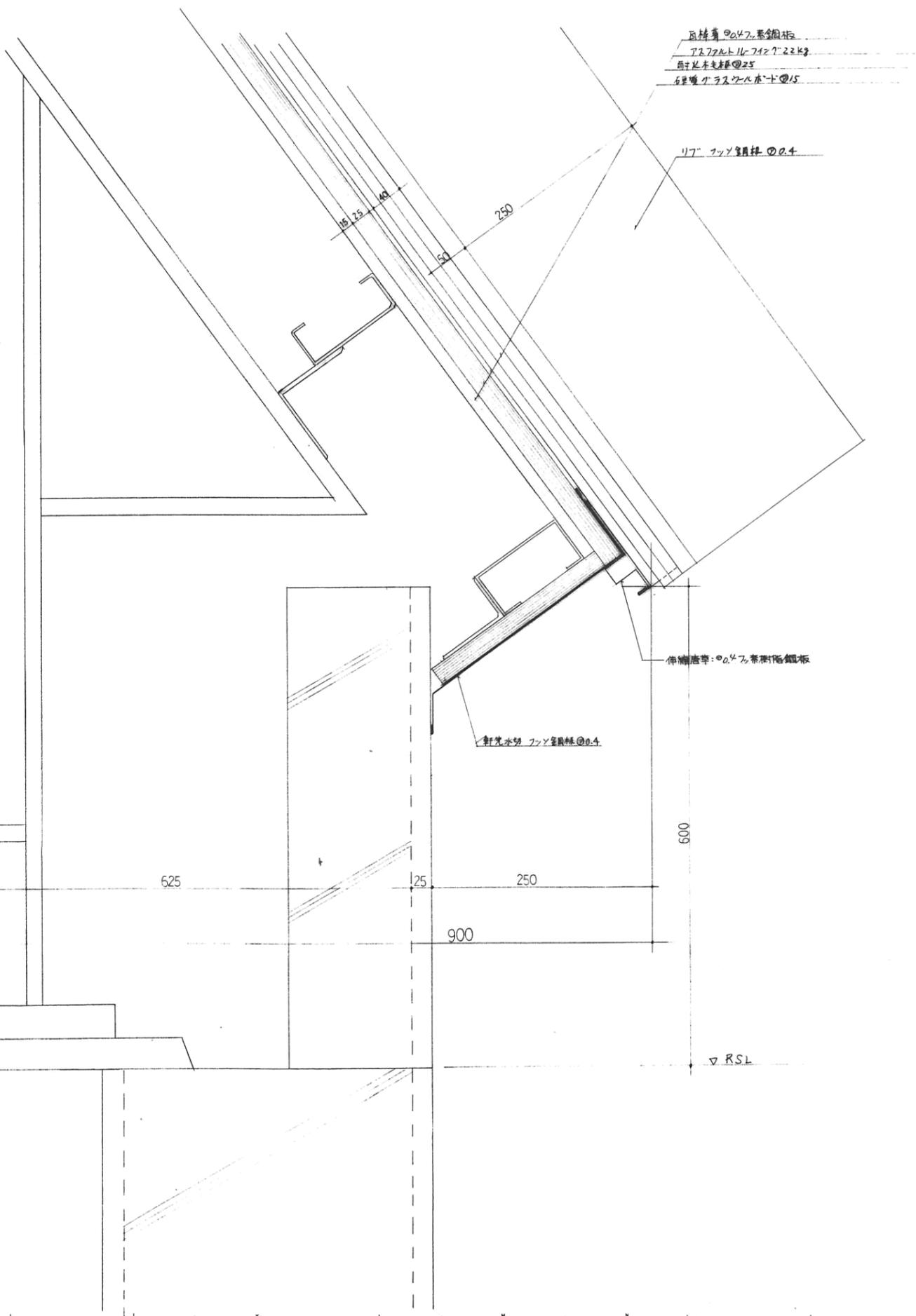
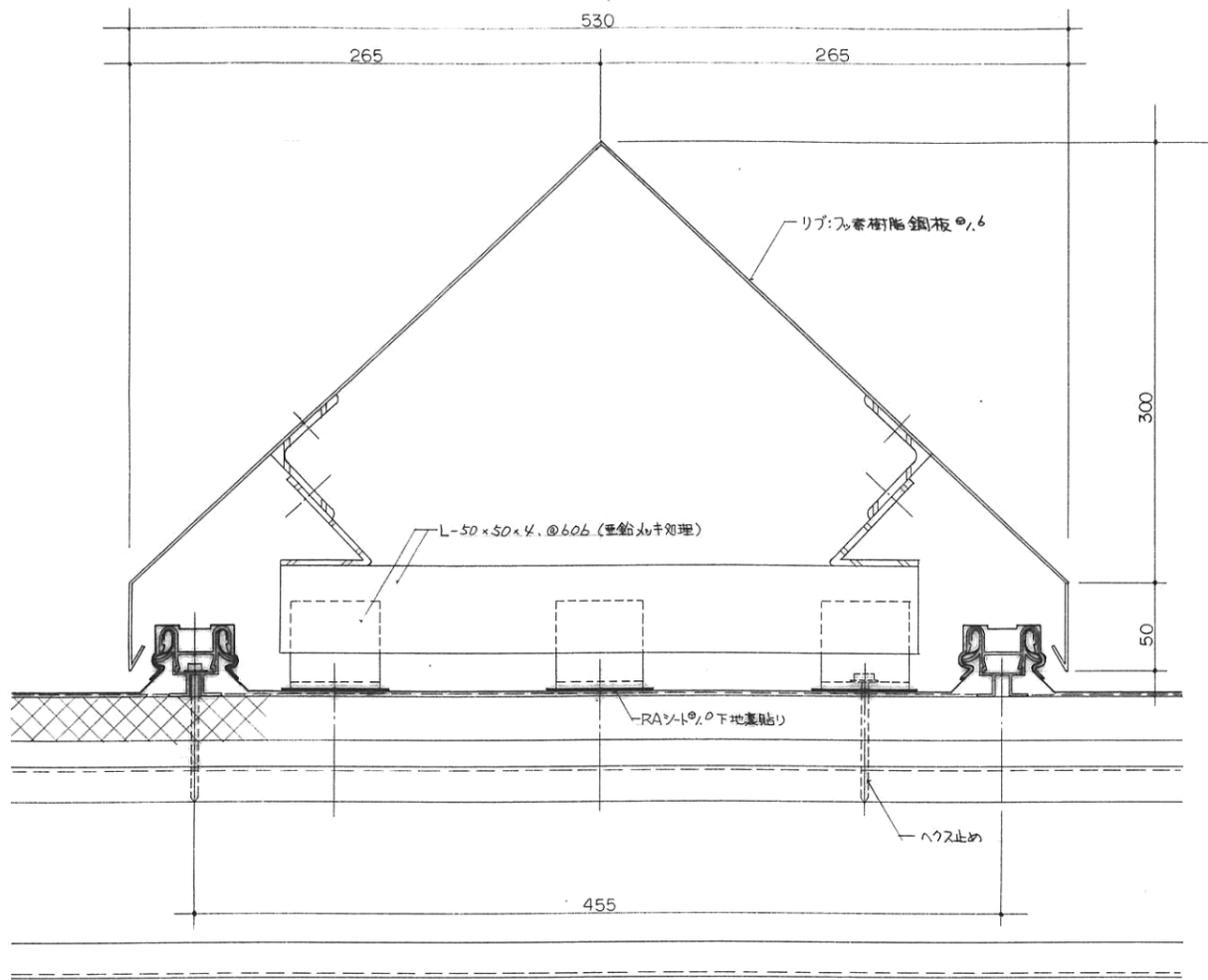


ア-1ナ植(東側)詳細図 1:10

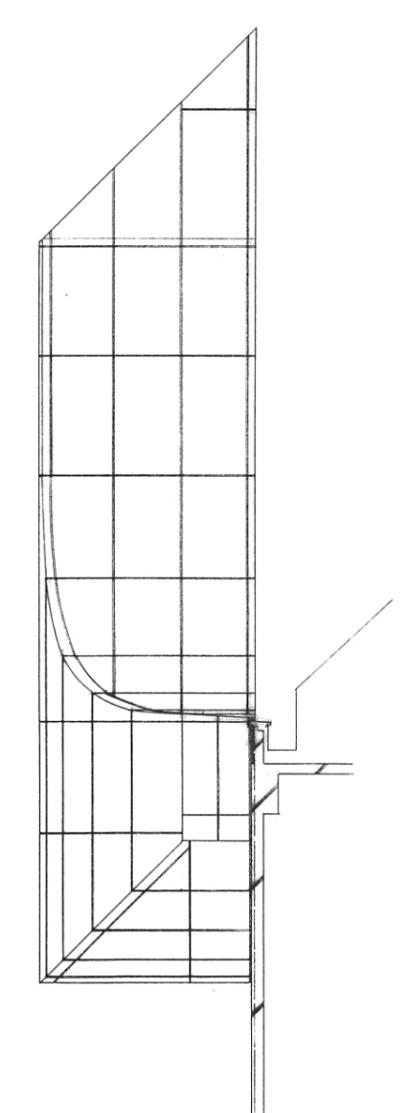
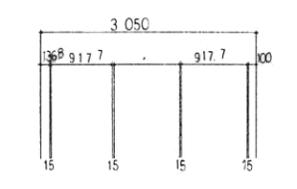
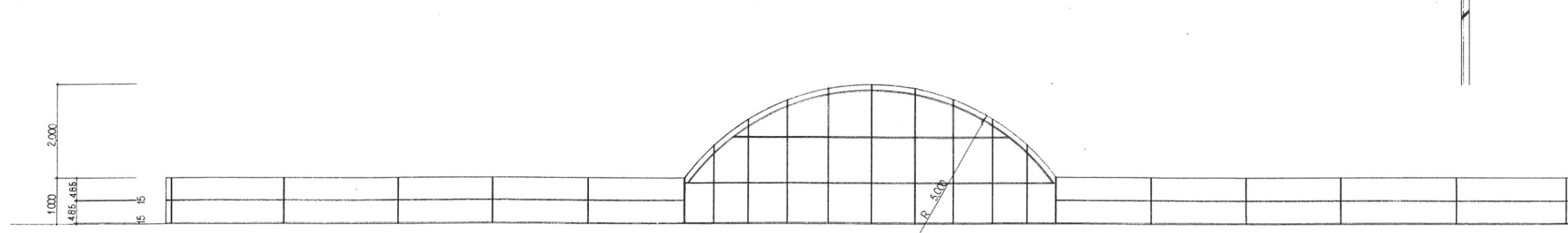
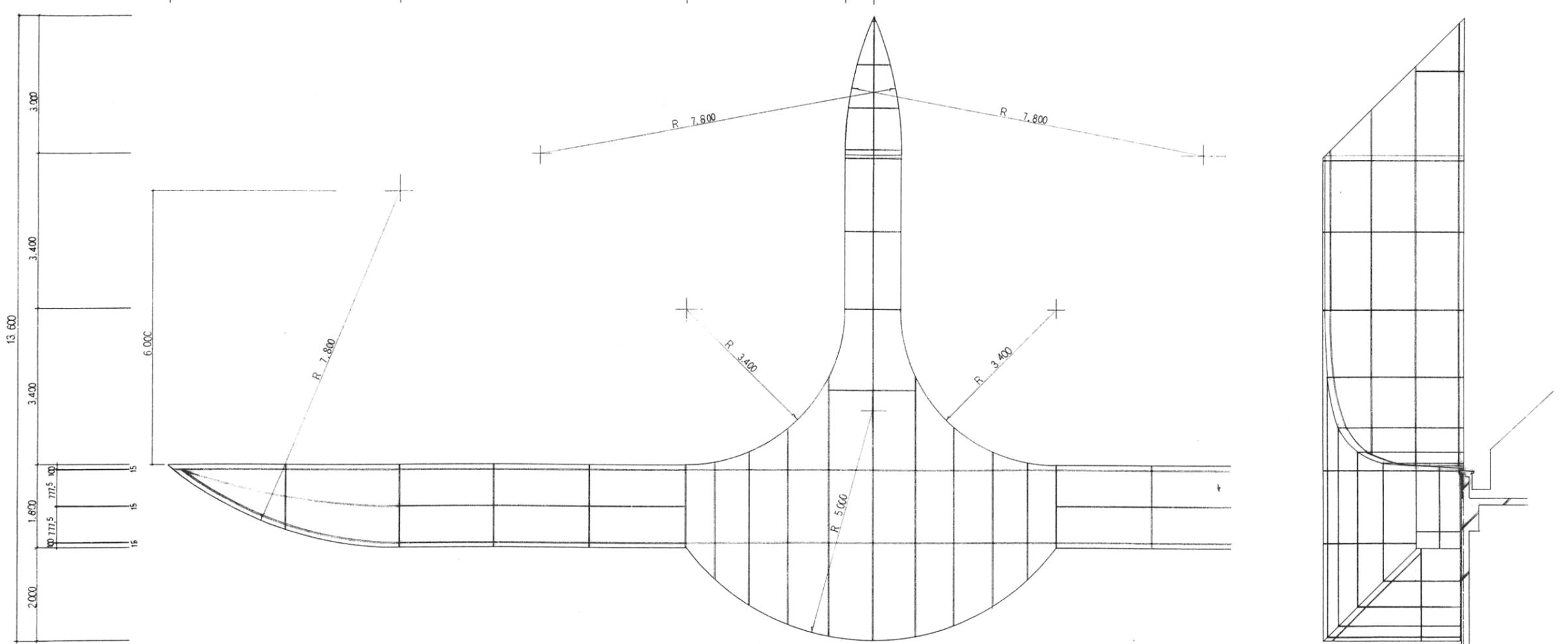
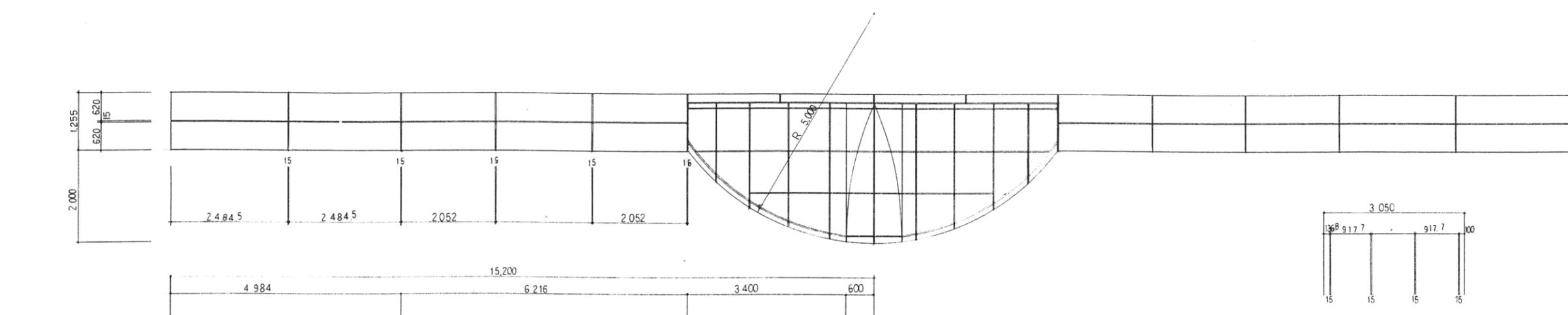
備考	整理番号
----	------

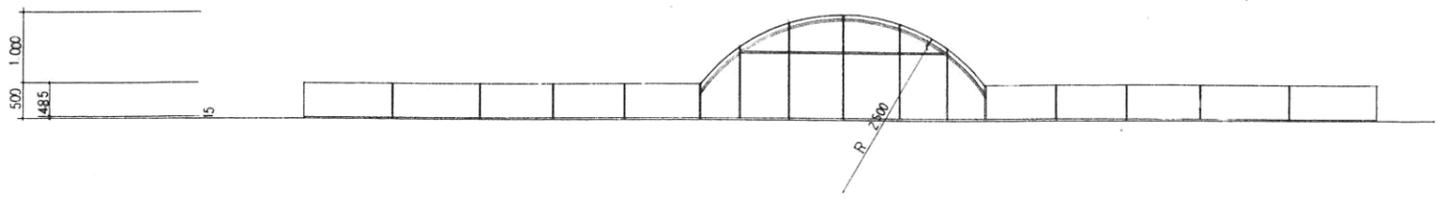
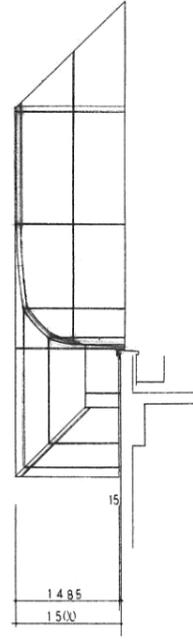
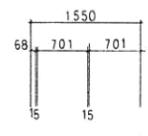
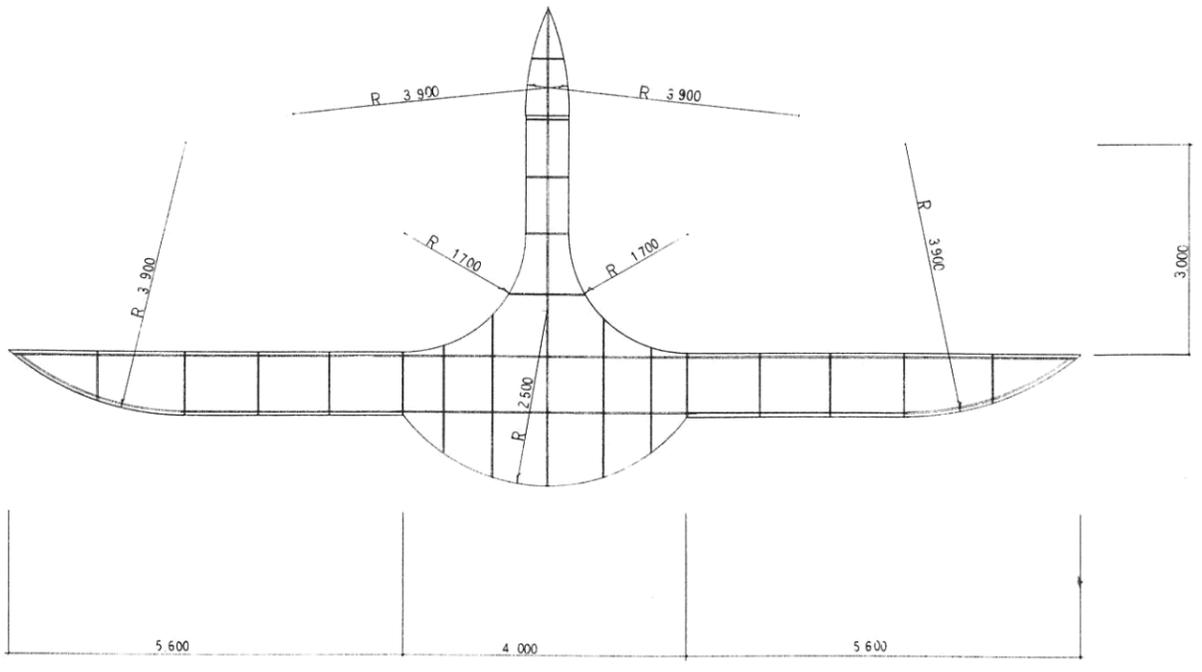
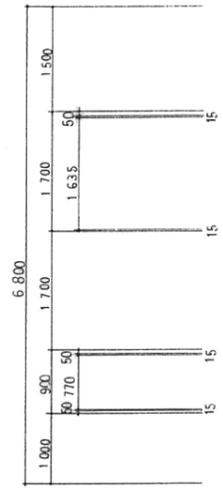
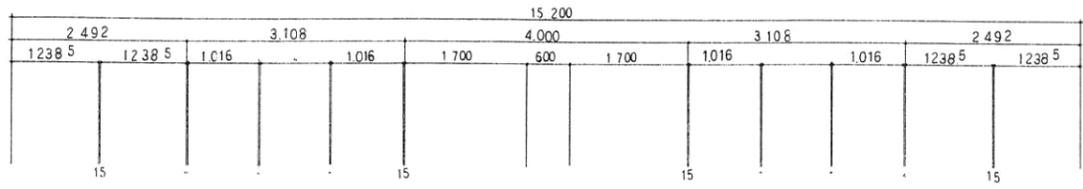
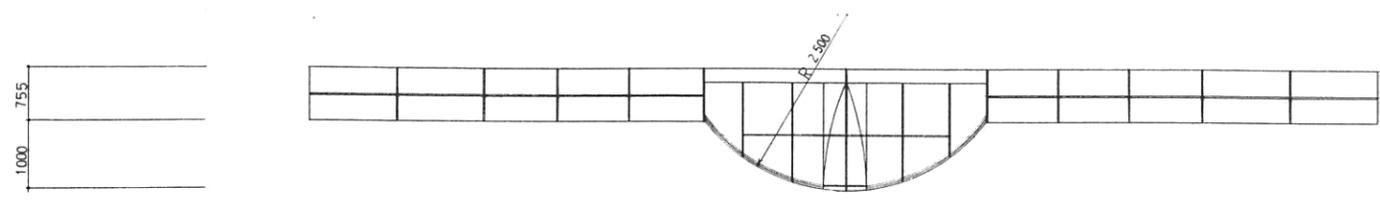
設計年月日	全葉	No.	工事名	工事
89.3	53	32	下田町町民交流センター(仮称)	

図面名称	尾根詳細図(1)	Scale	1/1
------	----------	-------	-----



備考	整理番号	設計年月日	全葉	No.	工事名	工事
		89.3	53	33	下田町町民交流センター(仮称)	
					図面名称	Scale
					屋根 詳細図 (2)	1/2 1/3



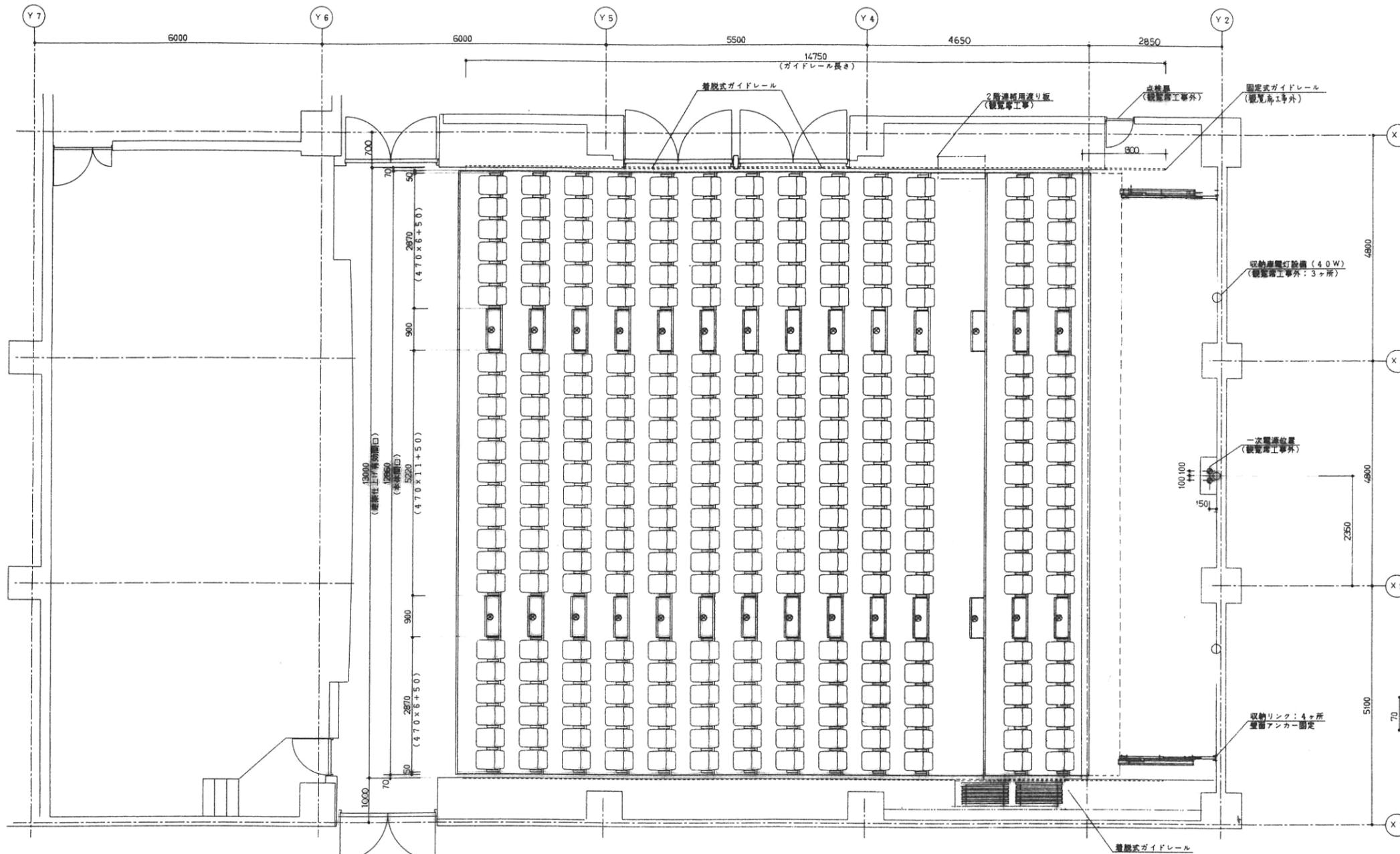


備考

整理番号

設計年月日	全葉	No.	工事名	下田町町民交流センター(仮称)	工事
89.3.	53	35	図面名称	モニュメント詳細図(2)	Scale 1/50





ロールバックチェアスタンド 電動式移動観覧車 RCS-22-03 S=1/50

間口 12860mm 15段(椅子段13段 横通路段 2段含ム)  
 床高 299mm 1人間口 470mm

本体主要部材

支柱	100×50×t3.2 角鋼管	合成樹脂被付塗装仕上(標準色)
ローラーカバ	105×60×t3.2 鋼板曲げ加工品	合成樹脂被付塗装仕上(標準色)
フレーム	120×50×t3.2 鋼板曲げ加工品	合成樹脂被付塗装仕上(標準色)
プレシング	50×50×t2.3 角鋼管	合成樹脂被付塗装仕上(標準色)
貫材	150×75×t3.2 リップ鋼形鋼	合成樹脂被付塗装仕上(標準色)
床		
床踏み板	t1.6 亜鉛鋼板曲げ加工品	
フロントノーズ	t2-t2.5 アルミ押出型材	電解着色仕上(ブロンズ)
ノンスリップタイ	塩ビ押出成形品	(黒色)
床面仕上げ材	ニードルパンチカーペット	(標準品選定)
フロントパネル	t1.6 鋼板曲げ加工品	合成樹脂被付塗装仕上(標準色)
ベースカバー	t1.2 鋼板曲げ加工品	合成樹脂被付塗装仕上(標準色)
エンドパネル	t12 ポリエステル化粧合板	(標準色)
走行ローラー	φ130 ウレタンゴム製	

その他

足下灯 28個(非常電源内蔵型) 電圧誘導灯 ⊙  
 制御盤 W:800 D:350 H:1650  
 駆動モーター 0.4Kw 4台  
 駆動方法 自走式  
 操作方法 リモートスイッチ  
 スライディングウォール W:1000mm H:3800mm-13枚  
 ガイドレール(巻掛式12)

観覧車工事外

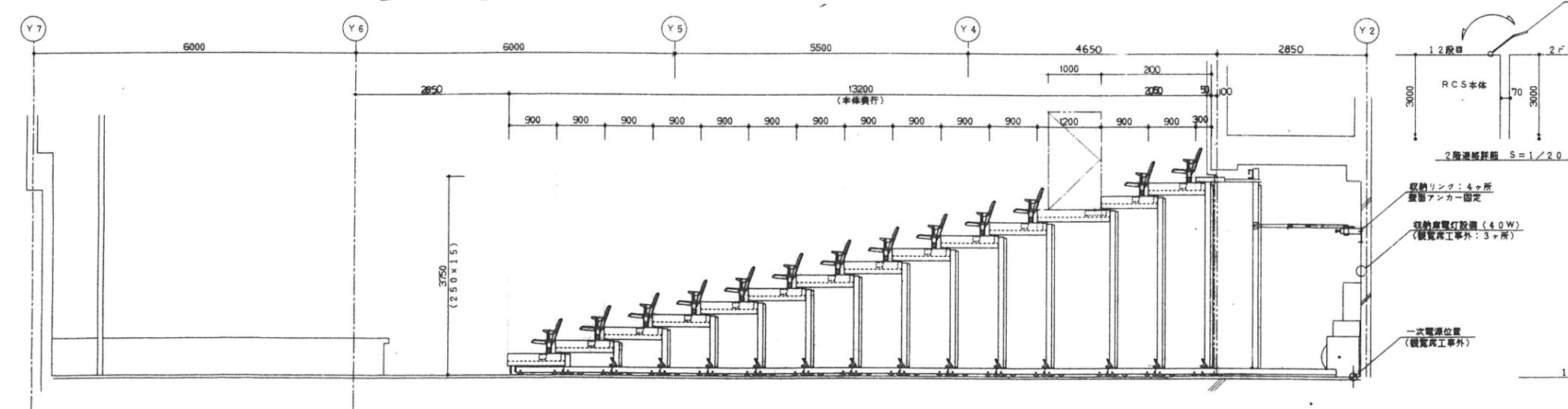
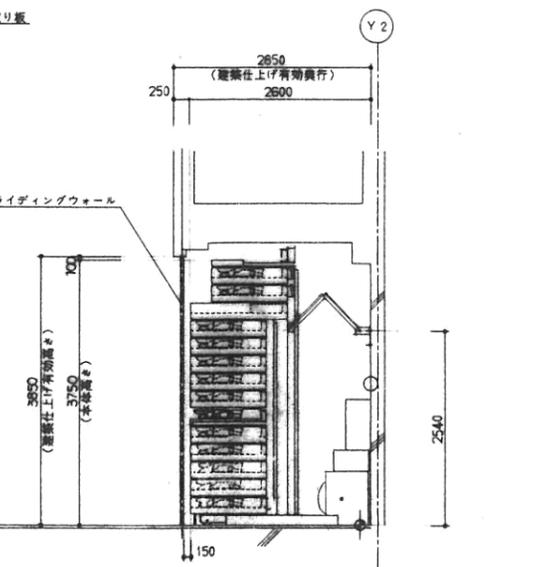
点検扉 W:800 H:1900

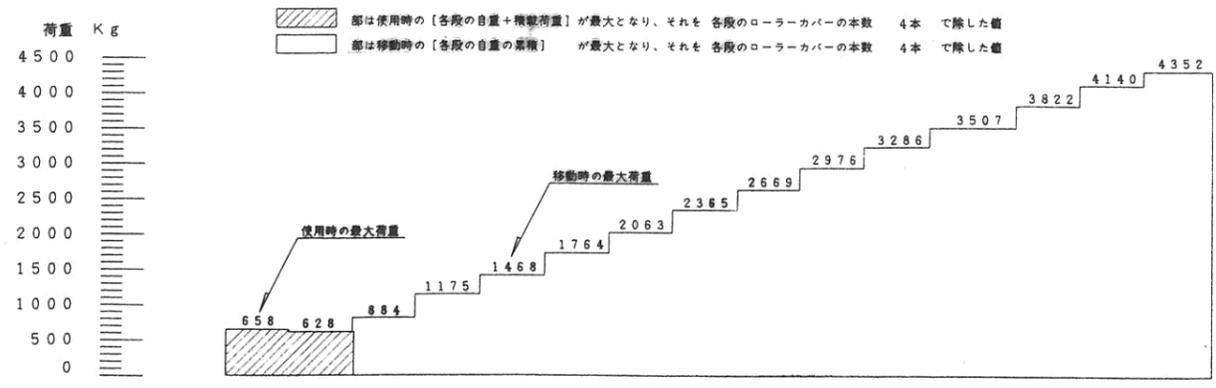
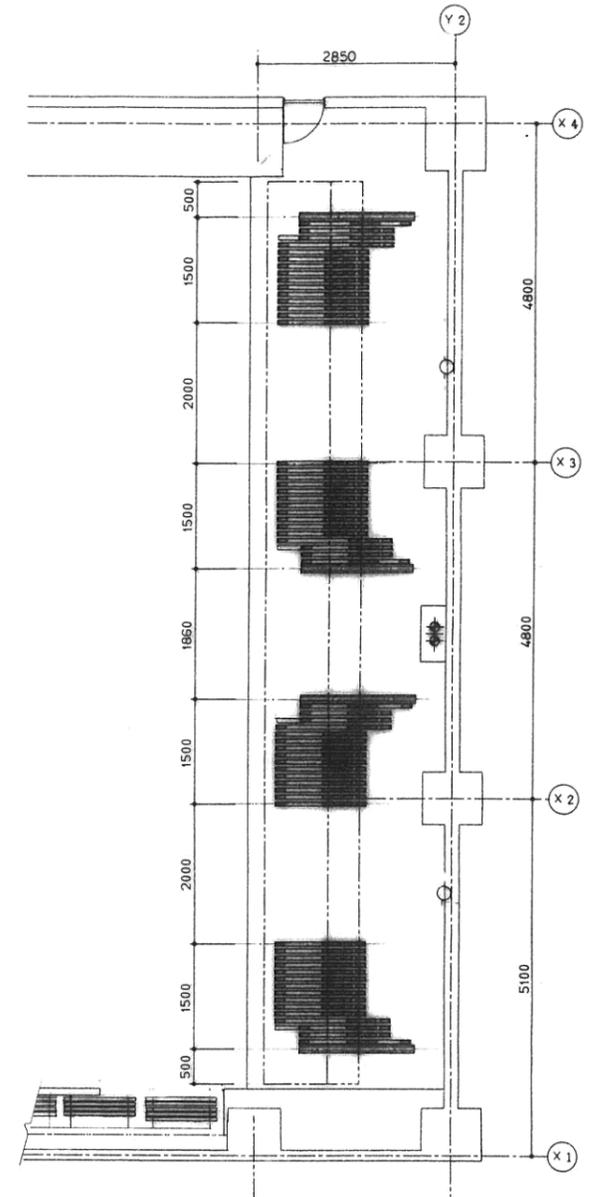
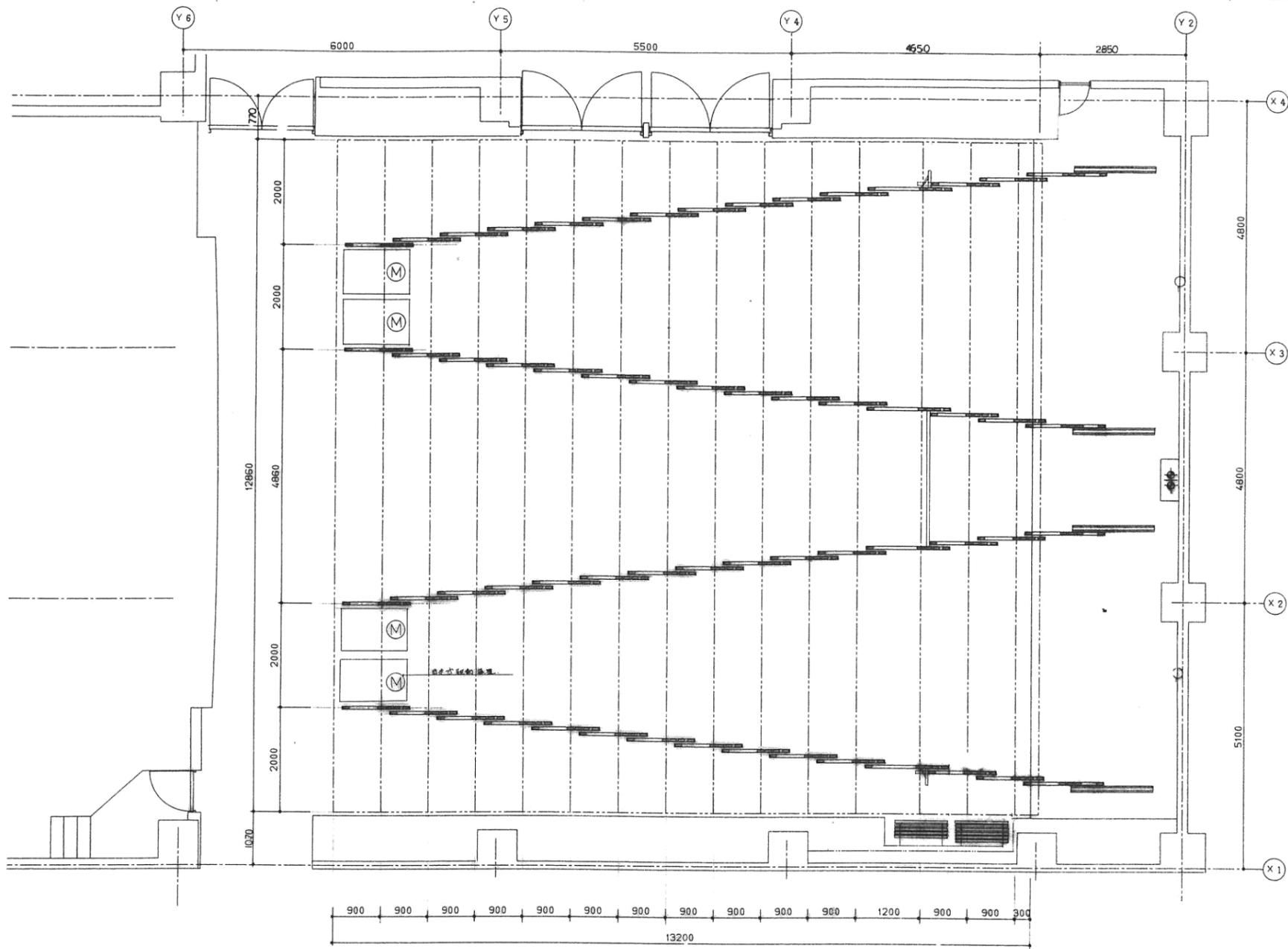
1次電源架設

単相 100V 1KVA(アース込み 非常電源込み)  
 3相 200V 6KVA(アース込み)

収納庫電灯設備 40W:3ヶ所  
 スライディングウォール収納庫:1ヶ所  
 ガイドレール(巻掛式12)他  
 建築仕上げ(収納部分) コンクリート仕上げ  
 建築床仕上げ

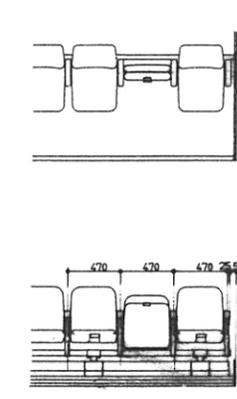
設置階 1階





	1段目	2段目	3段目	4段目	5段目	6段目	7段目	8段目	9段目	10段目	11段目	12段目	13段目	14段目	15段目
各段の重量	1252	1132	1152	1104	1172	1184	1196	1208	1216	1228	1240	884	1260	1278	848
使用時の最大荷重	658	628	633	636	638	641	644	647	649	652	655	566	660	663	212
移動時の最大荷重	313	596	884	1175	1468	1764	2063	2365	2669	2976	3286	3507	3822	4140	4352

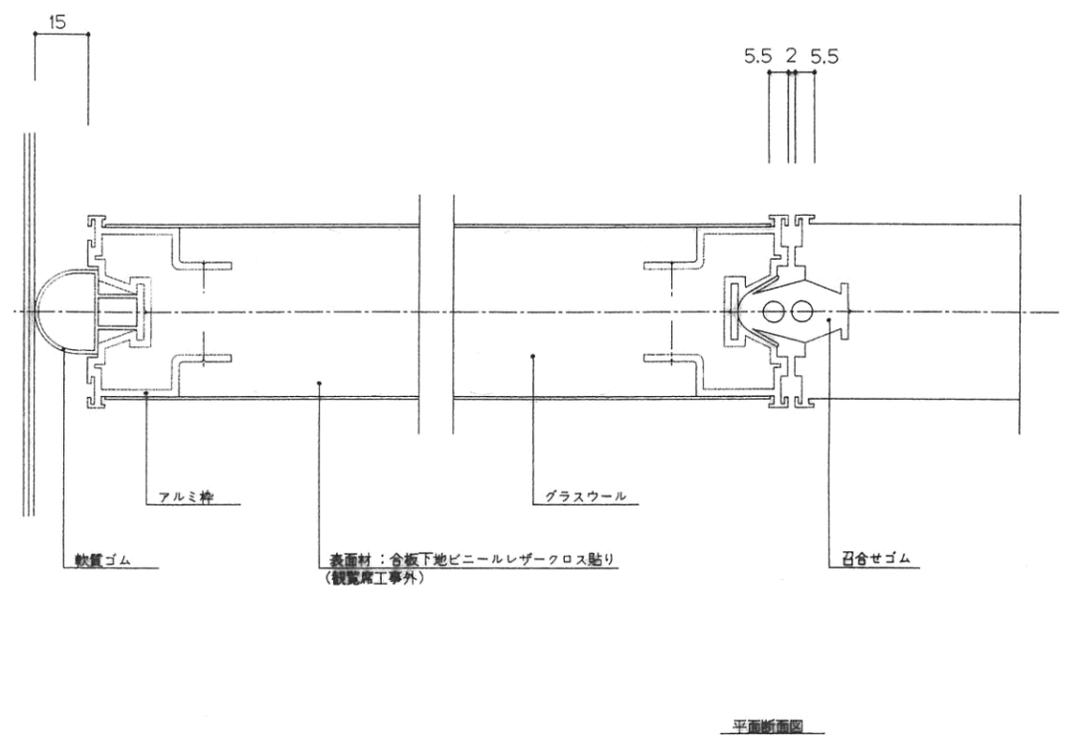
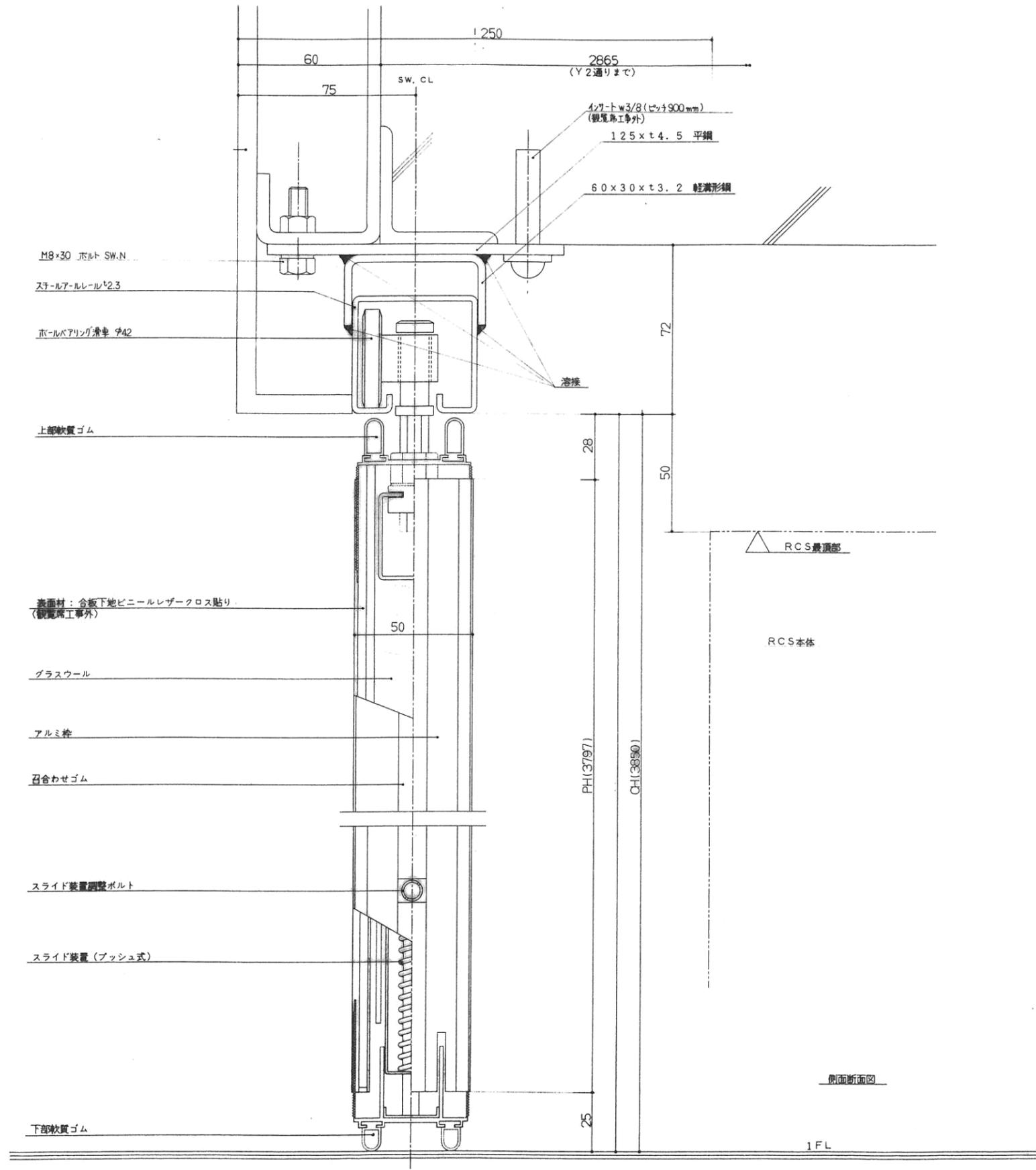
ローラー1列(1部)あたりにかかる各段の最大荷重 (Kg/1ヶ所) 単位 Kg



- 電動式移動観覧車 専用用連結椅子 (背・座・肘連動スプリングレス自動折り畳み式) S=1/30  
椅子主要部材
- 上蓋部 KW (標準品選定)
  - 背 フレックフォーム入り張り込み
  - 背座下部 鋼板プレス加工品 合成樹脂焼付塗装仕上(標準色)
  - 座 鋼管曲げ加工フレーム アルマフレックス フレックフォーム入り張り込み
  - 肘 ABS樹脂成形品(黒色)
  - 肘支柱 アルミ合金ダイキャスト 合成樹脂焼付塗装仕上(標準色)
  - 連結材 50×50×t.2.3 角鋼管 合成樹脂焼付塗装仕上(標準色)
  - 脚支柱 50×50×t.3.2 角鋼管 合成樹脂焼付塗装仕上(標準色)

電動式移動観覧車 RCS-22-03 荷重分布図 S=1:50

本体総重量	17408 Kg
積載時総重量	35348 Kg (本体総重量+60Kg×299人)



スライディングウォール詳細図 S=1/1

備考	整理番号	設計年月日 89.3	全業 53	No. 39	工事名 下田町町民交流センター(仮称)	工事 図面名称 移動扉装置 詳細図(3) Scale 1/1
----	------	---------------	----------	-----------	------------------------	--------------------------------------

舞台機材仕様書

1. 各機器の構成と仕様

- 1. 吊物装置
  - 1-1. 電動機 JIS規格合格品とし、メーカーリストによる。
  - 1-2. 減速機 ウォーム式減速機とする。ウォーム軸は機械構造用炭素鋼 (S45C) を用い、熱処理加工を行うこと。ウォームホイールは、アルミ青銅又は特殊アルミ青銅を使用する。すべて精密に機械切りをした上、油封型ギヤケース内で潤滑油に浸透させながら回転させるものとする。
  - 1-3. 制動機 直流用電磁コイルを使用し、鉄芯の電磁作用により運転時に解放する一方、停止は電流遮断と同時に一對のブレーキシューが強力な電磁でブレーキドラムを拘束することにより行なわれるものとする。
  - 1-4. ワイヤードラム ドラム有効直径は使用ワイヤードラム径の40倍以上の直径を有する製鋼構造又は鋳鉄製とする。ロープ溝は使用ロープ径に適した寸法の機械加工を施すこと。
  - 1-5. 枕溝車及び方向滑車 良質な鋳鉄製とし、軸部ボールベアリング入りで給油を必要とせず、且つ騒音を生じないものとする。又使用ワイヤードラム直径の20倍以上の直径を有するものとする。
  - 1-6. ワイヤードラム JIS規格に合格した柔軟鋼索、中心導入管構造とし、保潔断力吊物自重と荷重の合計10倍以上とする。併し使用するワイヤードラムの最小太さは4mmとする。
  - 1-7. リミット ワイヤードラム昇降用巻上機ドラム軸に直結されたウォーム式リミットスイッチとし、上層、下層の停止指令及び過巻防止をも正確に行える構造とし調整が容易に出来ること。
  - 1-8. バトンパイプ 一般構造用鋼管を使用し、継手は芯パイプを用い溶接を行う。端部には軟質材キャップを取り付ける。
  - 1-9. カーテンレール 正確に製作された特殊形鋼、又はアルミ形材を使用し、幕開閉が円滑に行なえること。
  - 1-10. キャリアローラ 硬質ゴム及びアルミニウム、又はナイロンよりなり、軽量で且つ強固な構造とし、開閉時に騒音が生じない構造とする。
  - 1-11. 機械台 電動機、制動機、減速機、その他の部品を正確に組み立てられ自重及び荷重に充分耐えられる強度を有する形鋼製鋼材とすること。
  - 1-12. 手動ウィンチ 各荷重の昇降に支障のない強度を要する構造で、停止時自然落下せぬメカニカルブレーキ付とする。

II. 制御盤及び操作盤

制御盤はノーヒューズブレーカー電磁閉閉器等を銅板製パネルに取り付け各装置の使用目的に適した主回路及びモーター回路の制御を行う。  
 操作盤は、押印、表示灯、キースイッチ等を取り付け、各電動昇降装置の操作をするものでパネルに組み込むものとする。

III. 舞台諸事

一般事項

- 1) 本工事は仕様書に記載された各機器の製作し、所定の位置に取り付け調整するものとし、係員立ち会い検査合格後、引き渡しを行う。
- 2) 施工に際し、消防法に基づき防災処理を充分に施し、消防署の検査合格品とすると同時に、納入引き渡し時に各事柄にステッカーを貼り付けること。
- 3) 各布地は見本を提出し、係員の承認を受けた後、染色仕立てを行うこと。
- 4) 幕上端には補強テープを人念に取り付け、吊り下げに必要な紐を約300ピッチに設け、人念に仕立てること。設計図中リストに準ずる。

細部事項

IV. 指定業者

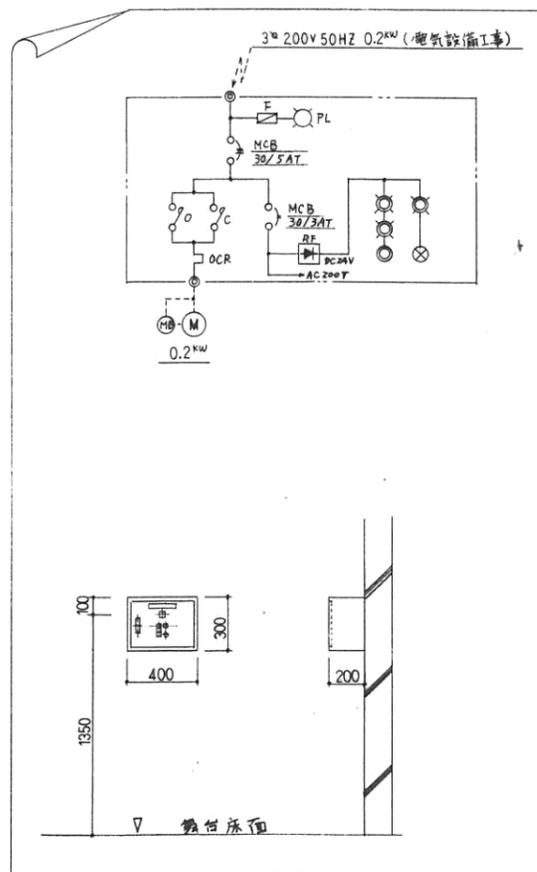
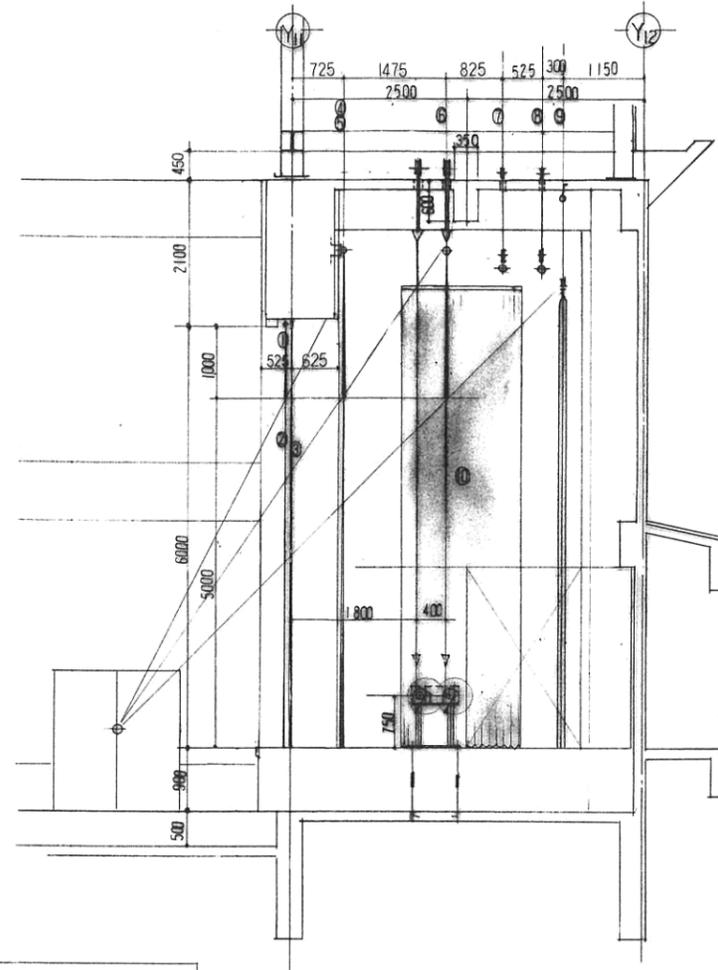
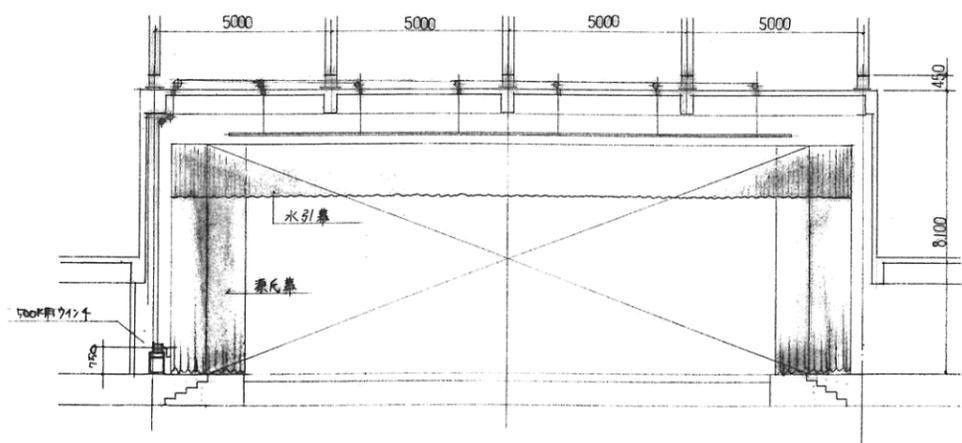
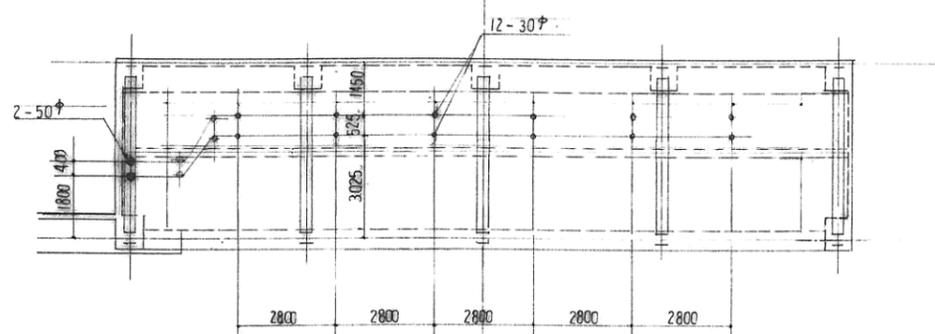
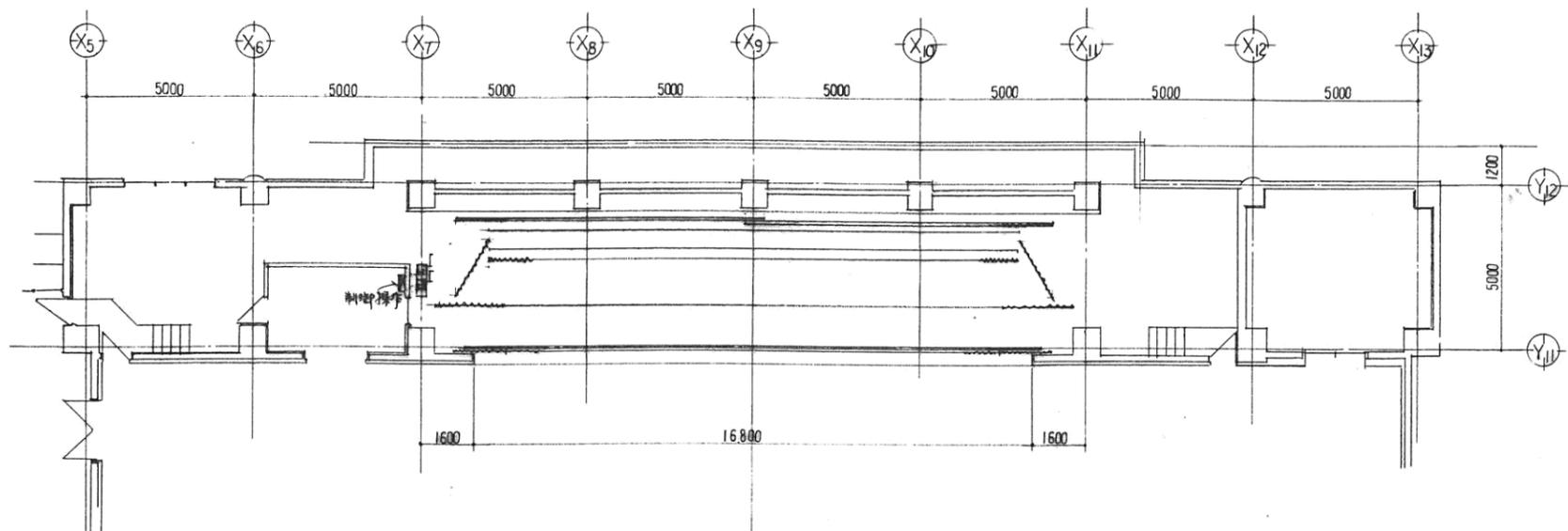
サンセイ(株)、松下電工(株)、三精工ササズ(株)

V. メーカーリスト

電動機	御東芝	三菱電機	日立製作所
減速機	サンセイ	御シンコー製作所	
制動機	サンセイ		
滑車	サンセイ		
ワイヤードラム	東京製鋼		
鋼材	新日本製鉄系列		
パイプ	日本鋼管		
ブレーカー・開閉器	富士電機製造	三菱電機	
押印	富士電機製造	三菱電機	和泉電気
電材	松下電工、住友電機工業(株)、熊倉電線(株)、古河電工(株)、昭和電線(株)		
制御盤・操作盤	サンセイ		

VI. 工事区分表

	建築	電気	舞台	舞台	舞台	映写	その他
	主	主	主	主	主	主	主
	体	体	体	体	体	体	体
ブドーム (大巻・滑車ビーム・スノ子・99.2)	○						
ブドーム埋設材搬入口	○						
電動機取付架台			○				
一次側電源供給工事		○					
制御盤一次側電源供給接続工事			○				
制御盤二次側配線工事			○				
吊物制御盤・操作盤			○				
制御盤へ操作盤間配線工事			○				
ライトボタン (フライダクト上段パイプ)			○				
同上フライダクト及電源供給ケーブル工事				○			
舞台諸事工事							○
舞台諸事吊込・調整工事							○
造作工事							○
造作吊込・調整工事							○



略仕様

NO	名称	型式	寸法	動力	速度	備考	幕地(別途)
1	水引幕	固定吊	27.2 x 18000				黄八別荘 18000 x 1000 x 2 <sup>#</sup> 4
2	源氏幕		1600 x 1600				1600 x 6000 x 2 <sup>#</sup> 4
3	引釣緩機	固定吊電動機内付	76S形 x 17400	0.2kW	28%in		9000 x 5500 x 2 <sup>#</sup> 4
4	一文字幕 No1	固定吊	27.2 x 19000				19000 x 2000 x 2 <sup>#</sup> 4
5	袖幕 No1		2100			一文字幕No1に共吊	2100 x 7000 x 2 <sup>#</sup> 4
6	一文字幕 No2		27.2 x 16000				16000 x 2000 x 2 <sup>#</sup> 4
7	美術ボタン No1	手動カウンタ式	42.7 x 16000			500 <sup>#</sup> 21=7	
8	" No2						
9	バック幕	固定吊、手動開閉	PLS形 18000				黄八別荘 9300 x 6500 x 2 <sup>#</sup> 4
10	袖幕 No2		27.2 x 2000				2000 x 6500 x 2 <sup>#</sup> 4

備考

整理番号

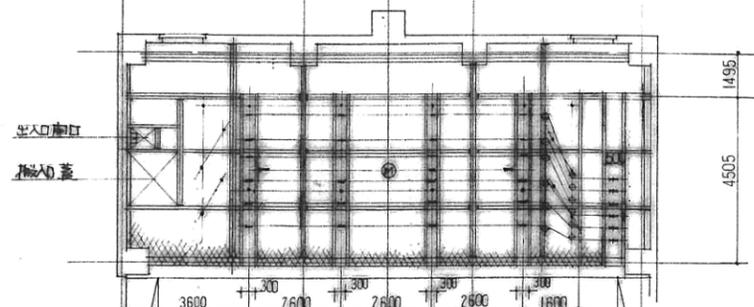
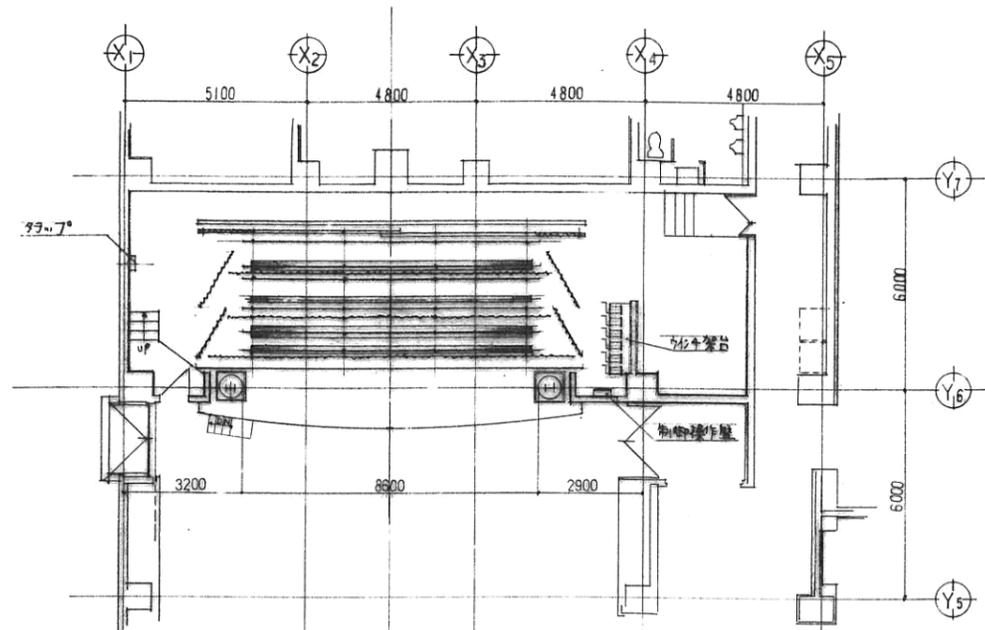
設計年月日 89.3

全葉 53

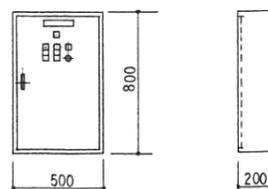
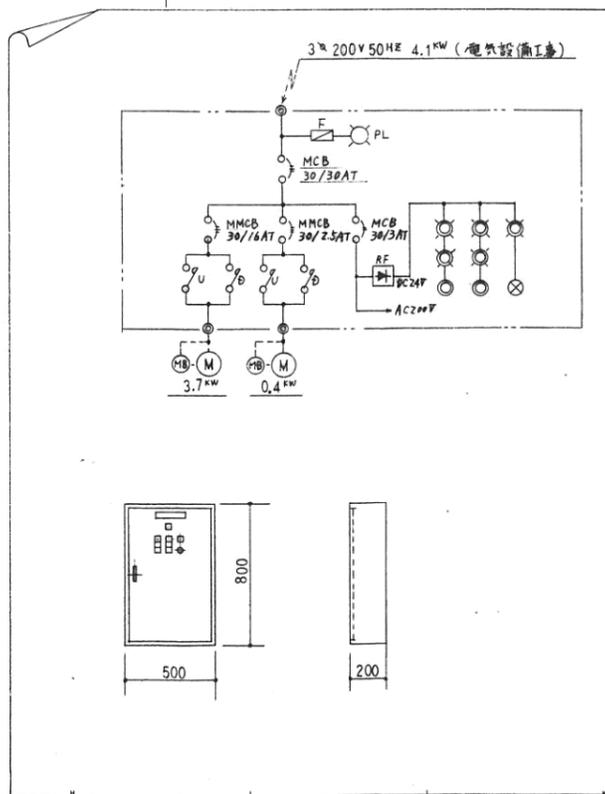
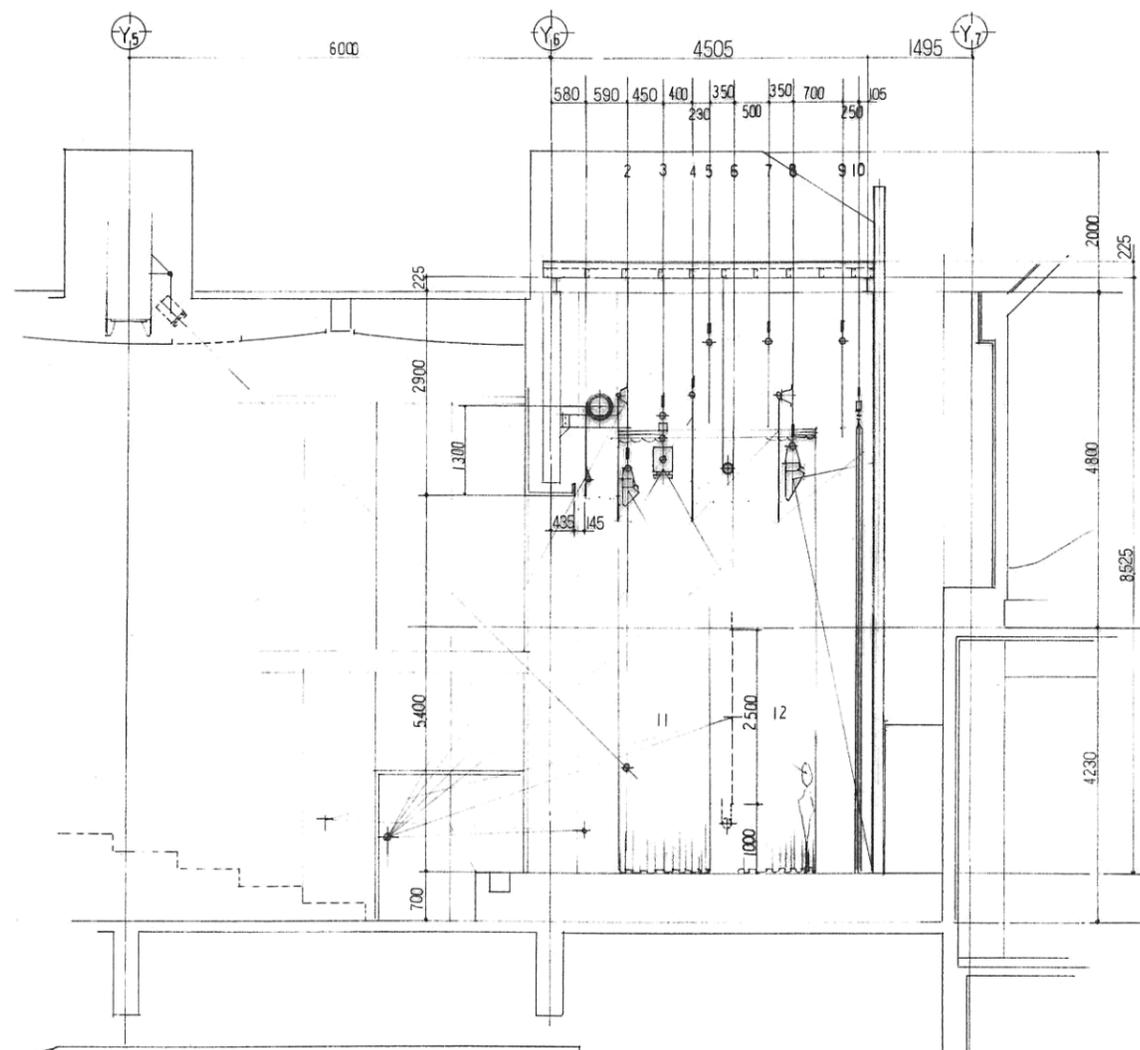
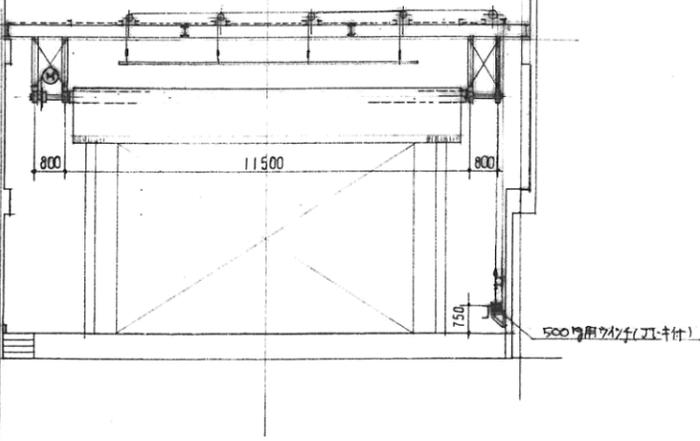
No. 41

工事名 下田町町民交流センター(仮称)

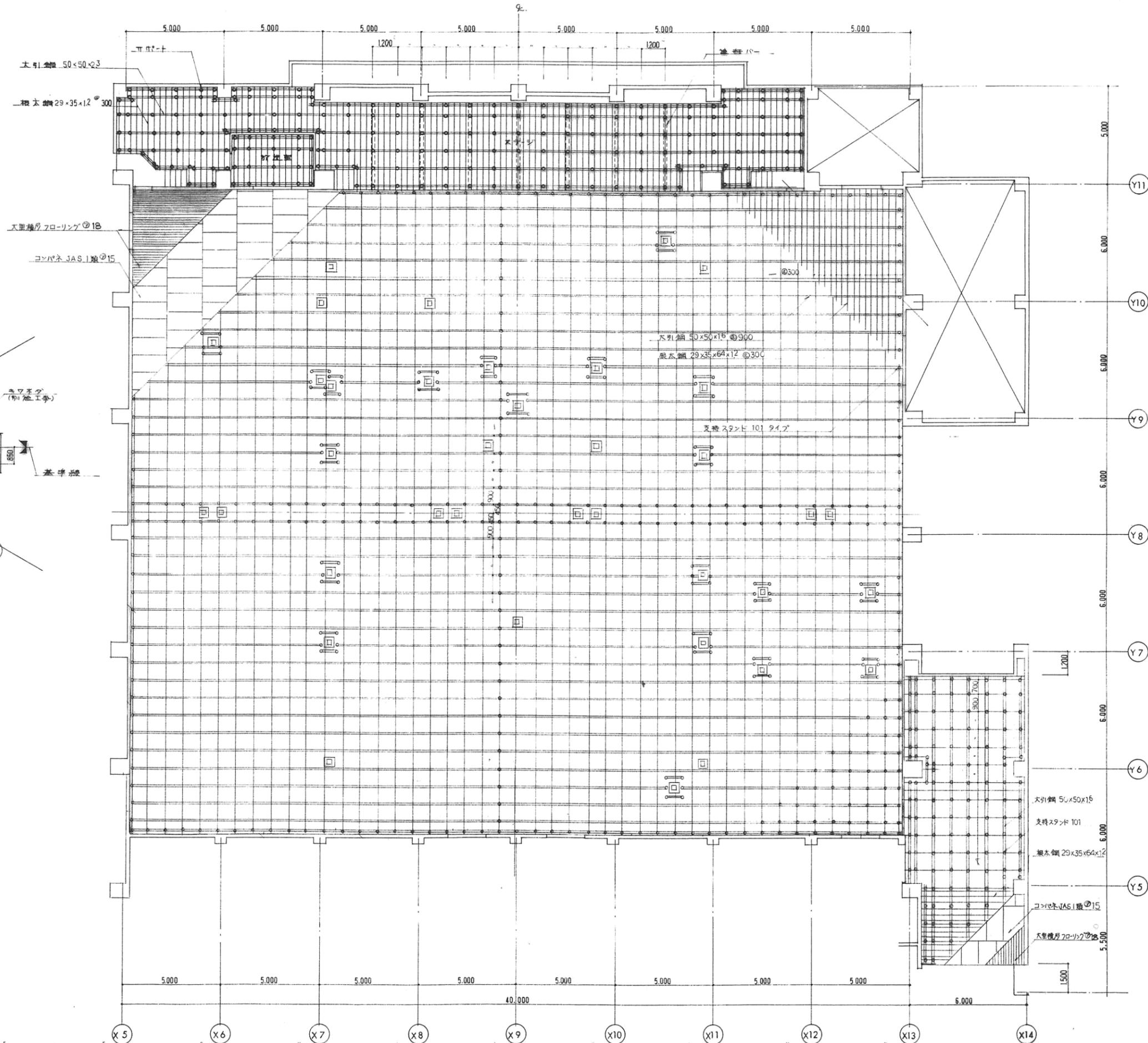
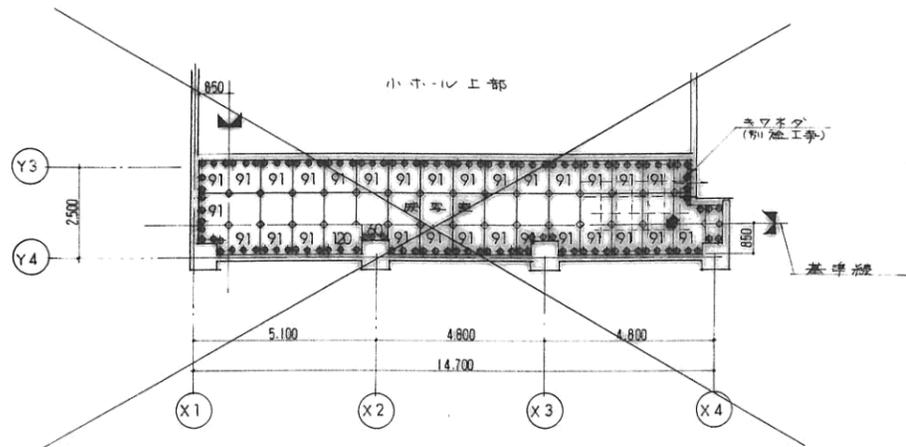
図面名称 舞台機械 群組図(2) Scale 1/50



※アト-欄部材は構造図参照



NO	名称	型式	寸法	動力	速度	備考	幕 地 (別途)
1	巻取り機	電動巻取り	318.5 x 11200	3.7kW	20%W	150 7L4寸付	面障織 11.000 x 6.700
2	ポーターライト	手動ケイン式	42.7 x 8.900			一文字 NO1 付	覆入別荘 10.200 x 1.800 x 2階付
3	ガスパンライト						
4	一文字幕 NO2	固定吊	34.0 x 9.000				覆入別荘 9.000 x 1.800 x 2階付
5	美術ボタン NO1	手動ケイン式	42.7 x 8.900				
6	巻取りスリール	電動巻取り式	14 x 6.690 x 2500	0.4kW	15%W	ホワイト 6.900W = 6000H	
7	美術ボタン NO2	手動ケイン式	42.7 x 8.900				
8	ポーターライト					一文字 NO3 付	覆入別荘 9.000 x 1.800 x 2階付
9	美術ボタン NO3						
10	バック幕	固定吊・手動加減	7mm 11.000				覆入別荘 5.800 x 6.500 x 2階付
11	袖幕 NO1	固定吊	27.2 x 1.600				1.600 x 6.200 x 2階付
12	袖幕 NO2						1.600 x 6.200 x 2階付



備考 \_\_\_\_\_

整理番号 \_\_\_\_\_

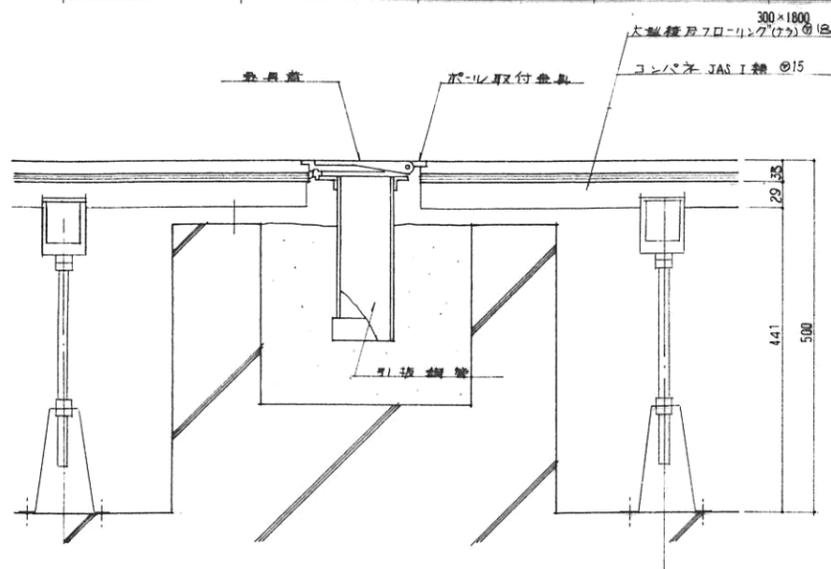
設計年月日 89.3

全業 53

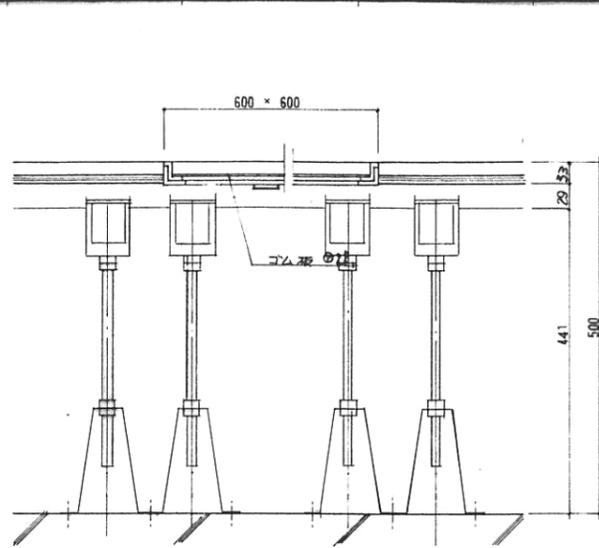
No. 43

工事名 下田町町民交流センター(仮称) 工事

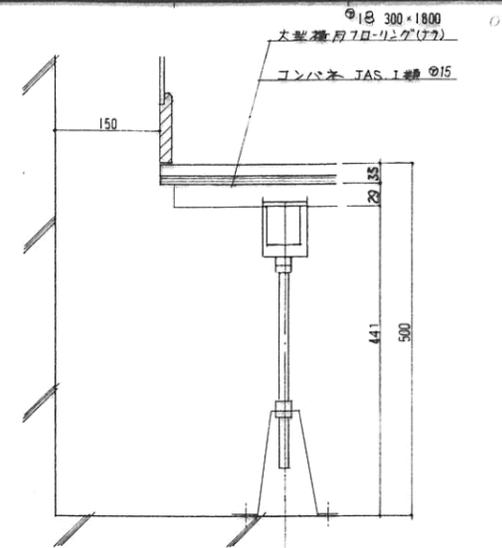
図面名称 鋼製床 詳細図(1) Scale 1/100



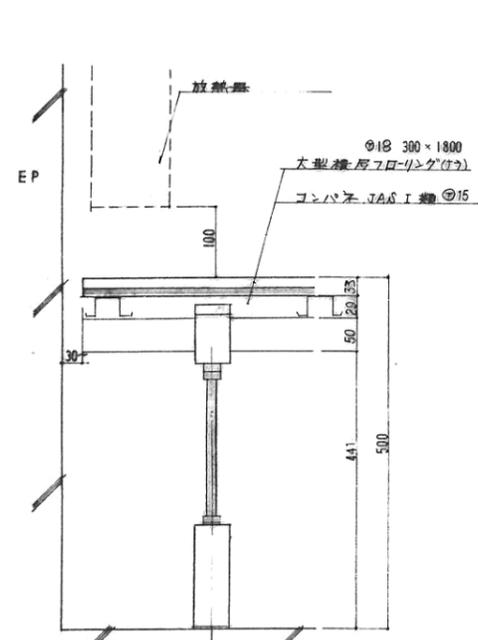
体倉器具基礎断面図 S=1/5



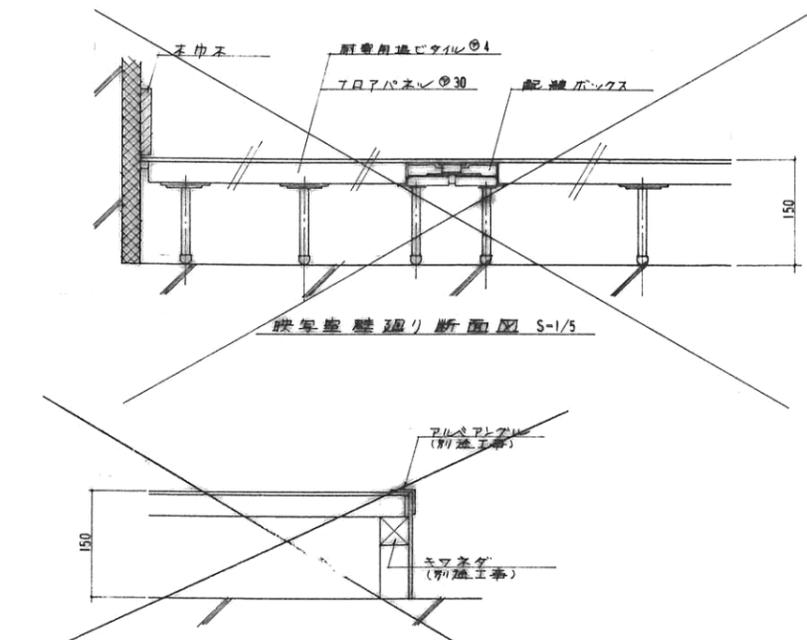
床下点検口断面図 S=1/5



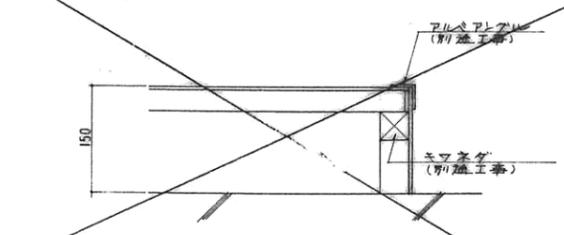
壁廻り断面図 S=1/5



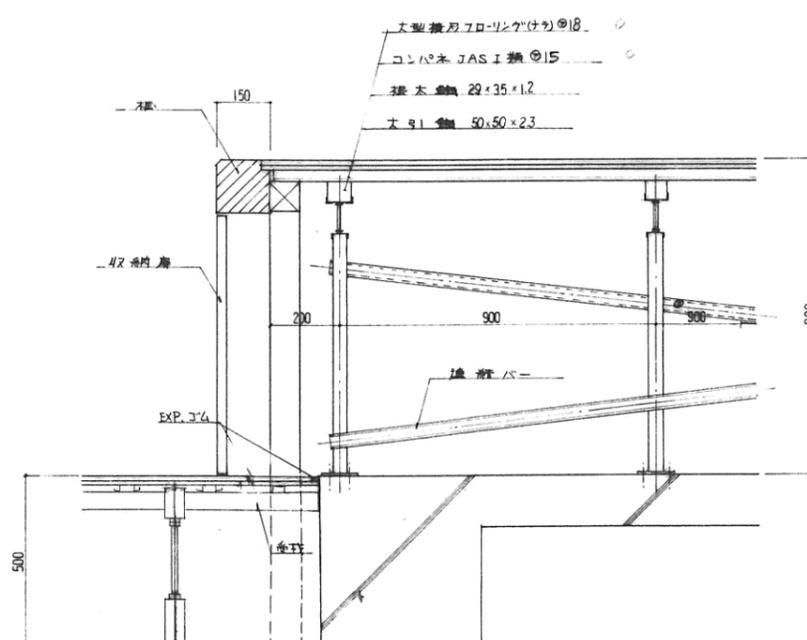
材料倉部分壁廻り S=1/5



壁廻り断面図 S=1/5



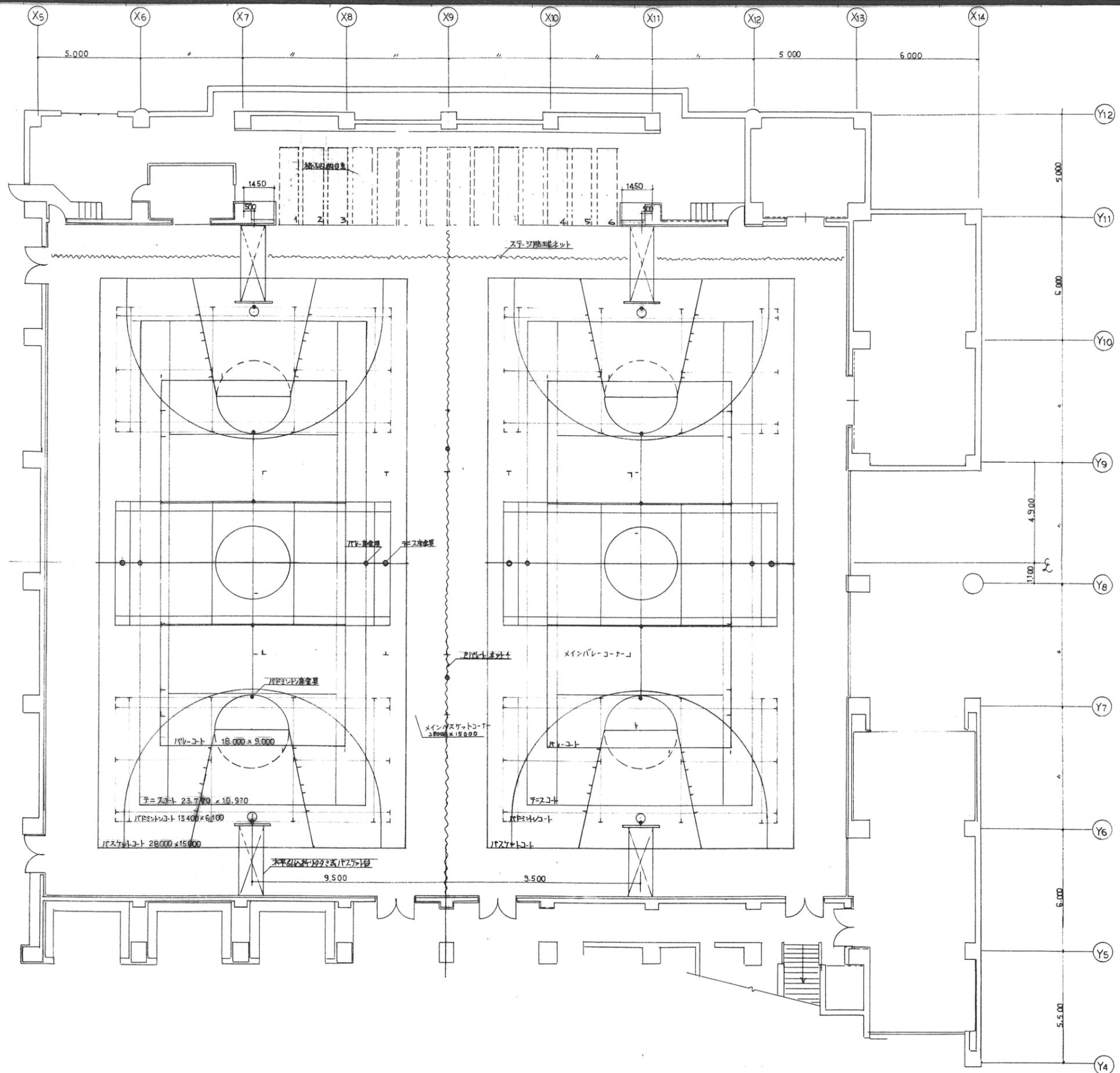
Iリ種部分断面図 S=1/5

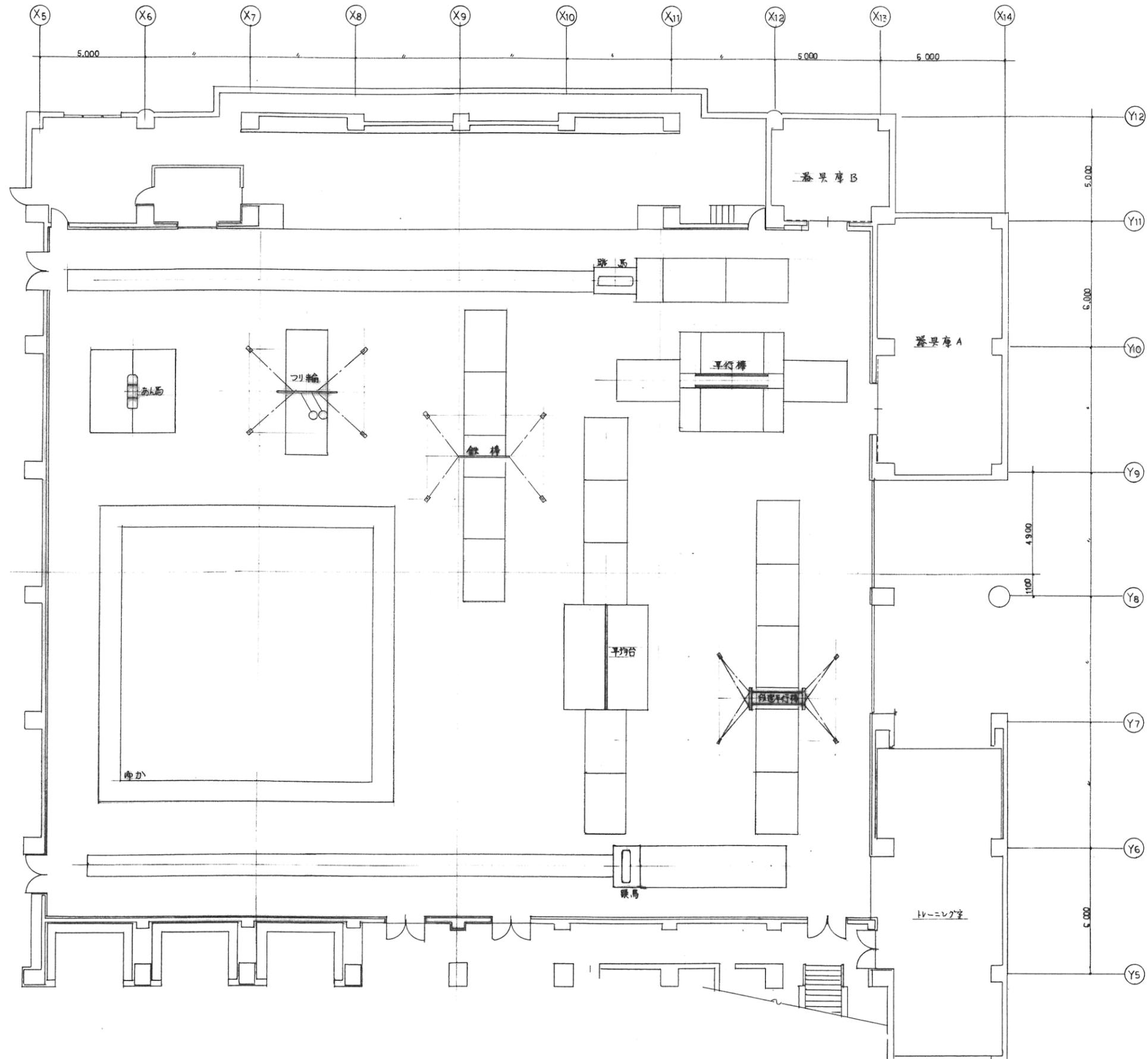


ステージ壁廻り断面図 S=1/10

備考	整理番号	設計年月日	全葉	No.	工事名	工事
		89-3	53	44	下田町町民交流センター(仮称)	
図面名称					鋼製床 詳細図(2)	Scale 1/5, 1/10, 1/30

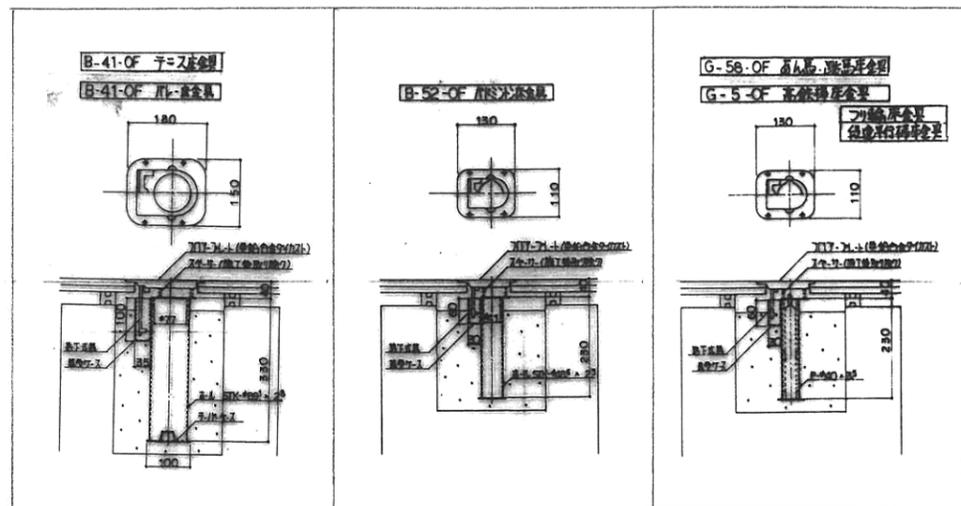
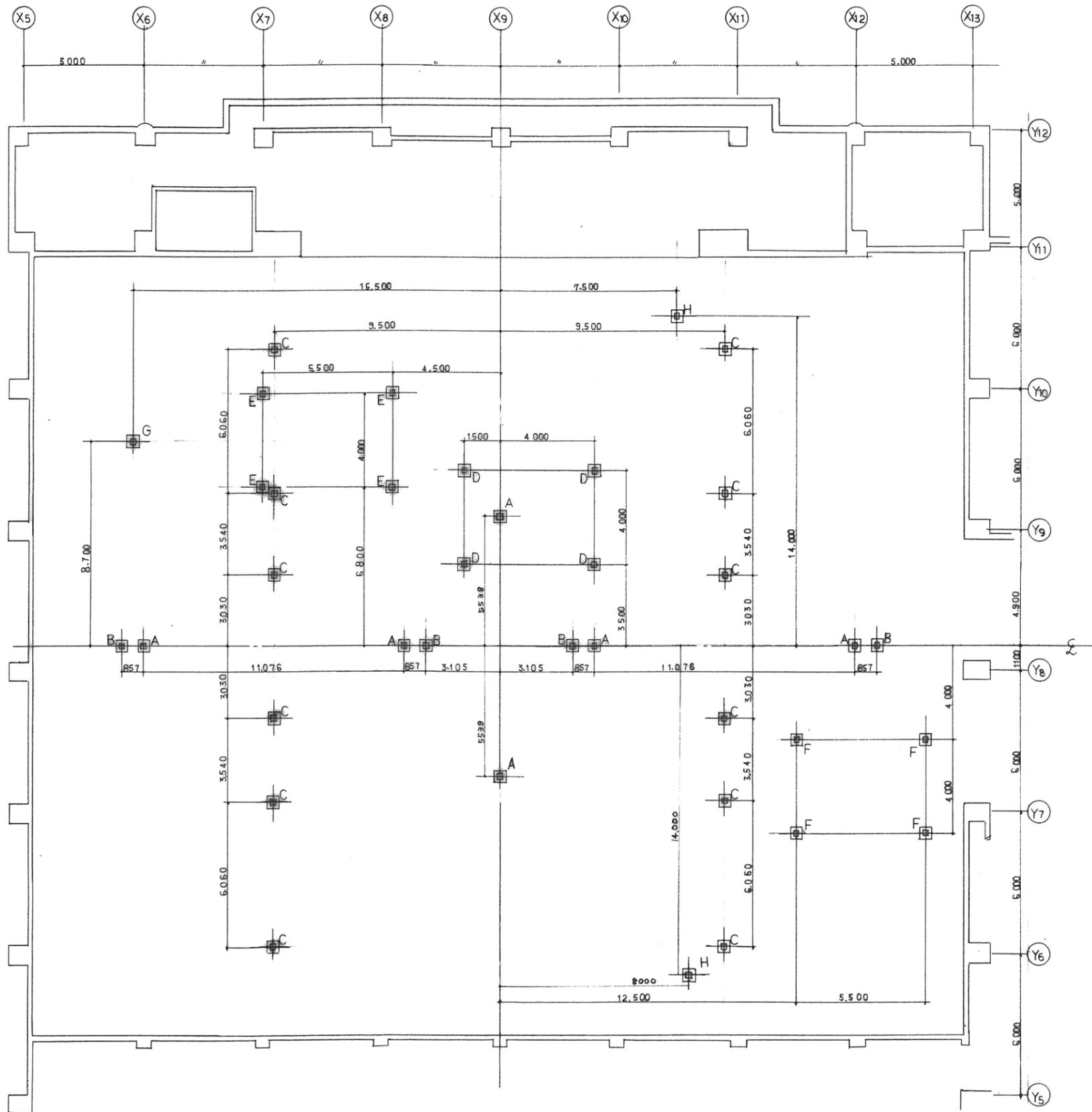
NO	名称	品番	数量	規格	仕様	O:工事 X:明細
1	バレー支柱	B-33-B	2柱	φ76 <sup>2</sup> 鋼管 高さ調整ハット付 1800×2430 本脚面用蓋付		X
2	バレー床金具	B-41-OF	3柱	φ76 <sup>2</sup> 支柱用 完全遮蓋型 スライドロック方式 亜鉛合金ダイヤル蓋		O
3	テニス支柱	B-38	2柱	φ76 <sup>2</sup> 鋼管 高さ調整ハット付		X
4	テニス床金具	B-41-OF	2柱	φ76 <sup>2</sup> 支柱用 完全遮蓋型 スライドロック方式 亜鉛合金ダイヤル蓋		O
5	バドミントン支柱	B-51-A	6柱	φ40鋼管 床脚プラスチック 日本バドミントン協会承認品		X
6	バドミントン床金具	B-52-OF	6柱	φ40支柱用 完全遮蓋型 スライドロック方式 亜鉛合金ダイヤル蓋		O
7	コートサイン付	バドコート	3面	サイン 2面 2800×1500 全ライン	サイン 1面 2800×1800 コーナー	O
8	バレー	バレー	3面	サイン 2面 1800×900 6人制サイン	サイン 1面 1800×900 コーナー	O
9	硬式テニス	硬式テニス	2面	23770×10970		O
10	バドミントン	バドミントン	2面	13400×6100 グラブル全ライン		O
11	バドミントン	バドミントン	4面	13400×6100 コーナー ポイント 20ヶ所		O
12	高台床金具	G-5-OF	1組	アンカー式完全遮蓋型 スライドロック方式 亜鉛合金ダイヤル蓋		O
13	フリクション金具		1組	"		O
14	段差抑止金具		1組	"		O
15	6人制床金具	G-5B-OF	1個	"		O
16	6人制床金具		2個	"		O
17	バドコート	B-12-A	2柱	木製地所シタタキ式 フロアハンドル式 プラスチック製床付		O
18	防球ネット	B-320-S	1張	8300×38400 両面操作式 ポリエチレン400 <sup>2</sup> 100 <sup>2</sup> 100 <sup>2</sup> 100 <sup>2</sup>		X
19		B-320-C	1張	8700×30300 両面操作式 ポリエチレン400 <sup>2</sup> 100 <sup>2</sup> 100 <sup>2</sup> 100 <sup>2</sup> 24 <sup>2</sup>		X
20	バドコート	G-743	6台	3800×1002 4x網時車輪巻上V-L式 正面/裏板付		O



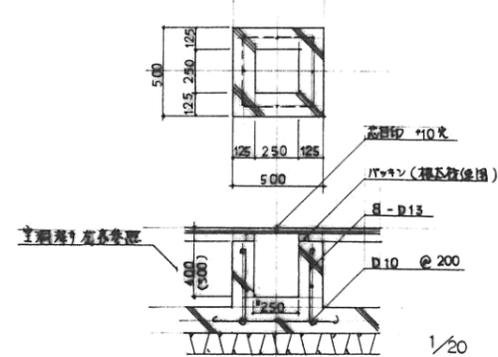


※ 体操器具は別途工事 床金具基礎は本工事。

備考	整理番号	設計年月日	全葉	No.	工事名	工事
		89-3	53	46	下田町町民交流センター(仮称)	
					図面名称	Scale 1/100
					体育器具 詳細図(2)	



記号	名称	数量	実積
A	ボール	6	400
B	テニス	4	400
C	バドミントン	12	300
D	高椅子	4	300
E	フリール	4	300
F	段差平行棒	4	300
G	馬籠	1	300
H	馬籠	2	300
	計	37	



※ 床金具埋設は可成り本工事。

備考

整理番号

設計年月日  
89.3

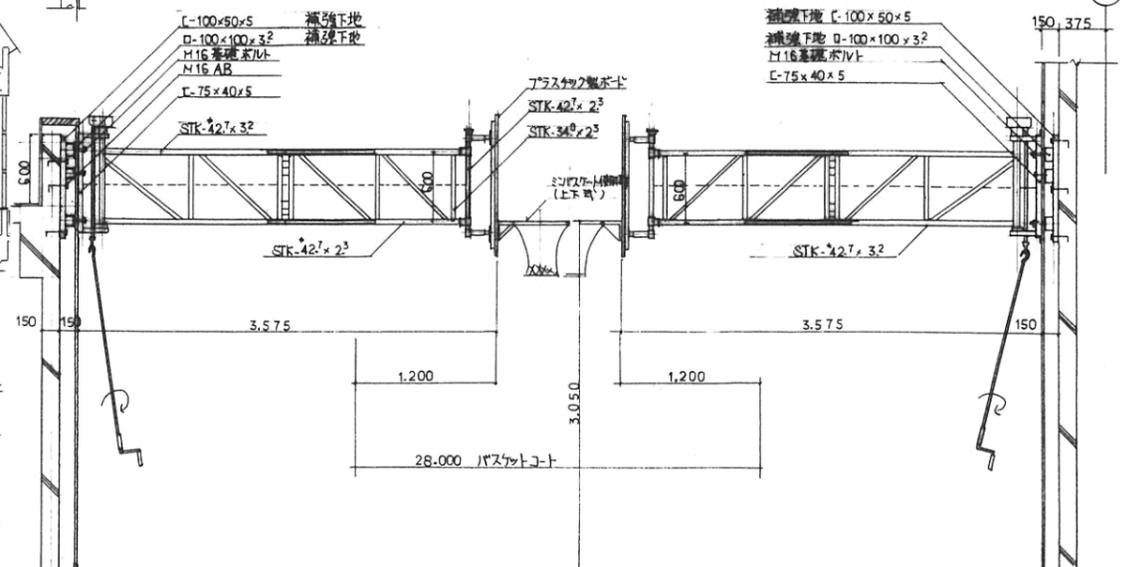
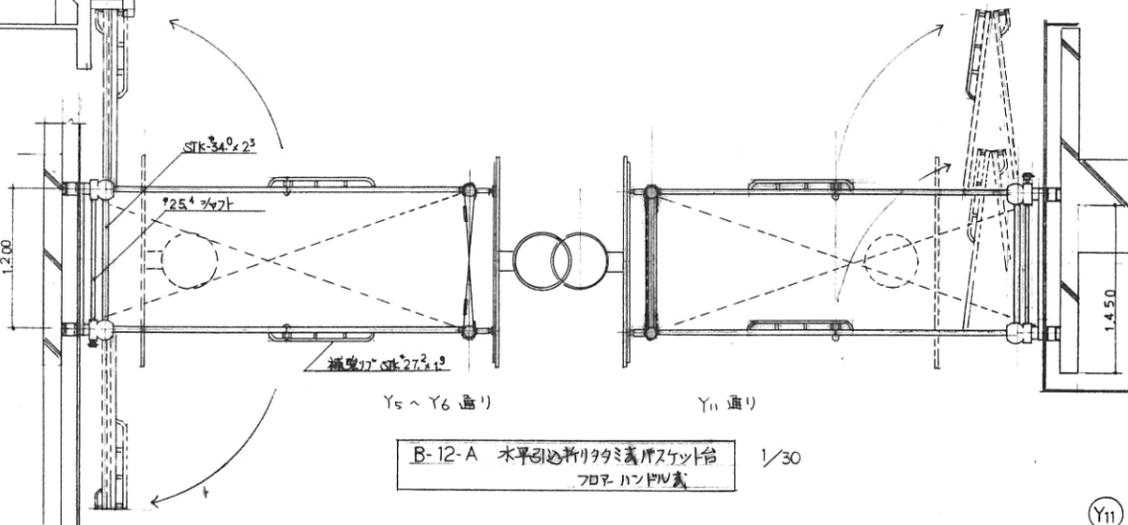
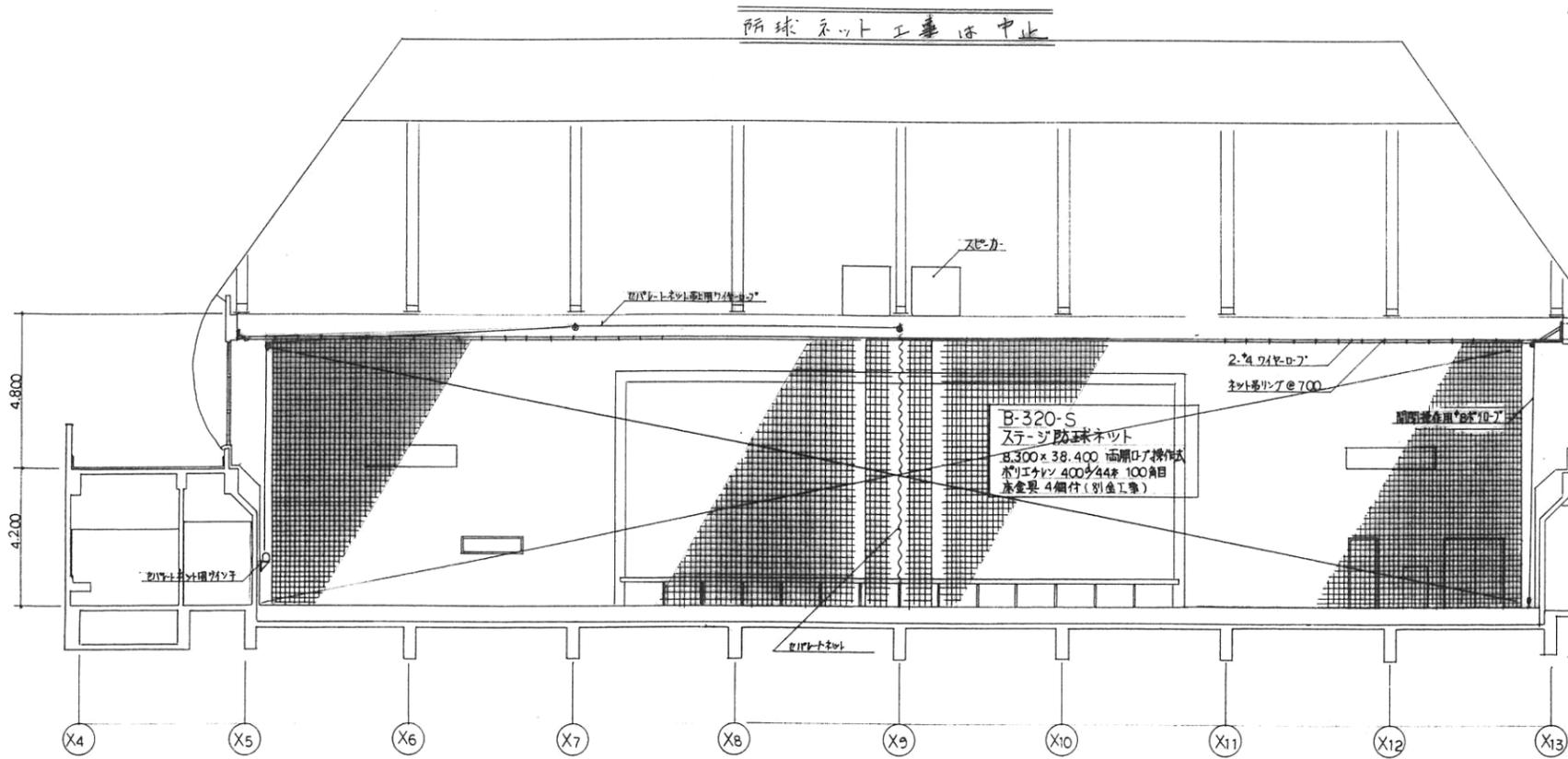
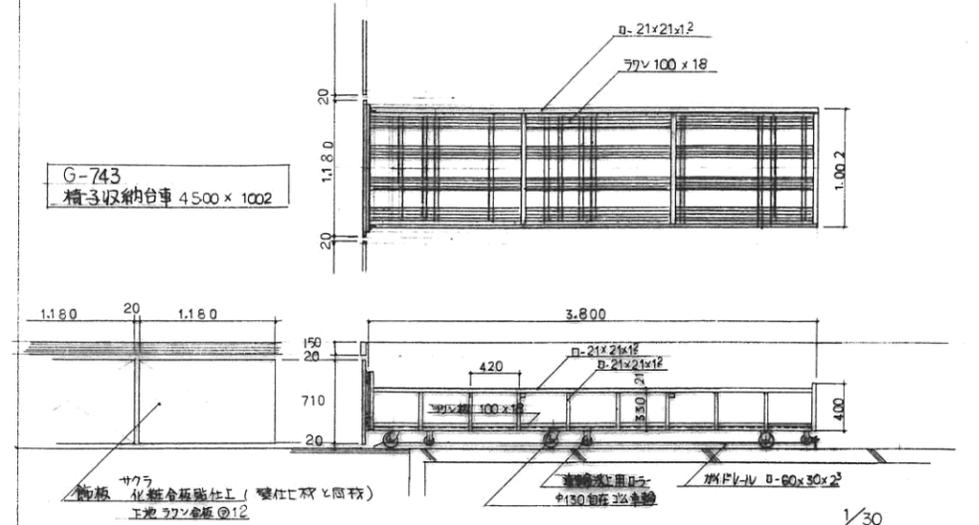
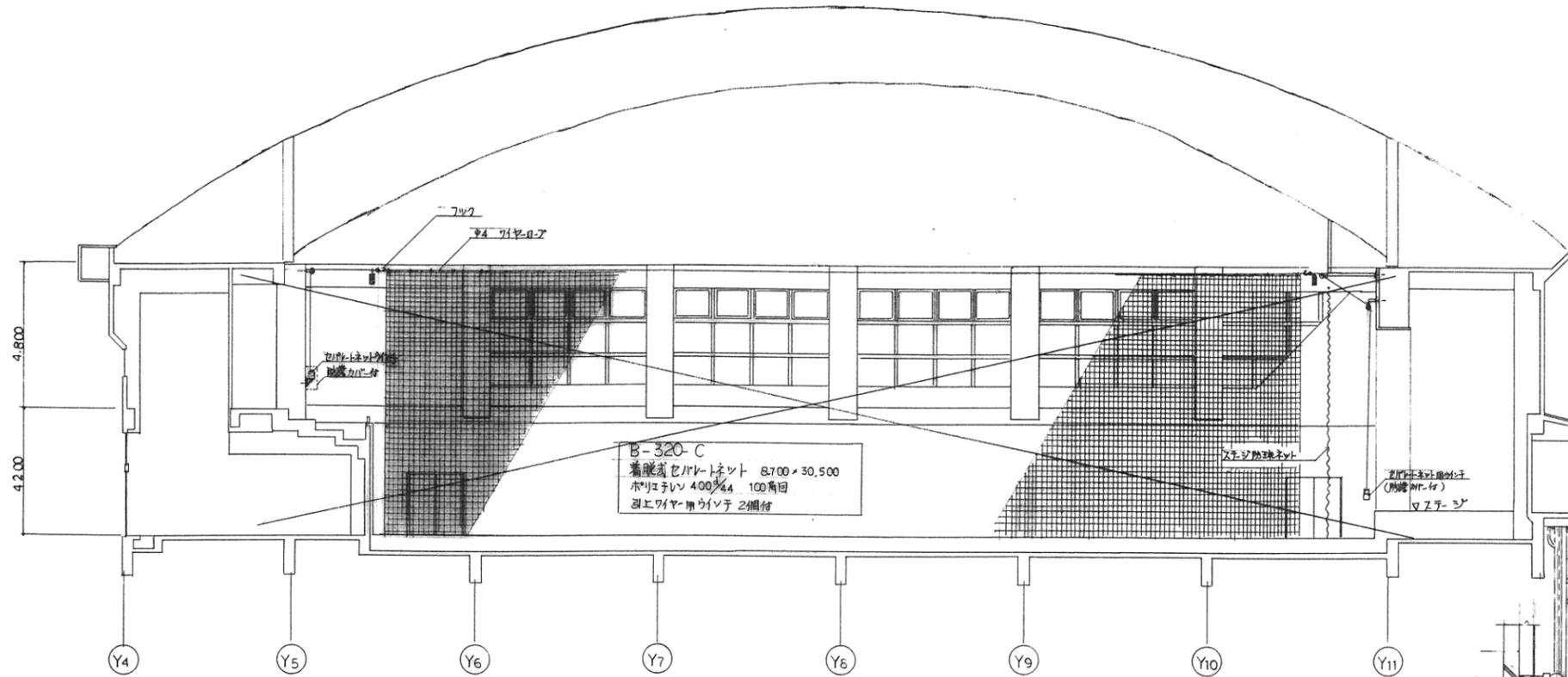
全葉  
53

No.  
47

工事名 下田町町民交流センター(仮称)

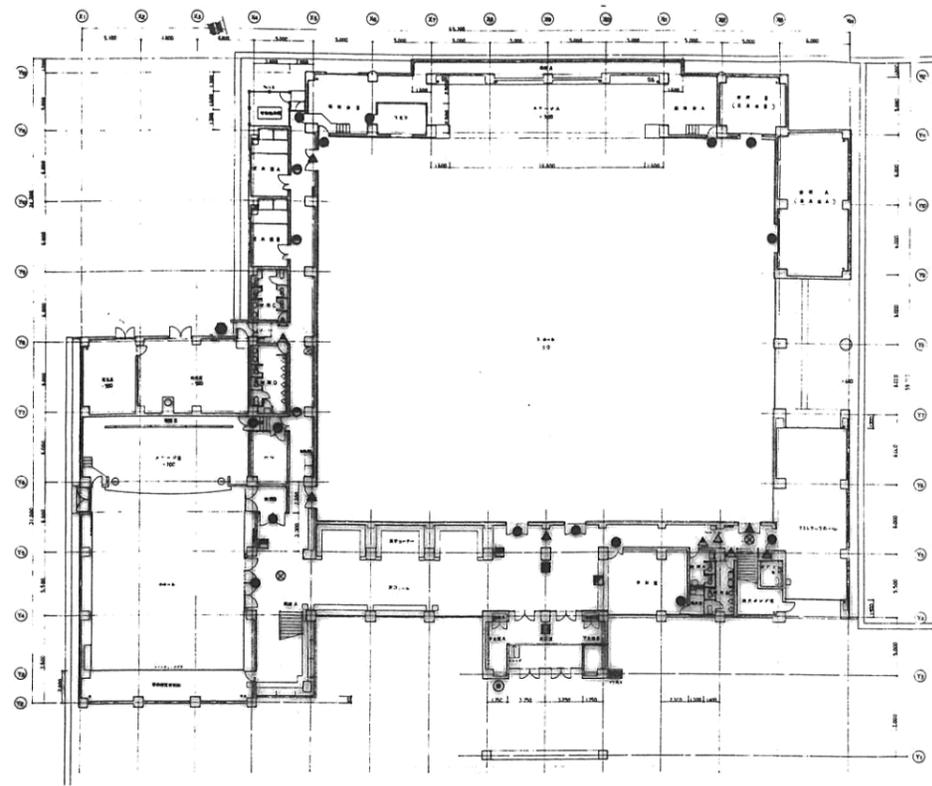
工事

図面名称 体育器具 詳細図(3) Scale 1/100 1/20

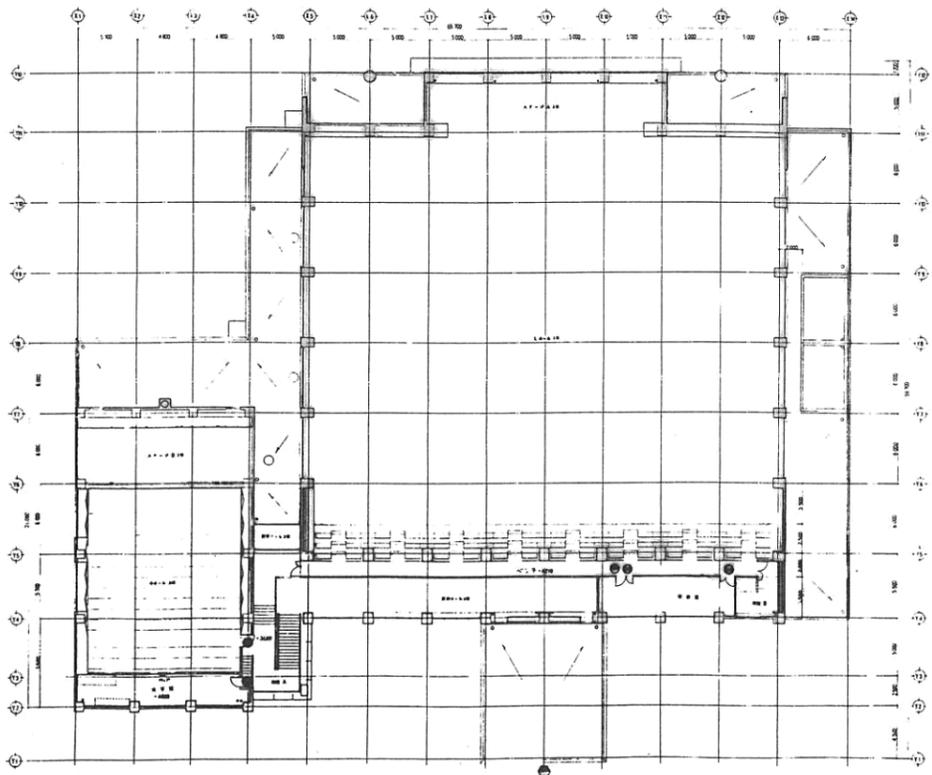


※ 防球ネットは別途工事。

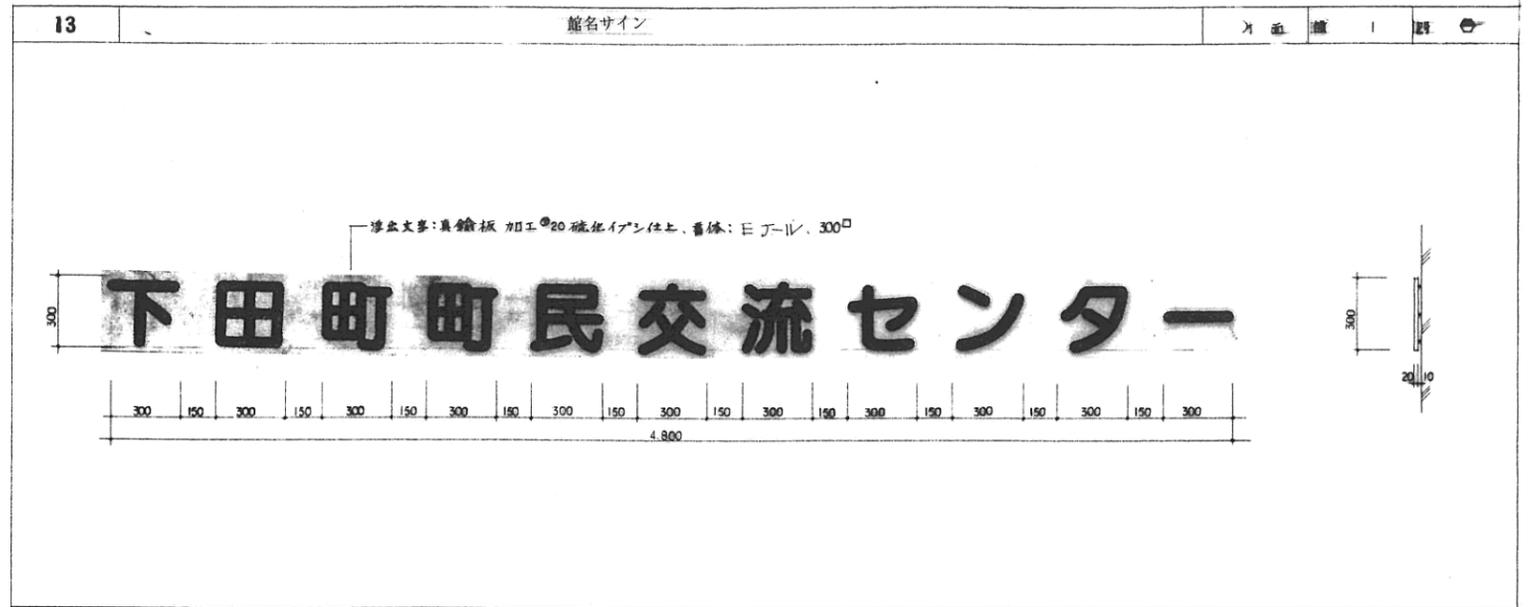
備考	整理番号	設計年月日 89.3	全葉 53	No. 48	工事名 下田町民交流センター(仮称)	工事 図面名称 体育館 詳細図(4) Scale 1/100 1/30
----	------	---------------	----------	-----------	-----------------------	---



1階 サインキープラン 1/300

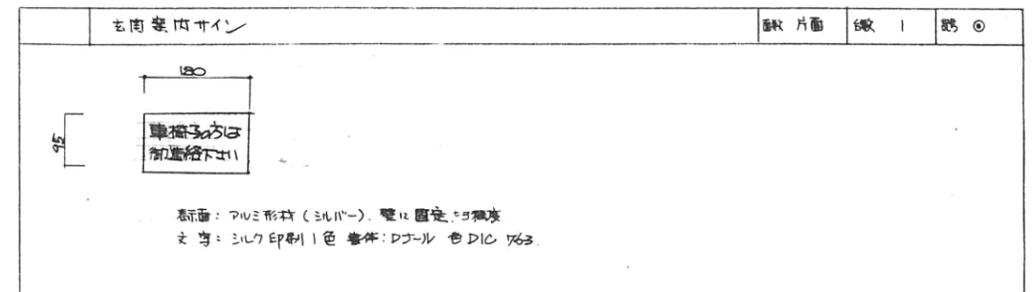


2階 サインキープラン 1/300



サインリスト

記号	名称	記号	名称
1	受付カウンターサイン	8	産物案内サイン(B)
2	産物サイン(奥並)	9	統合案内サイン
3	産物サイン(奥付)	10	誘導サイン(廊下付)
4	研習室サイン	11	産物案内入口サイン
5	ピクトサイン(廊下付)	12	パネル案内サイン
6	ピクトサイン(奥付)	13	産物サイン
7	産物案内サイン(A)	14	玄関案内サイン



備考

整理番号

設計年月日 全業  
89.3 53

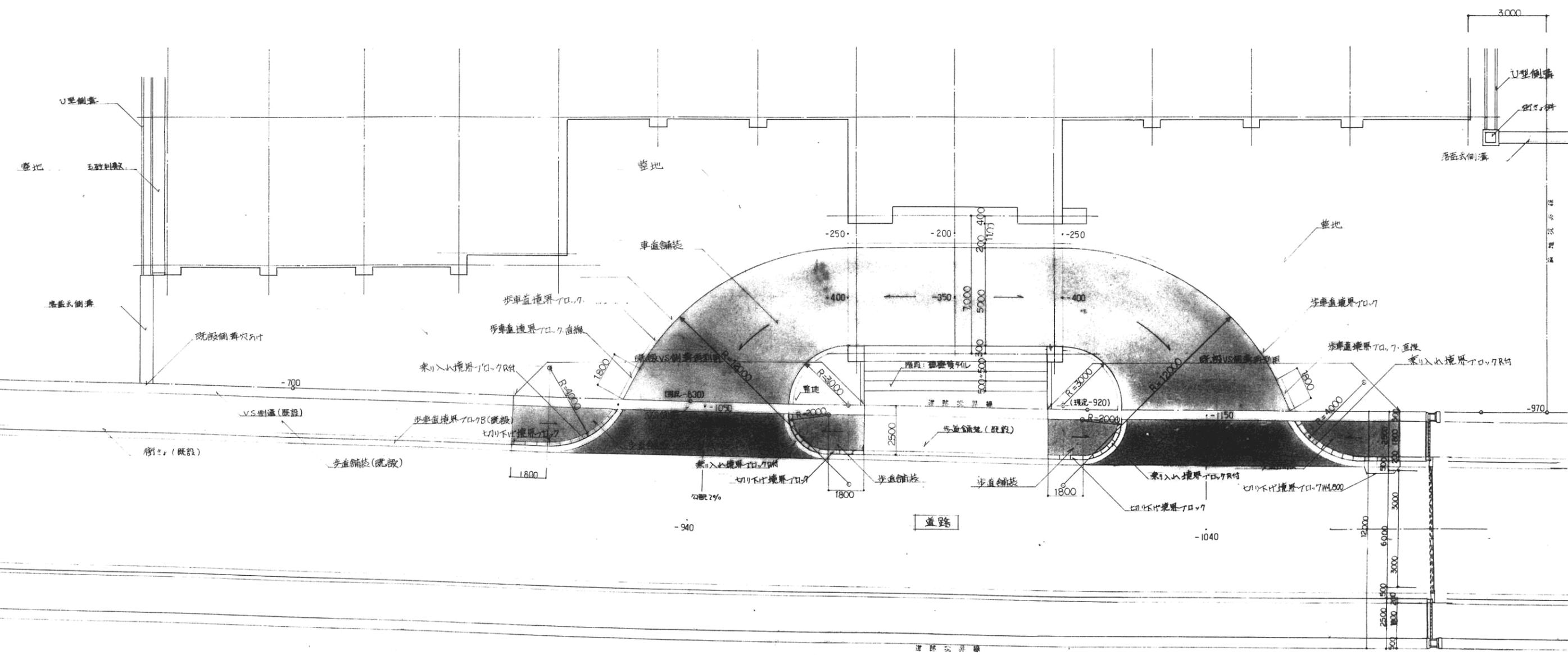
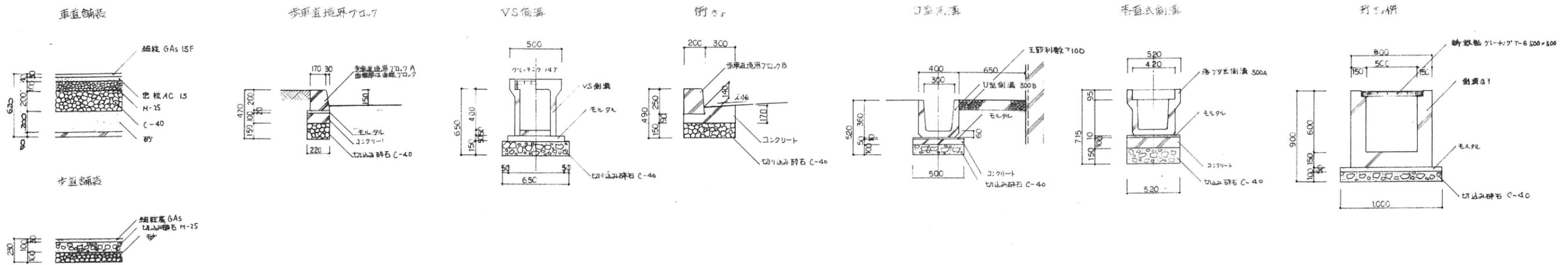
No. 49

工事名 下田町町民交流センター(仮称)  
図面名称 サインキープラン

工事

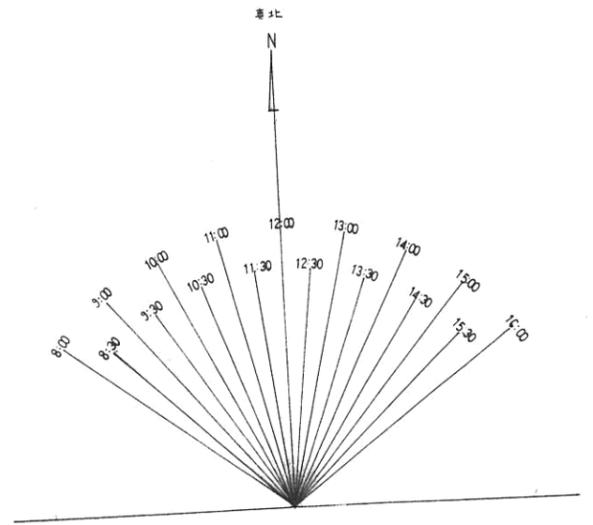
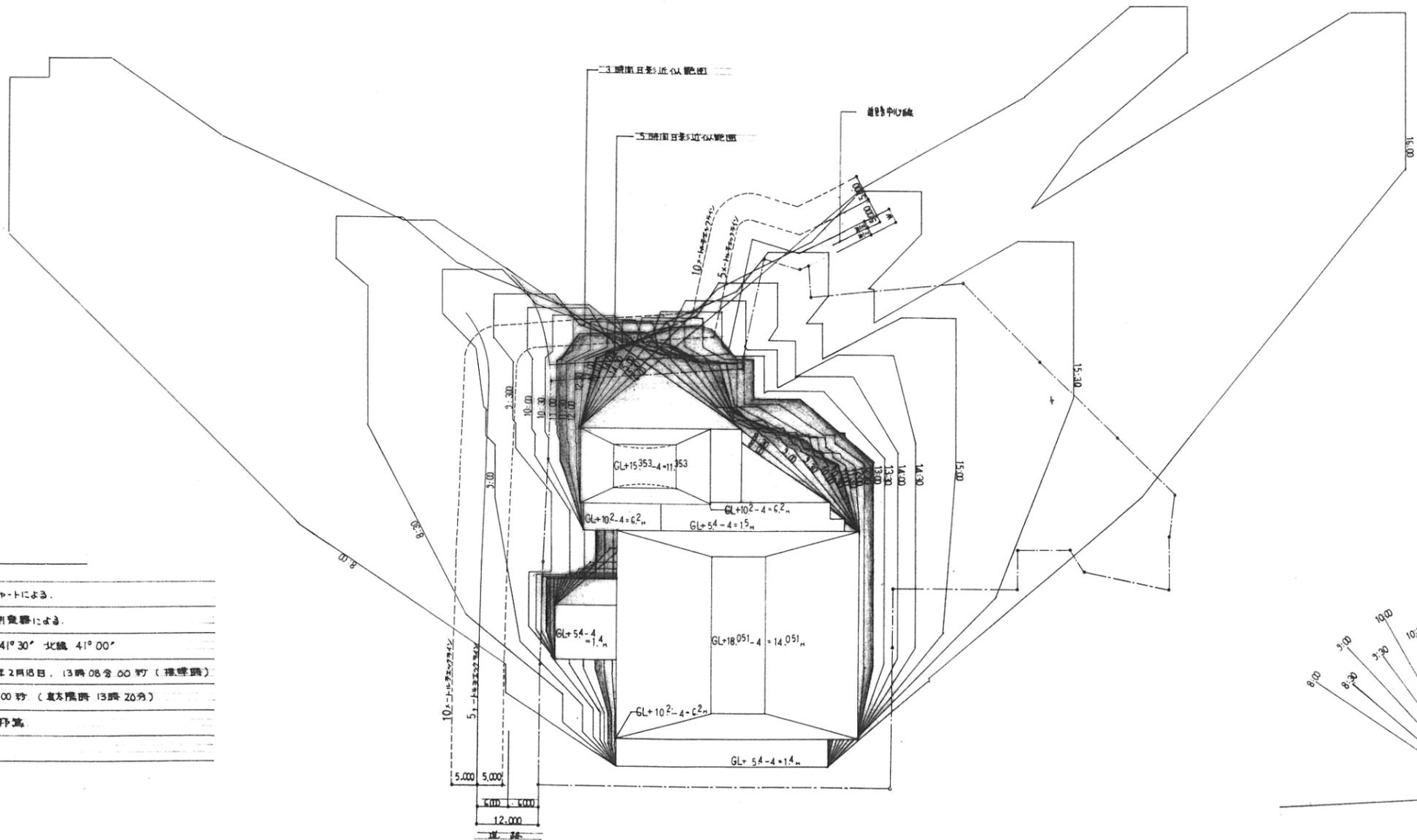
Scale 1/1

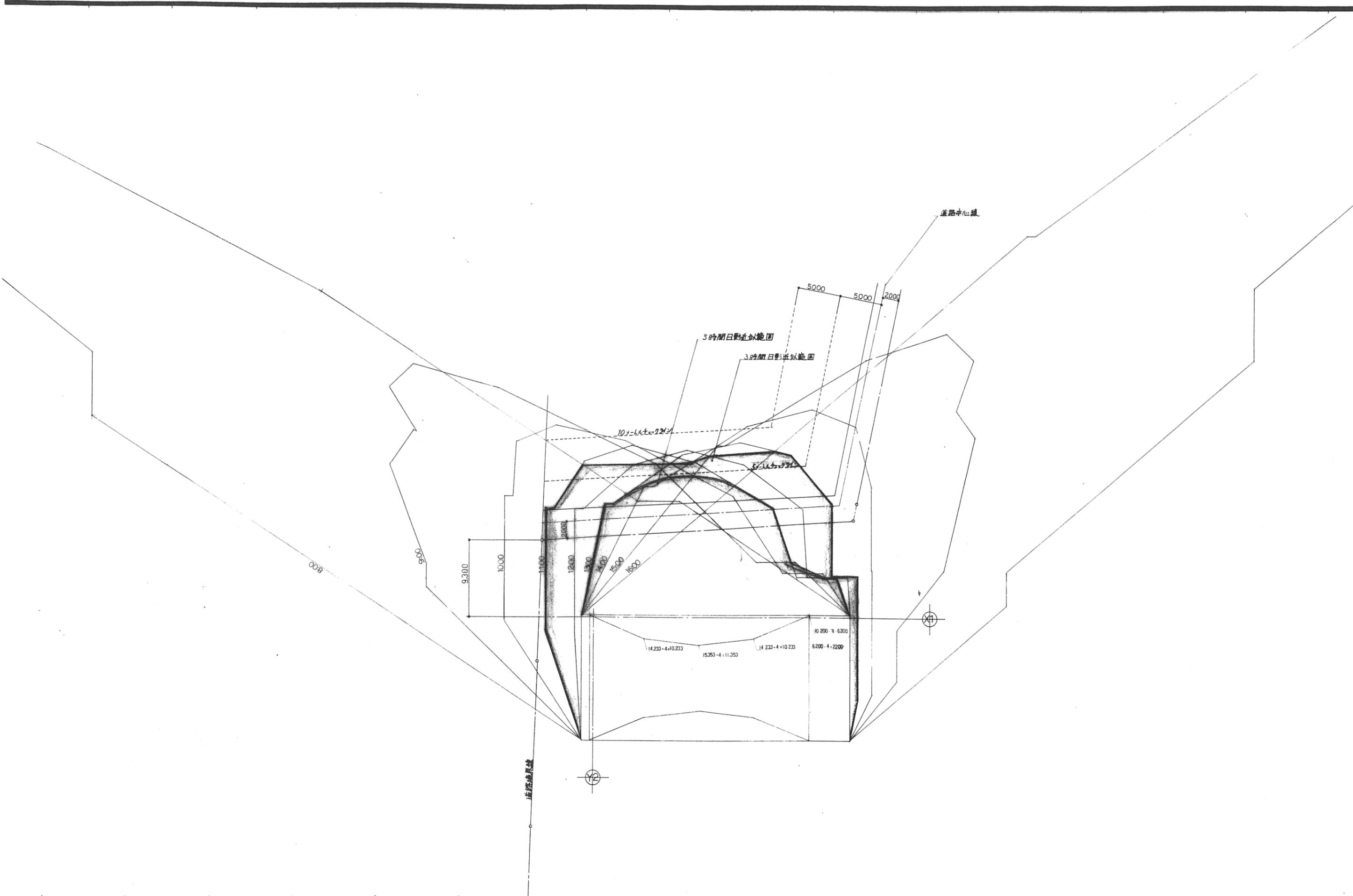




備考	整理番号	設計年月日	全業	No.	工事名	図面名称	Scale
		89.3	53	51	下田町民交流センター(仮称)	外構図	1/100

日影図作成	日影チャートによる。
方位測定	真北測定器による。
位置	東経 141° 30' 北緯 41° 00'
測定日時	1989年2月16日、13時08分00秒(標準時)
推算時差	12分00秒(真太陽時 13時20分)
測定者	根元 邦彦





備考

整理番号

設計年月日 89.3

全葉 53

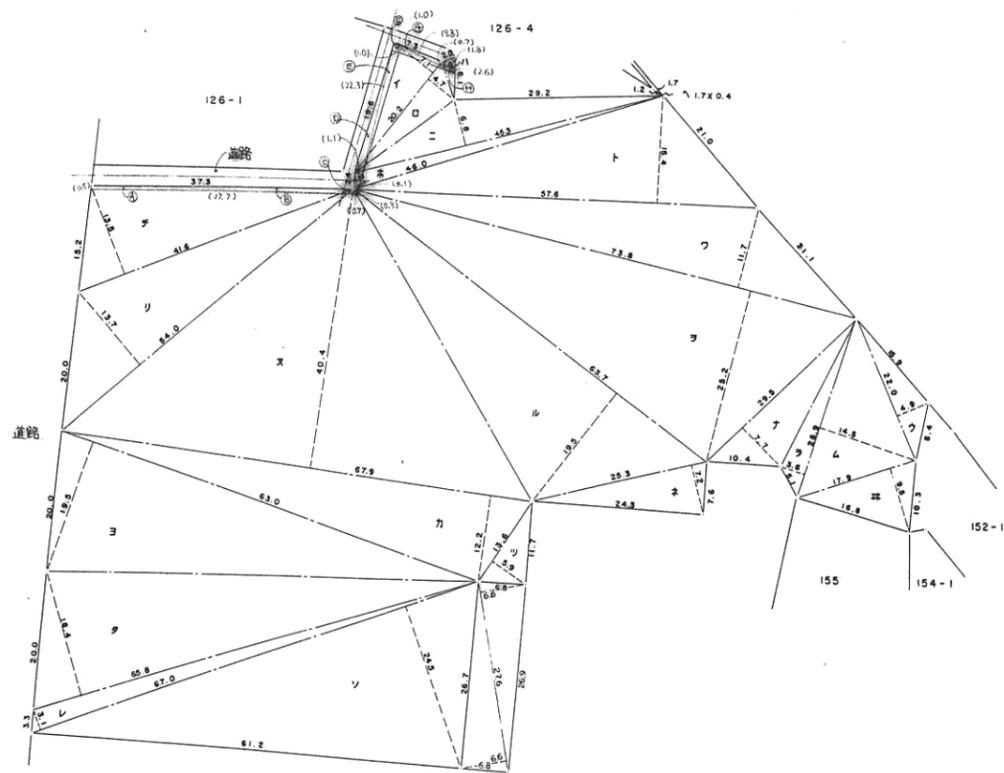
No. 52

工事名 下田町町民交流センター(仮称) 工事  
 図面名称 日影圖 Scale 1/200



求積図

S=1:500



面積計算書

符号	底辺	高さ	積面積
イ	20.2	7.1	143.42
ロ	20.2	4.7	94.94
ハ	6.1	1.9	11.59
ニ	45.3	6.8	308.04
ホ	46.0	2.1	96.60
ヘ	1.7	0.4	0.68
ト	57.6	15.4	887.04
チ	41.6	13.5	561.60
リ	54.0	13.7	739.80
ス	67.9	40.4	2743.16
セ	63.7	19.2	1242.12
ソ	73.8	29.2	1899.76
ダ	73.8	11.7	863.46
デ	67.9	12.2	828.38
ド	63.0	19.5	1228.50
ナ	65.8	18.4	1210.72
ネ	67.0	3.1	207.70
ノ	67.0	24.5	1641.50
ハ	13.6	5.9	80.24
ヒ	26.3	7.2	189.16
フ	29.5	7.7	227.15
ブ	26.9	3.6	96.84
パ	26.9	14.6	390.06
ペ	22.0	4.9	107.80
ヘ	17.9	9.5	170.05
合計			19923.33
イ～ハ			7561.669
ト	27.6	6.6	182.16
チ	27.6	6.6	182.16
合計			364.32
イ～ハ			182.16
① 敷地面積合計			8143.825
(道路幅員含む)			

符号	底辺	高さ	積面積
A	37.7	0.5	18.85
B	37.7	0.7	26.39
C	3.1	0.3	0.93
D	22.3	1.1	24.53
E	22.3	1.0	22.30
F	9.8	1.0	9.80
G	9.8	0.7	6.86
H	2.6	1.8	4.68
合計			114.34
A～H			57.17

② ①の道路幅員の面積 57.17

従算基準法上の敷地面積 ①-②  
8,086.655